Panasonic



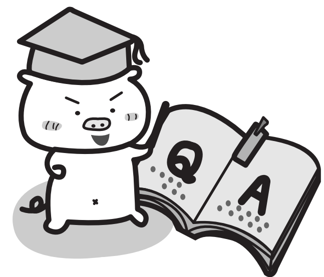
パーソナルコンピューター
取扱説明書『一問一答集』

品番 CF-X1 シリーズ

パソコンの一般的な操作方法やよくある質問を紹介しています。

知りたいとき・困ったときのQ&A

一問一答集



本書のほかに…

はじめましてパソコン
知っておいてほしいこと・必ずやってほしいこと・パソコンの基本のほか、パソコンによって広がる世界について紹介しています。

活用例集
パソコンを楽しく便利に使いこなすための活用例を紹介しています。

この説明書での約束ごと

キーの表記

・キーの文字は、説明や操作に必要な文字だけを四角で囲んでいます。

（例）N/み　N と書かれていたら N/み を押して「N」を入力する意味です。
み と書かれていたら N/み を押して「み」を入力する意味です。

・あるキーを押しながら、別のキーを押すような操作の説明は、次のように「＋」を使って表記します。

（例）Fn + F5　：Fn を押しながら F5 を押す

参照先の表記

参照してほしいページ・項目・他の説明書などがある場合は、📖 の後に参照先を記載しています。

（例）📖 本書 24 ページ
📖 本書 25 ページ「大切なデータを守るには？」
📖『はじめましてパソコン』「使う前の準備」

画面やイラスト

本文中の画面やイラストは一例です。一部実際と異なる場合があります。

機種によって説明が異なる場合

（例）

<DVD-ROM ドライブ搭載機種のみ >： DVD-ROM&CD-R/RW 一体ドライブを搭載している CF-X1FR、CF-X1FM には、「DVD-ROM ドライブ」についての説明がすべてあてはまります。
CD-R/RW ドライブを搭載している CF-X1FW にはあてはまりません。



もくじ

トラックボール キーボード ジョグホイール

ディスプレイ

もくじ

ドライブ ディスク ファイル フォルダー

アプリケーション

もくじ

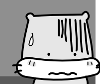
電子メール インターネット

周辺機器

深刻なトラブル

付録

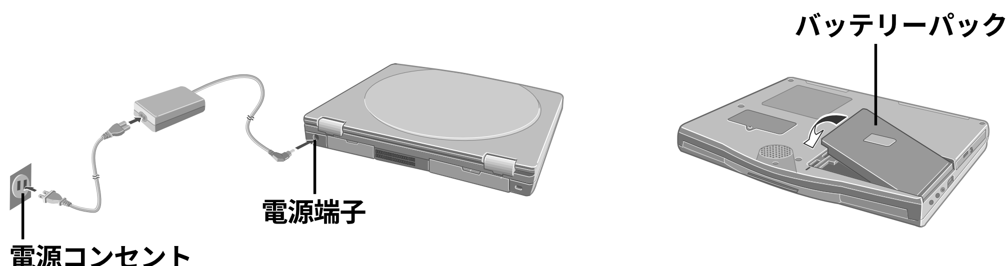
電源が入らない





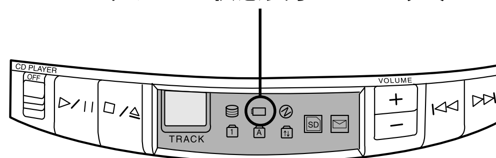
接続忘れや接続不良はよくあることです。もう一度確認してください。

チェック AC **アダプターが電源端子および電源コンセントに差し込まれているか、そしてバッテリーパックが正しく入っているか確認してください。**



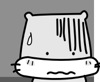
チェック **バッテリーパックの状態表示ランプが赤色になっていませんか？**
この場合、バッテリー残量がわずかしかないため起動できない状態を意味します。
AC **アダプターを接続してください。**

バッテリー状態表示ランプ（▭）



チェック **いったん電源を切って**AC**アダプターおよびバッテリーパックを外してから再度装着し、再度起動してみてください。**

Windows が起動しない





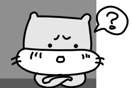
チェック **フロッピーディスクドライブにフロッピーディスクが入ったままになっていませんか？**

Invalid system disk
Replace the disk, and then press any key.

と表示される場合は、システムを起動できないフロッピーディスクがドライブにセットされたままになっていることを意味します。この場合、フロッピーディスクドライブからディスクを抜いて、何かキーを押してください。

> **セットアップユーティリティの設定によっては「プロダクトリカバリー**CD-ROM**」がドライブにセットされていても上記メッセージが表示されることがあります。この場合、ドライブから「プロダクトリカバリー** CD-ROM**」を取り出してください。**

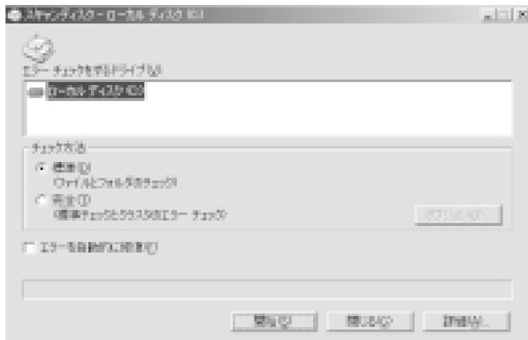
こんな画面のときどうすればいい？





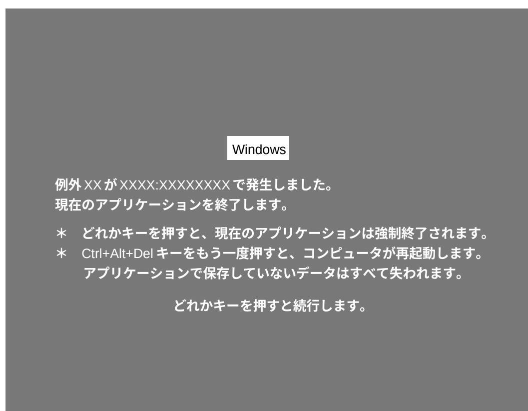
問題が起こった場合に表示される画面の一例を紹介します。

＜画面＞



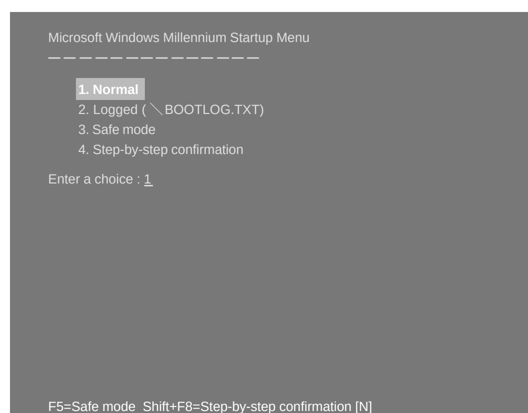
＜対処方法＞

ハードディスクのエラーを検出する「スキャンディスク」が起動しています。
これは終了時に、正しい方法で終了しなかった場合（例えば、電源スイッチを4秒以上スライドした場合など）に起動します。
画面に従って操作してください。また、パソコンは必ず正しい方法で（[スタート]→[Windowsの終了] から）終了するようにしてください。



青い画面で表示されます。
パソコンに何らかの問題が発生しています。
Ctrl と Alt を押したまま Delete を押して、パソコンを再起動してください。
（何度かこの操作をしないと再起動しない場合があります。）
それでも動作しないとき

- **電源スイッチを 4 秒間スライドし続けて電源を切り、再度電源を入れてみる。**
- **AC アダプターとバッテリーパックを外し、再度取り付けて電源を入れてみる。**

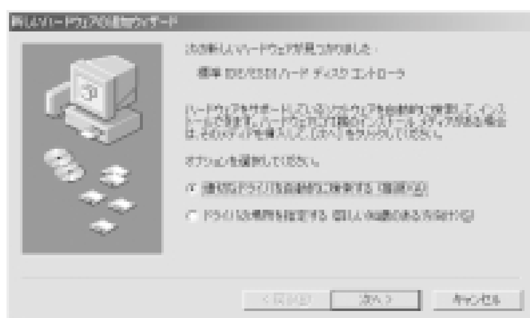


パソコンに何らかの問題が発生しています。
↑ ↓ で「3. Safe mode」を選んで Enter を押してください。
Windows が Safe mode で起動します。
Safe mode とは必要最低限の能力で起動するモードで、このままでは、Windows の多様な機能を使うことはできません。いったんWindows を正しい方法で終了し、再度電源を入れてください。
再度、左の画面が表示されたら、今度は「1. Normal」を選んでみてください。

アクティブ デスクトップの 修復



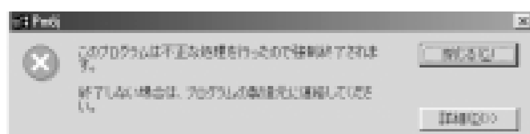
パソコンに何らかの問題が発生しています。
「アクティブデスクトップの復元」をクリックすると、画面は通常の画面に戻ります。
パソコンを再起動することをおすすめします。



新しい機器を接続しましたか？
接続した機器の説明書に従って操作してください。「次へ」をクリックし、画面に従って操作するだけで設定が完了する場合もあります。
（左の画面は市販のPCカードをPCカードスロットに取り付けたときの画面例です。）



メモリーが不足しています。
使っていないアプリケーションを終了してください。
念のため再起動することをおすすめします。

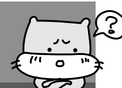


アプリケーションの操作中に何らかの問題が発生しました。「閉じる」をクリックすると原因と思われるアプリケーションが強制的に終了されます。作業中のファイルは保存されていない場合があります。また、継続して使う場合、念のためパソコンを再起動することをおすすめします。
このメッセージが表示されたまま操作できなくなった場合：

下記「急に操作ができなくなった（砂時計のマークが出たままになる）」

本書 12 ページ「急に操作ができなくなった（ポインターも動かない）」

急に操作ができなくなった（砂時計のマークが出たままになる）

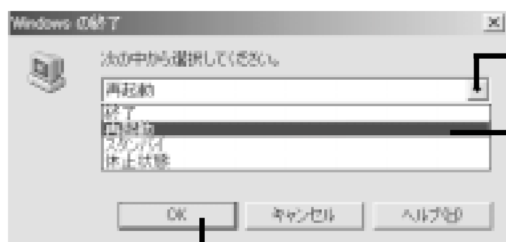




チェック

まだ何かの処理が行われている可能性があります。もうしばらく待ってみてください。しばらくして Esc を押してもポインターが のまま変わらないときは以下の手順で再起動してください。

1. **[スタート]→[Windowsの終了]をクリックする。**
   [スタート]をクリックできないときは Windows の キーを押してみてください。



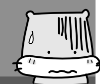
2 クリック

3 「再起動」を選ぶ。

4 クリック

上記の操作ができない場合は「急に操作できなくなった（ポインターも動かない）」の操作を行ってみてください。

急に操作ができなくなった（ポインターも動かない）





処理が“暴走”したり、何らかの問題が発生してハングアップ（“フリーズ”ともいいます）した可能性があります。

チェック

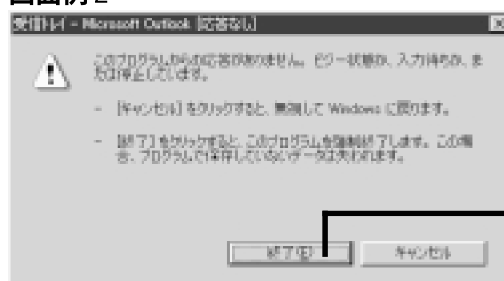
アプリケーションの強制終了を行います。
しばらく待っても状態が変わらない場合は、以下の手順で操作中のアプリケーションを終了してください。

1. **Ctrl + Alt + Delete を押す。**
   画面例１のような画面が表示されるまで、少し時間がかかる場合があります。約１分ほど待っても、表示されない場合は、再度、Ctrl + Alt + Delete を押してください。

画面例 1



画面例 2



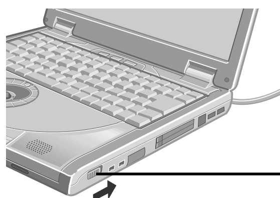
（画面例 2 **が表示されるまでしばらくかかることがあります。）**

チェック

Ctrl＋Alt＋Deleteを押しても上記の画面が表示されない場合は、強制的に終了するしかありません。
以下の方法で強制的に電源を切ってください。



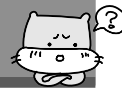
この方法は、何も操作できなくなった場合の応急処置です。
通常はこの操作を行わないでください。（ハードディスクが正常に動作しなくなることがあります。）作業中のファイルは保存されていない場合があります。



電源スイッチを 4 **秒以上スライドしたままにして電源を切る。**
それでも電源が切れない場合は、バッテリーパックと AC **アダプターを取り外す。**

前ページの方法で電源を切ると次回、電源を入れた時にハードディスクのエラーを検出する「スキャンディスク」が起動します。「スキャンディスク」が完了するまでしばらくお待ちください。

動作が遅い



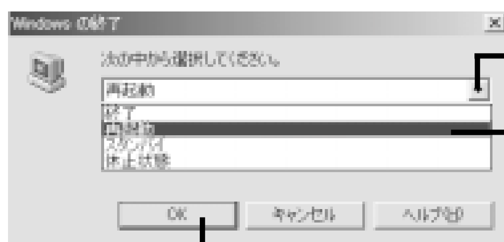


チェック アプリケーションを数多く起動していませんか？
アプリケーションを処理するためのメモリーが不足している可能性があります。
使わないのに起動したままになっているアプリケーションは終了してください。
また、常駐しているアプリケーション（例えば、ウィルスチェックプログラム「VirusScan」をインストールしている場合など）も終了してみてください。

チェック 上記を行っても改善されない場合は、編集中のファイルを保存し、アプリケーションをすべて終了して、パソコンを再起動してください。

＜再起動の方法＞

1. **[スタート]→[Windowsの終了]をクリックする。**
   [スタート]をクリックできないときは Windows の キーを押してみてください。

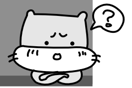


2 クリック

3 「再起動」を選ぶ。

4 クリック

ファイルを保存せずに終了してしまった

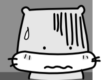




アドバイス

アプリケーションによっては、一定時間ごとにバックアップ（自動保存）し、ある時間までの編集内容は保存されていることもあります。
また、多くの場合、ファイルを保存しないで終了しようとすると、確認のメッセージが表示されます。
しかし､保存を忘れたファイルは基本的に消えてしまうことを前提にこまめに保存するようにしてください。

ファイルやフォルダーを誤って削除してしまった

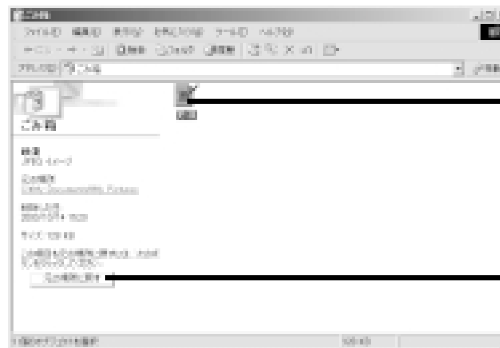




アドバイス

削除しても、まだごみ箱に残っている場合があります。

1 デスクトップの「ごみ箱」をダブルクリックする。



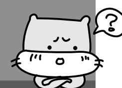
2 必要なファイル（またはフォルダー）が残っていたら クリック

3 クリック



ごみ箱に残っていない場合、削除したファイルを元に戻すことはできません。

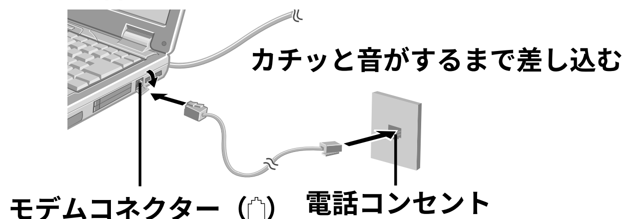
電話回線に接続できない





チェック **電話回線とモデムが正しく接続されていますか？**

・内蔵モデムの場合



・携帯電話や PHS 電話の場合

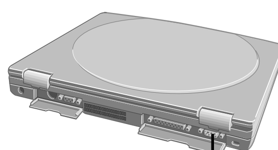
本書 110 ページ「携帯電話で接続したい」



携帯電話または PHS 電話へ

・ターミナルアダプターの場合

ターミナルアダプターに付属の説明書をご覧ください。



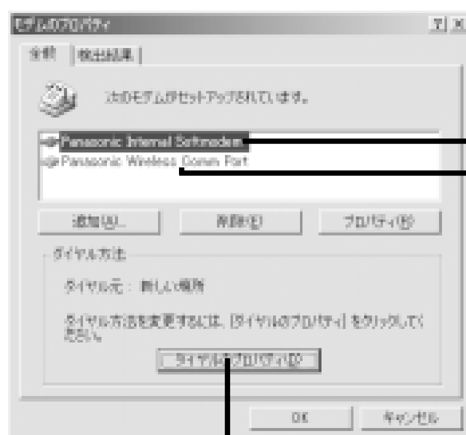
シリアルコネクター（ターミナルアダプターへ）

チェック **モデムの種類および所在地情報は正しく設定されていますか？**

1 **[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]をクリックし、「モデム」をダブルクリックする。**

「モデム」アイコンが表示されていない場合は、[すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。]をクリックしてください。

2 **モデムの種類を確認する。**



工場出荷状態では、左記画面の2つのモデムがインストールされています。誤って削除した場合は再起動してください。

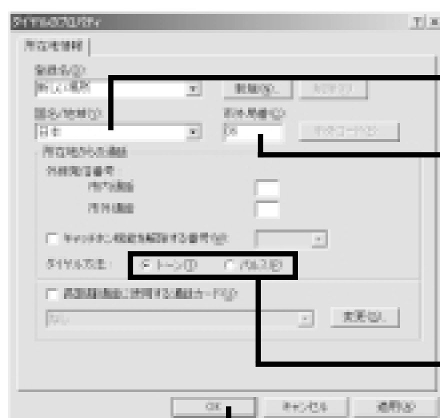
内蔵モデム用

ワイヤレスコムポート用

3 クリック

ターミナルアダプターなど、他のモデムのドライバーをインストールした場合は、左記画面にモデムの選択項目が追加されます。詳しくは、ターミナルアダプターなどに付属の説明書をご覧ください。

＜次ページへ続く＞



4 所在地情報を確認する。

「国名 / 地域」では「日本」を選んでください。

「市外局番」には使用場所の市外局番を入力してください。携帯電話やPHS電話をお使いになる可能性がある場合は、「0」を入力してください。「市外局番」を入力しなければ、画面を閉じることができません。

「ダイヤル方法」では、回線の種類を正しく選んでください。

- トーン：ダイヤル時にピッポッパッと音がする回線
- パルス：ダイヤル時にピッポッパッと音がしない回線
- ご使用中の電話回線の種類がわからない場合、お近くのNTTにお問い合わせください。
- 携帯電話を使う場合は、どちらに設定しても通信できます。
- PHS電話でファクス送信を行う場合は「パルス」を、それ以外は「トーン」を選んでください。
- ターミナルアダプターを使う場合は「トーン」を選んでください。

5 クリック



いつもと違う環境をお使いの場合は、「トーン」「パルス」をもう一度確認してください。

チェック **電話を使っていませんか？**

１つの電話回線をパソコンと電話機とで共有している場合、家族のだれかが電話機で電話中のときは接続することができません。（ISDN 接続の場合は除く）

チェック **「ダイヤラ」で電話がかけられますか？**

1 [スタート]→[プログラム]→[アクセサリ]→[通信]→[ダイヤラ]をクリックする。

2 呼び出し音が確認できる電話（お手持ちの携帯電話など）の電話番号を半角数字で入力する。

3 「ダイヤル」をクリックする。

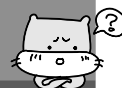
電話の呼び出し音が鳴ったら、電話回線との接続は正常です。

チェック 「インターネットスターター」（プロバイダーHi-HOへのオンラインサインアップ）および「Panasonic PC オンラインメンバー登録」* では携帯電話および PHS 電話による接続ができません。

*携帯電話およびPHS電話でオンラインメンバー登録をしたい場合、「Panasonic PCオンラインのホームページ」で登録することができます。

本書 122 ページ「Panasonic PC オンラインのホームページを表示したい」

ダイヤルアップ接続ができない





チェック **「電話回線に接続できない」の内容をすべて確認してください。**

チェック **接続先、ユーザー名、パスワードおよびアクセスポイントの電話番号が正しいか確認してください。**
（設定内容はプロバイダーから発行される資料をご覧ください。）



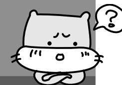
アドバイス **回線が混んでいる場合があります。しばらくたってから再度接続してください。**

チェック **携帯電話および** PHS **電話でお使いの場合は、**[**スタート**]→[**プログラム**]→[Panasonic]→[**電波状況モニター**]**を選んで、タスクバーに以下のいずれかのアイコンが表示されていることを確認してください。（また、電話機の電波状況も確認してください。）**



チェック **アクセスポイントに応じて特定の通信モード（例えば携帯電話のパケット通信など）で接続する場合は、アクセスポイントの電話番号を指定する際にダイヤルパラメーターが必要です。** **本書** 165 **ページ「利用できる電話機の種類と機能」**

急に接続できなくなった

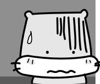




チェック **「電話回線に接続できない」「ダイヤルアップ接続ができない」の内容をすべて確認してください。**

チェック **プロバイダーによっては、オンラインサインアップ時、仮のユーザー名やパスワードなどで自動的に接続設定される場合があります。仮のユーザー名やパスワードなどは、ある日時を過ぎると使えなくなります。設定されているユーザー名やパスワードなどが、正式なものかどうか確認してください。**

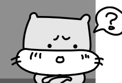
電話回線接続を切断せず終了してしまった






パソコンの電源を切ったときに電話回線接続も切断されます。ただしダウンロード中の場合は転送が中断されますのでご注意ください。

自動的に電源が切れてしまう



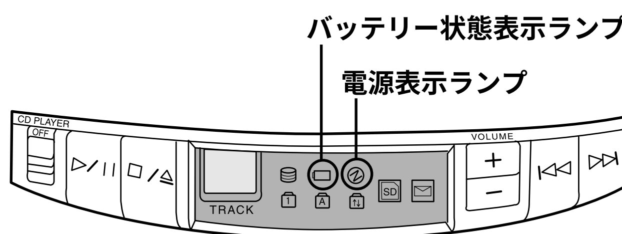



電源表示ランプが緑色点滅している場合
省電力機能が働いてスタンバイに入っていることが考えられます。
電源表示ランプが消灯している場合
省電力機能が働いて休止状態になっていることが考えられます。

どちらの場合も、電源スイッチをスライドしてください。



バッテリー状態表示ランプが赤色になっている場合は、バッテリー残量がないことが考えられます。AC アダプターを接続してください。

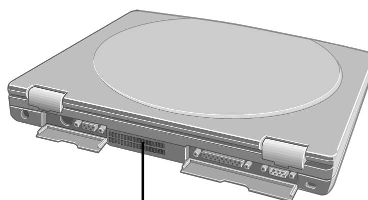


パソコンが温かくなる

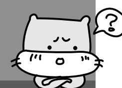





パソコンの以下の部分が温かくなりますが異常や故障ではありません。
・キーボード操作をするときの（右）手のひらのあたり
・ディスプレイの下の「Panasonic」のあたり
・底面
ただし、直接ひざの上にのせて長時間操作すると「低温やけど」の恐れがありますので避けてください。
また、通風孔の近くに AC アダプターなど、物を置かないでください。
『はじめましてパソコン』「安全上のご注意」



パスワードを忘れた





アドバイス **インターネット・電子メールのパスワードを忘れたとき**

加入しているプロバイダーにご相談ください。
プロバイダー「Hi-HO」に「インターネットスターター」を使って入会申し込みをした場合は、「マイドキュメント」の中に保存されている「hi-ho.txt」をご覧ください。

アドバイス **ファイルへのアクセスを制限するパスワードを忘れたとき**

忘れたパスワードを解除する方法がありません。
使用したアプリケーションのサポート窓口にご相談ください。**『活用例集』**

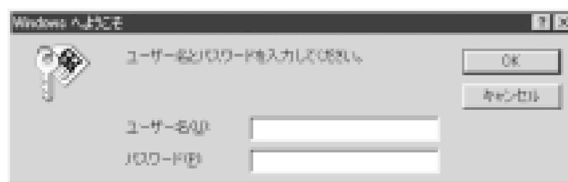
アドバイス **ユーザーパスワードやスーパーバイザーパスワードを忘れたとき**

パスワードを忘れると、パソコンを起動することはできません。
お買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。この場合、無償保証期間であっても有償の修理扱いになります。

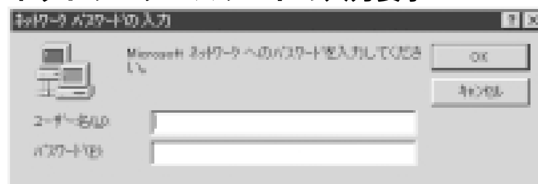
Windowsのパスワードやネットワークパスワードを忘れたとき

Escを押すと起動はできますが、ネットワーク機能が正常に動作しない場合があります。ネットワーク担当のシステム管理者におたずねください。

Windowsのパスワード入力要求

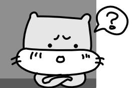


ネットワークパスワードの入力要求




さあ
やろう！

コンピューターウィルスの感染を予防するには？





アドバイス

コンピューターウィルスの感染は、けっして他人事ではありません。
電子メール・インターネットの通信機能やフロッピーディスクなどの外部メディアを通じて突然被害に遭うのがコンピューターウィルスです。コンピューターウィルスによる被害はその種類によってさまざまです。パソコンが起動しなくなったり、大切なデータが使えなくなったりするだけでなく、自分も気づかないうちにウィルスを発信していて、他人のパソコンにまで被害をおよぼすこともあります。メールなど、他のパソコンとデータのやりとりをする以上、ウィルスの侵入を完全に防ぐ方法はないといわれています。
日頃から予防に心がけて、常にウィルス対策を意識しておくことが大切です。

ウィルス対策

- **見知らぬ人から電子メールを受け取ったとき、添付ファイルがある場合は不用意に開かない。**
- **知人から受信した電子メールであっても、添付ファイルがある場合は、その内容を確認してから開く。「身に覚えがない」といわれたときには受信したメールごと削除する。**
- **ファイルやプログラムを不用意にインターネットからダウンロードしない。**
- **特に、出所がわからない**Word**や**Excel**のファイルおよび実行ファイル**(EXE、COM、BAT **などの拡張子が付くもの)には注意する。**
- **出所がわからないアプリケーションを不用意にインストールしない。**
- **ウィルスチェックプログラムを使う。常に最新のバージョンを使用し、アップデートを怠らない。**
- **パソコンを起動するときやデータを入手したとき、そしてインターネットの接続中などにウィルスチェックプログラムのチェック・監視機能を使う。**



> **フロッピーディスクなどの外部メディアやネットワーク、電子メール、インターネットからダウンロードして入手したデータ（圧縮されている場合は、圧縮解凍後のファイル）を使用または実行する前にウィルスチェックを行ってください。**
> **また曜日、時間を決めて定期的にチェックを行うことも大切です。**

- **日頃から、必要なデータはこまめにバックアップしておく。**
- **インターネットや雑誌などからウィルスに関する最新情報を入手する。**

ウィルスチェックプログラムをインストールしたい





アドバイス

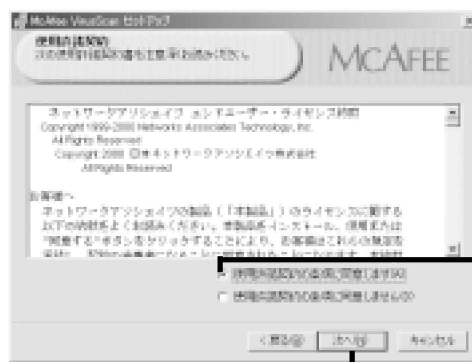
本機には、ウィルスチェックプログラムとして「VirusScan**」（ウィルススキャン）が用意されています。**
以下の手順でセットアップしてください。

1. **起動中のアプリケーションやメモリー常駐ソフトウェアを終了する。**
2. **付属の[アプリケーション**CD-ROM2**]をドライブにセットする。**
   アプリケーションインストールメニューが自動的に表示されます。
3. [McAfee VirusScan]**を** クリック



4 クリック

＜次ページへ続く＞



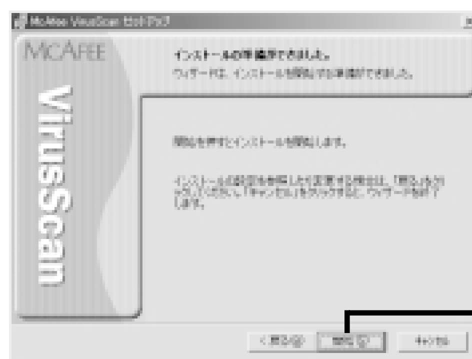
5 内容をよく読んでから クリック

6 クリック



7 クリック

8 クリック



9 クリック



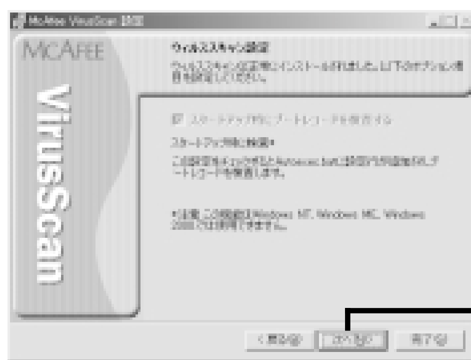
＜引き続き設定をする場合＞

10 クリック

＜後で設定をする場合＞

10 クリック

メッセージを確認し、[はい]を選んで再起動してください。
後で設定をする場合、24ページの手順3の画面で[スキャン]→[スキャン設定]を選びます。



この後は、画面に従って設定してください。





システム起動用の「エマージェンシーディスク」を作成するための画面です。
フロッピーディスクドライブ（付属）を接続し、フロッピーディスクを 2 枚用意してください。

DAT ファイルというウィルスパターンファイルをインターネットを通じてダウンロードするための画面です。あらかじめプロバイダーに加入し、インターネット接続ができるように設定しておく必要があります。インターネット接続できない場合は「キャンセル」をクリックしてください。



ユーザー登録のお願い（ご購入時）

●ユーザー登録をすることにより、

- SuperDAT* のダウンロードをご登録後 180 日間、無償で行うことができます。
  *SuperDAT とは、エンジン（ウィルス検知プログラム）と DAT ファイル（ウィルス定義ファイル）を一つにまとめたものです。未登録の場合は、DATファイル（ウィルス定義ファイル）のダウンロードしかできません。
- サポートセンター（テクニカル情報や技術的なお問い合わせに関するサービス）では、ユーザー登録を行っていただいたお客様に対して 1 年間の無償サポートをご提供いたします。

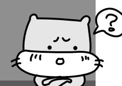
●ユーザー登録方法

[スタート]→[プログラム]→[McAfee ウィルススキャン]→[ウィルススキャンユーザー登録]をクリックする。



- 左記画面に従って、ライセンス約款、ウイルススキャンの最新情報をお読みください。
- 「オンライン登録…」と「FAX 登録」のいずれかを選択できます。
  オンライン登録をする場合、インターネットに接続できる設定をしておいてください。また、登録時に入力する「製品シリアル番号」はウィルススキャン画面（[ヘルプ]→[バージョン情報]）をご参照ください。

ウィルスチェックをしたい





アドバイス

ここでは、本機に用意されている「VirusScan」を使って、今すぐチェックする方法を紹介します。あらかじめ「ウィルスチェックプログラムをインストールしたい」の手順に従ってインストールしておいてください。

1 デスクトップの「McAfee ウィルススキャンセントラル」アイコンをダブルクリックする。



2 クリック

最新のDATファイル（ウィルスパターンファイル）をインターネットを通じてダウンロードする場合、[アップデート]を選びます。あらかじめプロバイダーに加入し、インターネット接続ができるように設定しておく必要があります。



3 クリック





4 クリック

ウィルスチェックをする場所（ドライブやフォルダー）を指定します。

5 クリック



動画の再生、取り込みを行うアプリケーションの使用時、またはCD-R/RWにデータを書き込むときには、VirusScan を終了してください。



ウィルスチェックプログラムがすべてのウィルスに有効というわけではありません。本機に用意されている「VirusScan」も新種のウィルスに対応するためには、随時DATファイルというパターンファイルを更新していく必要があります。また、DATファイルの更新だけでは対応できない場合、「VirusScan」自体のアップデートが必要になることもあります。

更新情報については、[ヘルプ]の中で紹介しているお問い合わせ先で確認してください。

電源コンセントのないところで長く使うには？





アドバイス

できるだけ長く使うためにバッテリーパックをあらかじめ満充電にしておくことがポイントです。下記の省電力機能を上手に利用しましょう。もちろんACアダプターを接続しているときでも省電力の効果があります。

●使わないときは電源を切る。

●Fn+F1でディスプレイの明るさを調整（暗く）する。

●Fn+F7でスタンバイ状態、またはFn+F10で休止状態にしてから席を外す。

操作を再開するときは、電源スイッチをスライドし、電源表示ランプ⏻が点灯したら手を離してください。

●各種省電力機能を設定する。

- 「電源の管理」の省電力機能を使う。
- Intel® SpeedStep™ テクノロジアプレットを使う。＜CF-X1FR、CF-X1FMのみ＞

本書76ページ「省電力機能を使いたい」

大切なデータを守るには？





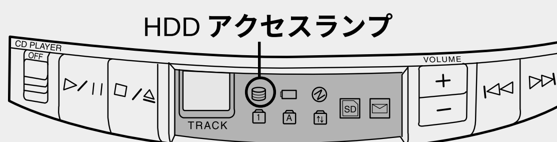
アドバイス



お願い

ハードディスクは、データやアプリケーションを保存する重要な役割を担っています。
しかし、ちょっとした衝撃などで破損する場合があります。破損するとデータやアプリケーションが使えなくなります。
ぶつけたり、落としたりすることのないよう十分注意してください。また、アプリケーションの動作中やHDDアクセスランプが点灯している時は、電源を切らないでください。

HDD アクセスランプ



再インストールを実行することにより、お買い上げ時の状態（工場出荷状態）に戻すことができます。また、再インストールを行っても不具合が改善されない場合は、ハードディスクを有償扱いで交換するということも可能です。
しかし、どうすることもできないのは、お客様が作ったデータです。
せっかく作ったファイルを誤って削除したり上書きしてしまったり、ファイルが開けなくなったり・・・。ファイルのトラブルはパソコンを活用し始めるとだれでも１度や２度は経験するものです。このようなトラブルがあっても、別のメディア（フロッピーディスクなど）にコピーしておく（「バックアップ」をとっておく）ことで、被害を軽減することができます。バックアップはこまめにとることが大切です。
バックアップの一例を次ページに紹介します。

アドバイス

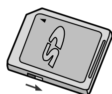
フロッピーディスクにバックアップする

もっとも手軽な方法です。フロッピーディスクドライブも付属しています。容量が1.44 Mバイトと小さく、用途が限られますが、小さなファイルのバックアップには向いています。さらに圧縮ツールを使って、フロッピ−ディスクに入るようにファイルを圧縮するという方法もあります。 本書97ページ「ファイルを圧縮したい」
フロッピーディスクに保存したファイルなどを誤って削除したり、上書きしたりすることのないようライトプロテクトタブを書き込み禁止の状態にしておきましょう。
本書79ページ「フロッピーディスクについて知りたい」

アドバイス

各種カードにバックアップする

SDメモリーカード、マルチメディアカード(MMC)、PCカード(ATAフラッシュメモリーカード)にバックアップするという方法があります。(本機にはSDメモリーカード１枚が付属。その他のカードは別売りです。)容量はフロッピーディスクよりもはるかに大きく、たとえばPCカード(ATAフラッシュメモリーカード)の場合、200 Mバイトを超えるものもあります。
ただし、マルチメディアカードとPCカードには削除や上書きからファイル保護するライトプロテクトの機能はありません。


SDメモリーカードのライトプロテクト
矢印の方向にスライドする。

SDメモリーカード
マルチメディアカード ：本書131ページ「SD/マルチメディアカードスロットは何に使う？」
PCカード ：本書129ページ「PCカードって何？」

アドバイス

外部ドライブにバックアップする

USBコネクターやPCカードスロット、およびi.LINK端子を経由して、別売りのMOドライブやハードディスクなどを増設するという方法があります。PCカードスロット経由の場合は、インターフェースカード(SCSIインターフェースカードなど)が必要です。
MOドライブには、128 Mバイト、230 Mバイト、640 MバイトなどのMOディスクを使用できます。また、削除や上書きからファイルを保護するライトプロテクトの機能があります。

アドバイス

CD-Rディスク・CD-RWディスクにバックアップする

容量も650 Mバイトと大きく、CD-Rディスクは削除できないよう設定できるうえに上書きができないためバックアップに向いています。


ファイルやデータの盗難や変更防止などのセキュリティについては、本書「データのプライバシーを守るには？」をご覧ください。

データのプライバシーを守るには？





アドバイス

パソコンにパスワードを設定する
セットアップユーティリティのユーザーパスワードまたはスーパーバイザーパスワードを設定しておくと、電源を入れたときにパスワードの入力画面が表示されます。パスワードを知らない人はパソコンを起動できません。

本書 156 **ページ「セットアップユーティリティ」**



スタンバイや休止状態からの復帰（リジューム）時、パスワードの入力が要求されません。

持ち運ぶときの注意事項は？





アドバイス

●パソコンに衝撃を与えないでください。
ハードディスクは衝撃に弱く、破損するとデータやアプリケーションが使えなくなることがあります。パソコン本体の取り扱いには十分注意してください。

●電源が入っている状態でパソコンを持ち運ばないでください。操作を終了して、電源が切れた状態で持ち運んでください。（HDD アクセスランプ の点灯中は持ち運ばないでください。）

●接続しているケーブルや本体から突き出した PC カードなどは取り外してください。

● LCD パネルは衝撃や振動に弱く、破損しやすいため、持ち運びの際には十分ご注意ください。また、LCD パネル部を持って、持ち運ばないでください。

●落としたり、机の角など固い物にぶつけないようにしてください。

●航空機を利用する際には、破損・盗難等を避けるために手荷物としてお持ちください。また機内での使用については、航空会社の指示に従ってください。

お手入れのしかたは？

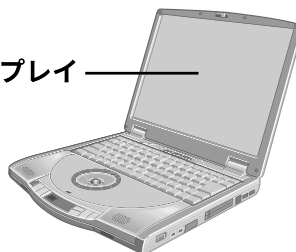




アドバイス

・ディスプレイ部分
ガーゼなどの乾いたやわらかい布で、軽く拭いてください。

・ディスプレイ以外の部分
水または、水で薄めた台所用洗剤（中性）に浸したやわらかい布をかたくしぼって、やさしく汚れを拭き取ってください。
中性の台所用洗剤以外の洗剤（弱アルカリ性洗剤など）を使用すると、塗装がはげるなど、塗装面に影響を与えることがあります。



お願い

・ベンジンやシンナー、消毒用アルコールなどは使わないでください。塗装がはげるなど、塗装面に影響を与えることがあります。また、市販のクリーナーや化粧品の中にも、塗装面に影響を与える成分が含まれていることがあります。
・水や洗剤を直接かけたり、スプレーで噴きかけたりしないでください。液が内部に入ると、誤動作や故障の原因になります。

インターネット・電子メールで電話代を節約したい





アドバイス

ホームページにアクセスするとき（ネットサーフィン）

プロバイダーに接続したまま、ホームページの内容を読み続けると気づかないうちに時間が経過しているものです。電話代やプロバイダーへのアクセス料金を節約するにはいったんオフラインにしてから読むようにしてください。

1. **プロバイダーにアクセスし、インターネット接続する。**
2. **目的のホームページにアクセスし、興味がありそうなリンク先にもある程度アクセスしておく。**



それぞれのホームページを完全に表示させてから、次のリンク先を表示させてください。表示の途中で、次のリンク先をクリックすると、履歴に残らない場合があります。

3. **タスクバーのをクリックし、オフライン（接続を切断）にする。**
4. **ホームページの内容を読む。**

   これで電話代やアクセス料金を気にせずゆっくり読むことができます。アクセス履歴が残っているリンク先は、オフラインでも表示することができます。アクセス履歴が残っていないリンク先を表示しようとすると再度電話回線への接続を要求するメッセージが表示されますので、必要に応じて再接続をしてください。

アドバイス

電子メールを送受信するとき

メールサーバーに接続したまま、メールを読んだり書いたりしないことがポイントです。送受信を行うときだけ接続するようにしてください。

大きなサイズのファイルを添付して送信することは避けましょう。受け取る側のことも考えて、100 K バイト程度を上限と考えるのがマナーといわれています。（あくまで目安です。）



大きなサイズのメールの受信を拒否したり、必要なメールだけダウンロードするように設定できるメールソフトもあります。詳しくはお使いのメールソフトの説明書やヘルプ等をご覧ください。

パソコンを良好な状態に保つコツは？



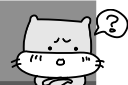


アドバイス

パソコンを使いこなしていくうちにアプリケーションを追加したり、作成したデータが増えたりして、工場出荷の状態からパソコンの設定や環境も変わっていきます。やがてハードディスクの空き容量が少なくなったり、処理が遅くなったりすることもよくあることです。アプリケーションやデータの特徴によって気をつける点は異なりますが、一般的に心がけたいポイントは以下のとおりです。

- むやみにアプリケーションをインストールしない。特に出所のわからないアプリケーションは使わない。
- 作成した大切なファイルはバックアップをとり、必要のないファイルは削除する。
- 不必要なアプリケーションはアンインストールする。
  本書99ページ「使わないアプリケーションを削除したい」
- 常駐型のアプリケーションは必要最低限にする。
- ウィルス対策をする。
  本書21ページ「コンピューターウィルスの感染を予防するには？」
- スキャンディスクを起動し、ハードディスクの状態をチェックする。
  本書93ページ「ハードディスクドライブの状態を調べたい（良好な状態にしたい）」
- デフラグを起動し、ハードディスクの中身を整える。
  本書93ページ「ハードディスクドライブの状態を調べたい（良好な状態にしたい）」
- アプリケーションの動作を快適にするために別売りのRAMモジュール（メモリー）を増設する。本書133ページ「メモリーを増設するには？」

スタンバイ？休止状態？リジューム？





アドバイス

「スタンバイ」や「休止状態」機能を使って終了すると、アプリケーションを終了することなく、電源を切ることができます。電源を入れると、電源を切る前に使用していた状態（アプリケーションやファイル）が画面に表示される（これを「リジューム」という）ので、すぐに操作を始めることができます。

＜スタンバイと休止状態の違い＞

	状態の保存先	立ち上がり速度	電源の供給
スタンバイ	メモリー	速い	必要*
休止状態	ハードディスク	やや遅い	不要

* スタンバイ時には、約170 mWの電力を消費します。また、満充電していても約7日でバッテリー残量がなくなります。長時間スタンバイ機能を使う場合はACアダプターを接続しておいてください。

「スタンバイ」や「休止状態」に入るには？







お願い

「スタンバイ」や「休止状態」機能を使う前に、必要なデータは保存してください。

<スタンバイへの入りかた>

- Fn+F7を押す。
- [スタート]→[Windowsの終了]をクリックして「スタンバイ」を選ぶ。

<休止状態への入りかた>（Windows で使用時のみ）

- Fn+F10を押す。
  （「コントロールパネル」の「電源の管理」の「休止状態」タブで「休止状態をサポートする」にチェックマークが付いていない場合は、スタンバイに入ります。工場出荷状態では、チェックマークが付いています。）
- [スタート]→[Windowsの終了]をクリックして「休止状態」を選ぶ。



以下の場合は、スタンバイや休止状態に入らないでください。（「システムスタンバイ」や「システム休止状態」を含む） 本書 76 ページ「省電力機能を使いたい」

これらの機能や周辺機器および Windows が正常に動作しない場合があります。

- データの転送中・オーディオの録音および再生中
- PC カード（SCSI・ATA カード）などの周辺機器の使用中または接続時
- フロッピーディスクドライブ・ハードディスクドライブ・CD-R/RW または DVD-ROM ドライブの使用中
- 一部の USB 機器の使用中または接続時

上記の周辺機器にアクセスするようなアプリケーションは終了してください。

「スタンバイ」や「休止状態」の処理中およびリジューム時にしてはいけないこと

- 処理中（スタンバイ時は電源表示ランプが緑色点滅するまで、休止状態時は消灯するまで）はキーボード、トラックボールなどを操作しないでください。リジューム後、それらのデバイスが操作できなくなることがあります。その場合、本体を再起動してください。
- リジューム時は、Windows が完全に起動するまで、キーボード、トラックボールなどを操作しないでください。

「スタンバイ」や「休止状態」中にしてはいけないこと

PC カード、SD メモリーカード、マルチメディアカードの取り付け・取り外しをしないでください。

「スタンバイ」や「休止状態」から操作を再開するには？（リジュームする）



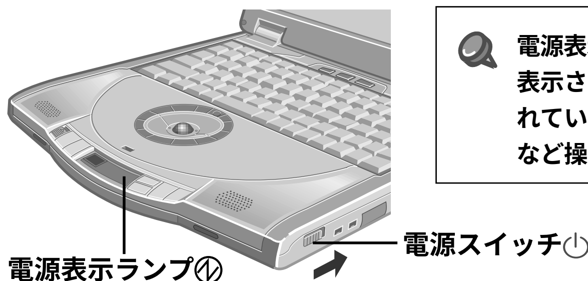


チェック

1 **電源表示ランプが緑色点滅または消灯していることを確認する。**

2 **電源スイッチをスライドし、電源表示ランプが点灯したら手を離す。**

電源を切る前に使用していたアプリケーションやファイルが画面に表示されます。このようにスタンバイや休止状態から、次に電源を入れたときに元の状態に戻ることを「リジューム」と呼びます。





電源表示ランプが点灯しているのに画面に何も表示されていない場合は、LCDの電源のみが切れていることが考えられます。その場合は、Ctrlなど操作に影響のないキーを押してください。

「スタンバイ」や「休止状態」に入れない





アドバイス

Windows以外のオペレーティングシステム（OS）ではディスプレイの電源が正常に復帰しなかったり、スタンバイや休止状態に入れないことがあります。また、MS-DOSモード（ファーストエイドFDなどから起動）では、休止状態は使用できません。

アドバイス

常駐プログラムがある場合やスクリーンセーバーの実行中は、スタンバイや休止状態に入れないことがあります。

アドバイス

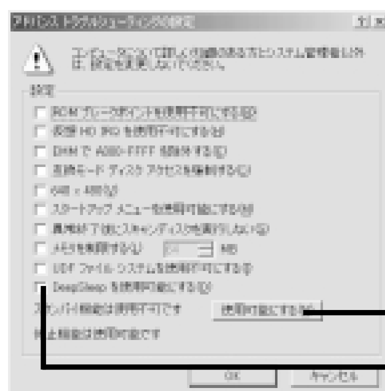
バッテリー容量の不足などにより、スタンバイからのリジュームに数回続けて失敗すると、「Windowsの終了」画面に「スタンバイ」が表示されなくなったり、スタンバイに入れなくなったりします。

そのような場合には、以下に従って操作してください。

1 **[スタート]→[ファイル名を指定して実行]をクリックする。**

2 **「msconfig」と入力して[OK]をクリックする。**

3 **「詳細設定」をクリックする。**

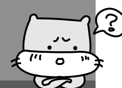


4 クリック

5 **「DeepSleepを使用可能にする」にチェックマークを付ける。**

6 **[OK]をクリックし、もう一度[OK]をクリックした後、パソコンを再起動する。**

リジューム後、しばらく待っても何も表示されない





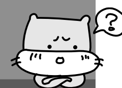
アドバイス

内蔵モデム、タスクスケジューラによるリジューム機能を使用した場合、画面に何も表示されないことがあります。キーボードを操作すると、元の画面が表示されます。以降、正常にリジュームさせるには、[スタート]→[ファイル名を指定して実行]で「msconfig」と入力して[OK]をクリックし、「スタートアップ」の中の「refdisp」にチェックマークを付けて、パソコンを再起動してください。

アドバイス

MS-DOSプロンプト画面が一番手前にある状態でスタンバイや休止状態に入った場合、リジューム時、画面に何も表示されないことがあります。その場合は、Alt＋Tabを押してください。

リジュームしない





チェック

スタンバイ時に、ACアダプターを接続していない状態でバッテリーパックを取り外しませんでしたか？
スタンバイ時は電源の供給がなければ、保存された状態が消えてしまいます。
また、今後、バッテリーパックの取り付け・取り外しは、必ず、スタンバイ機能を使用せずに、パソコンの電源を切った状態で行ってください。

チェック

電源スイッチを使ってスタンバイまたは休止状態に入るとき、電源スイッチを4秒以上スライドしたままにしませんでしたか？その場合、強制的に電源を切った状態になります。（この操作は、トラブルの際以外はおすすめできません。）

アドバイス

下記の場合、画面に何も表示されないことがあります。
内蔵モデム、タスクスケジューラによるリジューム機能を使用した場合
　Ctrl＊など操作に影響のないキーを押してください。
　＊ 選択の際に使われるキー（Enter、Esc、Y、N や数字キーなど）は使わず、動作に影響のないキー（Ctrl、Shift など）を押してください。
MS-DOS プロンプト画面が一番手前にある状態でスタンバイや休止状態に入った場合
　Alt＋Tab を押してください。

トラブル対策・パソコンのコツ

Windows のことをもう少し知りたい





アドバイス

「インタラクティブトレーニング」で学習する

画面と音声でWindowsの基本操作を紹介する、「インタラクティブトレーニング」が用意されています。



1. **[スタート]→[プログラム]→[アクセサリ]→[インタラクティブトレーニング] →[インタラクティブトレーニング]をクリックする。**
2. **知りたい項目をダブルクリックする。**

   ⊞ のマークが付いている項目はさらに詳細なメニューがあることを意味します。

音声と画面のメッセージに従って、操作してください。

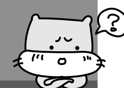
アドバイス

ヘルプで学習する

1. **[スタート]→[ヘルプ]をクリックする。**
2. **知りたい項目をダブルクリックする。**



ポインター（カーソル）が見にくい、またはスムーズに動かない





アドバイス

ポインター（カーソル）が見えにくいとき

・ポインターの動きに軌跡を付けることができます。

1 **タスクバーのをダブルクリックする。**



・ポインターを大きくすることができます。
タスクバーのをダブルクリックし、「ポインタ」の「配色」の中から大きいポインター（フォント）を選択してください。

アドバイス

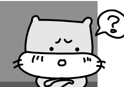
ポインター（カーソル）がスムーズに動かないとき
ポインターの動く速度を調整することができます。（上記画面参照）

1 **タスクバーのをダブルクリックし、「動作」をクリックする。**

2 **「ポインタの速度と加速」の各設定を行う。**

3 **「OK」をクリックする。**

ポインター（カーソル）が消えた





チェック

トラックボールを2回くらい上下左右に動かしてみてください。
画面の端にあったり、ウィンドウとの重なり具合いによっては、見えにくい場合があります。

チェック

デュアルディスプレイモード（外部ディスプレイを連続したデスクトップ領域として使う機能）を設定している場合、外部モニターを接続していなくても、デスクトップ領域は拡大した状態になっています。このため、ポインター（カーソル）が外部モニターの領域に表示されている場合があります。

本書54ページ「デュアルディスプレイ機能って？」

キーボードから記号（~ _ \）を入力したい





アドバイス

~ (チルダ、ニョロ)の入力

Shift + [~ ∧ へ] **を押す。**

_ （アンダーバー、アンダースコア）の入力

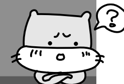
Shift + [‾ \ ろ] **を押す。**

\ （バックスラッシュ）の入力

[‾ \ ろ] **を押す。**

Arial**（欧文）などの欧文フォントを選んでください。**
フォントによっては、バックスラッシュは、「¥」と表示されます。
インターネットのURL**（アドレス）で上記の記号を入力する場合は、半角英数で入力するのが一般的です。**

日本語が入力できない



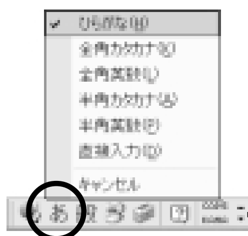


チェック

半角/全角を押してツールバーに「あ」を表示してください。

チェック

ツールバーに「あ」が表示されている場合、「ひらがな」にチェックマークが付いていることを確認してください。



ツールバー

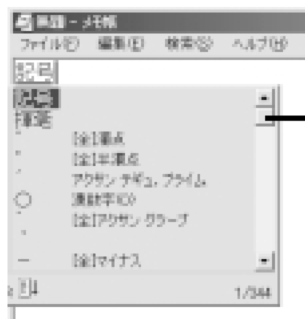
特殊記号を入力したい





アドバイス

読みを「きごう」と入力し、変換キー（スペースキー）を2**回押して、変換候補を表示させることができます。**



スクロールして表示したい記号を選ぶ。

読み方のわからない漢字を入力したい





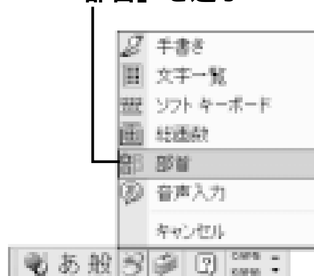
アドバイス

ツールバーから、IME パッドを起動してください。



・わかっている部首を選び、一覧から選択してください。

「部首」を選ぶ







・トラックボールを使って手書きで特徴を書き、一覧から選択してください。

「手書き」を選ぶ







単語をあらかじめ登録したい





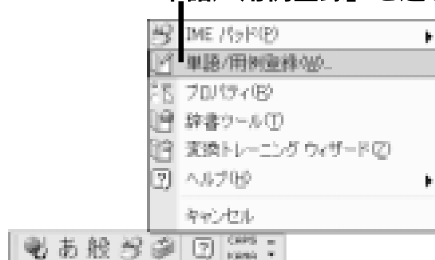
アドバイス

ツールバーから、単語・用例登録を起動してください。



一度で変換できない個人名などの読みと漢字を登録しておくと、次回から変換候補として表示されるようになります。

「単語／用例登録」を選ぶ







アルファベットの大文字 / 小文字を切り換えたい





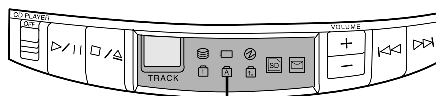
アドバイス

ツールバーから半角英数または全角英数を選んでください。



- **小文字を入力する場合、**Caps Lock **状態表示ランプ** A **が点灯していないことを確認してください。また、点灯している場合でも、** Shift **を押しながら入力すると小文字になります。**
- **大文字を入力する場合、**Caps Lock **状態表示ランプ** A **が点灯していることを確認してください。また、点灯していない場合でも、** Shift **を押しながら入力すると大文字になります。**

A **の点灯 / 消灯の切り換えは** Shift + Caps Lock **を押してください。**



Caps Lock **状態表示ランプ**

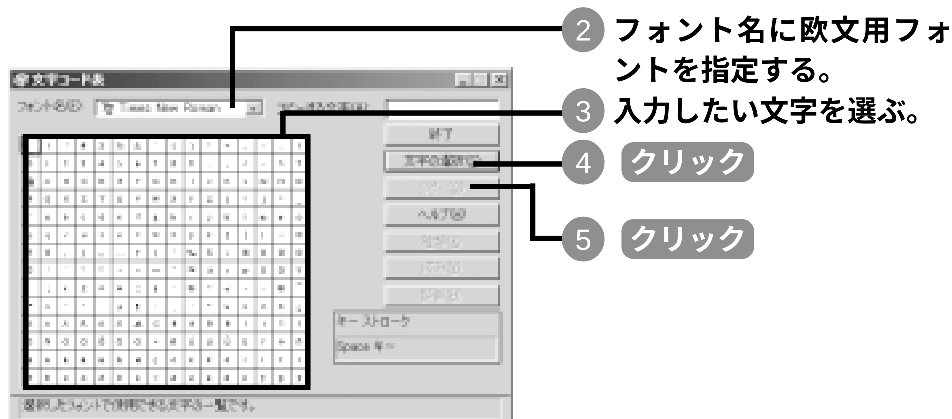
欧文特殊文字（ß à ç ï）や記号を入力したい





アドバイス

1 **[スタート]→[プログラム]→[アクセサリ]→[システムツール]→[文字コード表]をクリックする。**



6 **編集中の文書に戻り、** Ctrl + V **を押して貼り付ける。**

頻繁に使う特殊文字は「単語・用例登録」しておくと便利です。

本書 37 **ページ「単語をあらかじめ登録したい」**



「単語・用例登録」してもアプリケーション側で欧文フォントを選択しないと文字化けします。

ジョグホイールはどんなときに使うの？



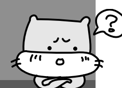


アドバイス

ジョグホイールは、ホイール機能付きマウスのホイール機能に相当します。
「画贈屋さん」「マイベストショット」におけるお好みの画像の選択や、アルバム編集アプリケーション「蔵衛門8デジブック for パナソニック」のページめくり、各種ウィンドウでの上下スクロール操作などに使うことができます。また、Shift + Ctrl を押しながらジョグホイールを使うと左右スクロール操作ができます。
ホイール機能に対応していないアプリケーションの場合、ジョグホイールは使用できません。



ジョグホイールが使えない





チェック

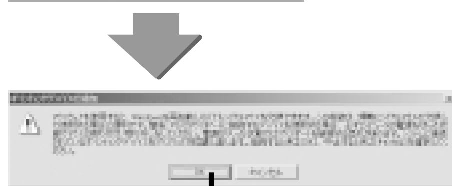
スクロールしたいウィンドウのスクロール対象領域にポインター（カーソル）があるか確認してください。それでもスクロールできない場合、作成中のデータなどを保存し、アプリケーションを終了後パソコンを再起動してみてください。

チェック

「デバイスマネージャ」で「更新」操作を行うとジョグホイールが動かなくなることがあります。
以下の操作を行ってください。

1. **タスクバーの をダブルクリックする。**



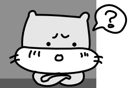


5. **ジョグホイールに対応したアプリケーションで動作を確認してください。**

チェック

マウスのドライバーを新しくインストールしたり、「MouseWare」をアンインストールしたりすると、ジョグホイールが使えなくなります。ジョグホイールを使いたい場合は、「MouseWare」をインストールしなおしてください。
本書140ページ「アプリケーションをインストールしなおすには？」

トラックボールが使えない





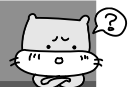
アドバイス　セットアップユーティリティの「メイン」メニューで「トラックボール」の設定が[有効]になっていますか？

本書 156 ページ「セットアップユーティリティ」



アドバイス　トラックボールにゴミやほこりが付いていると、画面上でポインター（矢印）が思い通りに動かないことがあります。下記を参照してトラックボールのクリーニングを行ってください。

トラックボールのお手入れのしかたは？



画面上でポインター（矢印）が思い通りに動かない場合、トラックボールにゴミやほこりが付いていることがあります。トラックボールのクリーニングを行ってください。

①本体の電源を切る。
② AC アダプターを抜き、バッテリーパックを取り外す。
③カバーを取り外す。

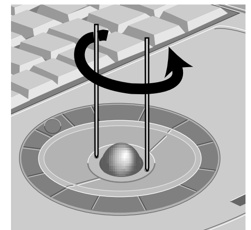
ボールペンやゼムクリップの先端など先のとがったものを 2 本用意する。



先のとがったものをカバー上の溝に差し込み、カバーを半時計回りに回す。



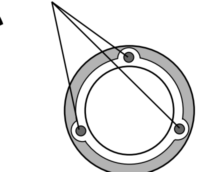
カバーが少し浮き上がったら、そのままカバーをまっすぐ持ち上げて本体から取り外す。



お願い

- カバーを紛失しないようにしてください。カバーは塗装されていますのでひっかいたりすると塗装に傷がつきます。
- 決して本体内部に触れたり異物を入れたりしないでください。故障の原因になります。

④トラックボールを取り外す。
本体を傾けてトラックボールを取り外す。
⑤汚れを拭き取る。
水または、水で薄めた台所用洗剤（中性）に浸したやわらかい布をかたくしぼって、本体側のボール支持球部（3 個所）とトラックボールの汚れをやさしく拭き取る。



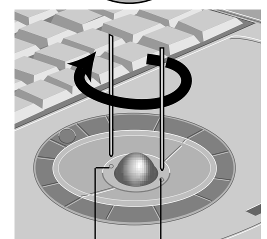
⑥トラックボールを入れる。
⑦カバーを戻す。
カバーを図のような位置にはめ込む。（本体から浮き上がっていないことを確認してください。）



先のとがったものを溝に差し込んでカバーを時計回りに回す。



「カチッ」と音がして、溝がそれぞれ元の位置にきていることを確認する。



トラックボールの設定を変えたい







アドバイス

「マウスのプロパティ」でトラックボールや上下ボタンの働きや、ポインターの動作の設定を行うことができます。

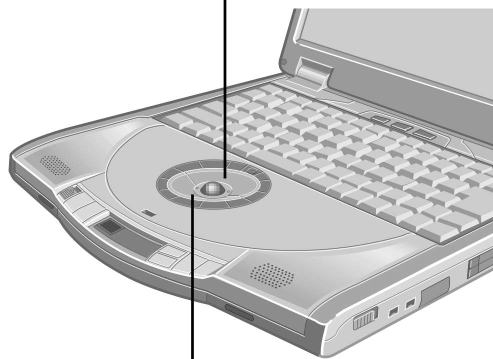
タスクバーの をダブルクリックする。

ポインターの動作の設定

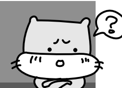


トラックボールの上下ボタンの働きの設定





USBキーボードを取り付けたらキー入力が正常にできない





アドバイス　USB **キーボードまたは** USB **テンキーボードの配列が英語キーボードとして扱われています。以下に従って操作してください。**

1. Windows**起動時にパスワード入力画面が表示された場合は、下記対応表を参照してパスワードを入力する。または**[**キャンセル**]**をクリックする。**

＜入力文字対応表＞

<table>
<tr><th>入力したいキー</th><th>押下するキー</th></tr>
<tr><td>"</td><td>[*]</td></tr>
<tr><td>&</td><td>[']</td></tr>
<tr><td>'</td><td>[:]</td></tr>
<tr><td>(</td><td>[)]</td></tr>
<tr><td>)</td><td>[Shift]+[0]</td></tr>
<tr><td>=</td><td>[^]</td></tr>
<tr><td>~</td><td>[Shift]+[半角 / 全角]</td></tr>
<tr><td>^</td><td>[&]</td></tr>
<tr><td>|</td><td>[}]</td></tr>
<tr><td>\</td><td>[]]</td></tr>
<tr><td>@</td><td>["]</td></tr>
<tr><td>`</td><td>[半角 / 全角]</td></tr>
<tr><td>[</td><td>[@]</td></tr>
<tr><td>{</td><td>[`]</td></tr>
<tr><td>+</td><td>[~]</td></tr>
<tr><td>:</td><td>[+]</td></tr>
<tr><td>*</td><td>[(]</td></tr>
<tr><td>]</td><td>[[]</td></tr>
<tr><td>}</td><td>[{]</td></tr>
<tr><td>_</td><td>[=]</td></tr>
</table>

キー表面に刻印されている文字・記号を［　］で囲んで表示しています。

2. [**スタート**]→[**設定**]→[**コントロールパネル**]→[**システム**]→[**デバイスマネージャ**]**をクリックする。**
(**「システム」アイコンが表示されていない場合は、**[**すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。**]**をクリックしてください。**)

3. **「キーボード」の横の**⊞**をクリックし、**[106**日本語**(A01)**キーボード**(Ctrl+**英数**)]**をダブルクリックする。**

4. **「**106**日本語**(A01)**キーボード**(Ctrl+**英数**)**のプロパティ」画面で**[**ドライバ**]→[**ドライバの更新**]**を選択する。**

5. **「デバイスドライバの更新ウィザード」画面で、「ドライバの場所を指定する...」を選択し、**[**次へ**]**をクリックする。**

6. [**特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を表示し、インストールするドライバを選択する**]**を選択し、**[**次へ**]**をクリックする。**

7. **「モデル」の欄で**[106**日本語**(A01)**キーボード**(Ctrl+**英数**)[6-8-2000]]**を選択し、**[**次へ**]**をクリックする。**

8. **「デバイス用のドライバファイルの検索：**106**日本語**(A01)**キーボード**(Ctrl+**英数**)**」と表示されたら、**[**次へ**]**をクリックする。**

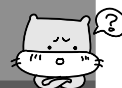
9. [**完了**]**をクリックする。**

10. **「**106**日本語**(A01)**キーボード**(Ctrl+**英数**)**のプロパティ」画面で**[**閉じる**]**をクリックする。**

11. **「システムのプロパティ」画面で**[**閉じる**]**をクリックする。**

12. **パソコンを再起動する。**

使い方のわからないキーがある





アドバイス

Fnを押しながら青字で書かれたキーを押すと以下のように働きます。
この操作をホットキーと呼びます。

キーとアイコン	機　能
Fn＋F1	LCD バックライトの輝度を下げます。 キーを押している間、輝度が下がります。
Fn＋F2	LCD バックライトの輝度を上げます。 キーを押している間、輝度が上がります。
Fn＋F3	画面の表示先を切り換えます。キーを押すごとに内部LCD→同時表示（内部LCD+外部ディスプレイ）→テレビ→外部ディスプレイの順に表示先が切り換わります。外部ディスプレイが接続されていない場合でも切り換え処理が行われます。（デュアルディスプレイモード時は無効です。）
Fn＋F4	内蔵スピーカーから出る音を消します。 再度押すと元の音量に戻ります。
Fn＋F7	本機をスタンバイ状態にします。
Fn＋F9	バッテリーの残量が、画面にアイコン表示されます。
Fn＋F10	本機を休止状態にします。
Fn＋F12	画面全体をクリップボードにコピーします。 Fn＋Alt＋F12を押すと選択されているウィンドウのみをコピーできます。



ホットキーの操作について

- Fn＋F1、Fn＋F2、Fn＋F4キーを押した場合は、各設定値を表すアイコンが表示されます。
- システム起動中、あるいはスタンバイや休止処理を実行中は一部のホットキーは使用できません。
- 高速なシリアル通信中などにホットキーを使用すると、通信エラーになることがあります。通信中はホットキーを使用しないでください。
- 音声再生、録音中にホットキーを使用すると、音が乱れることがあります。
- Fn＋F3、Fn＋F4で変更した設定は一時的なものです。再起動後は以下の設定になります。

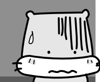
  Fn＋F3：内部 LCD+ 外部ディスプレイ

  Fn＋F4：セットアップユーティリティで設定されている状態
- 画像再生や動画キャプチャー中にホットキーを使用すると音声や画像が乱れることがあります。

アドバイス　**キーそのものに特殊な機能がある「特殊キー」について説明します。**

キー	機　能
	[スタート]メニューのクリックと、同じ操作を行うことができます。
	下ボタン（マウスの右ボタン）のクリックと、同じ操作を行うことができます。
NumLk	テンキーを有効にするかどうかを切り換えます。有効にするとテンキーを使って数字を入力できます。 ＜ NumLk インジケーター点灯時：テンキー有効時＞ そのまま押す → テンキーモード ＜ NumLk インジケーター消灯時：テンキー無効時＞ Fnキーを押しながら押す → カーソルキーモード
Caps Lock/ 英数	英数字入力になります。 Shift を押しながら押した場合は、Caps Lock 状態に入ります。もう一度押すと、解除されます。Caps Lock 状態では、アルファベットキーを押すと、大文字入力になり、Shift を押しながらアルファベットキーを押すと小文字入力になります。
Enter	パソコンに対して、コマンドやデータが入力されます。
Shift	通常、このキーを押しながらアルファベットキーを押すと、大文字入力になります。また、このキーを押しながら数字キーか特殊キーを押すと、キートップの上部に印字されている記号が入力されます。
Ctrl、Alt	このキーを押しながら他のキーを押すと、特殊機能が有効になります。このキーを押しながら他の特殊キーを押した場合、アプリケーションによって機能が異なります。
Esc、ScrLk、Pause/Break	アプリケーションによって機能が異なります。

画面が消えた





チェック

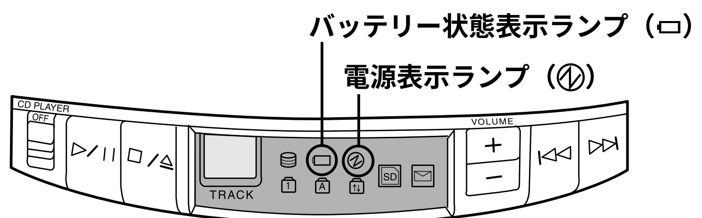
電源表示ランプが点灯している場合
省電力機能によって、自動的にディスプレイの表示が消えることがあります。Ctrl*などのキーを押してください。
***選択の際に使われるキー（Enter、Esc、Y、Nや数字キーなど）は使わず、動作に影響のないキー（Ctrl、Shiftなど）を押してください。**
電源表示ランプが点滅または消灯している場合
省電力機能によって、スタンバイ（電源表示ランプが緑色点滅）または休止状態（電源表示ランプが消灯）になっていることも考えられます。電源スイッチをスライドして電源を入れてください。

チェック

バッテリー状態表示ランプが赤色になっていませんか？
その場合、AC アダプターを接続してください。

チェック

表示先が外部ディスプレイに設定されている可能性があります。Fn+F3を押してディスプレイの表示先を切り換えてみてください。



画面が暗い





チェック

Fn+F2を押してディスプレイの輝度を調整（明るく）してください。

アドバイス

ビジュアルブライト液晶機能を使うと、映像や画像を表示するアプリケーションのウインドウを高画質に表示することができます。
本書52ページ「ビジュアルブライト液晶表示させるアプリケーションを追加したい」

AC アダプターを抜くと、画面が少し暗くなる

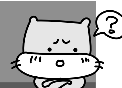




アドバイス

工場出荷状態では、AC アダプターの接続時は画面は最も明るく、接続していないときは省電力のため画面が少し暗くなるように設定されています。
AC アダプターを取り外すと画面が暗くなるのはこのためです。
省電力よりも画面の明るさを優先したい場合、AC アダプターを取り外した状態でFn+F2 を押して、明るくしてください。
その後、AC アダプターを取り外すと調整した明るさになります。

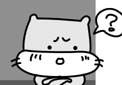
残像が残る





アドバイス　同じ画面を長く表示しているとイメージが画面に焼きつき､残像となることがあります。これは異常ではありません。別の画面が表示されてしばらくすると、残像は消えます。

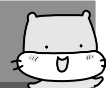
画面に緑・赤・青のドットが残る（正しい色が表示されないドットがある）





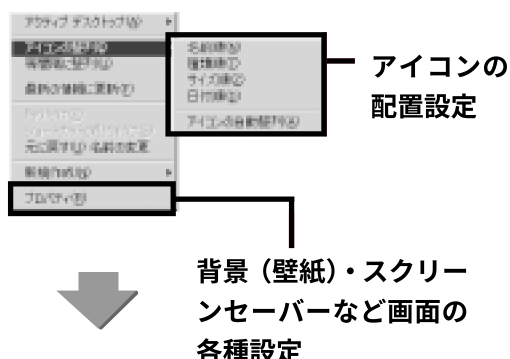
アドバイス　カラー液晶ディスプレイの製造には精度の高い技術が要求されます。ちょっとした環境変化等で点灯しなかったり、常時点灯したりする画素ができますが、これらの画素が0.002%以下（有効画素が99.998%以上）のものは故障ではありません。あらかじめご了承ください。

アイコンの配置や画面の設定を変えたい





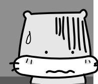
アドバイス　タスクバーの をクリックし*、壁紙を下ボタン（マウスの右ボタン）でクリックすると、以下のポップアップメニューが表示されます。





* をクリックするとデスクトップの壁紙上に表示されていたウィンドウが隠れて、全画面に壁紙が表れます。再度 をクリックすると元の状態に戻ります。

タスクバー（スタート）が消えた





アドバイス キーボードの⊞を押すと スタート をクリックしたときと同じようにスタートメニューが表示されます。タスクバーの表示については以下の点を確認してください。

チェック ゲームソフトやプレゼンテーションソフトのスライドショウなどを最大画面表示している場合、タスクバーは表示されません。それらのアプリケーションを終了してください。

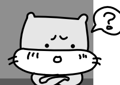
チェック 上下左右の画面の端にポインターを移動してください。
タスクバーが表示される場合
タスクバーのプロパティが「自動的に隠す」になっています。下記の手順に従って操作してください。

1. タスクバーのボタンやアイコンのない部分を下ボタン（マウスの右ボタン）をクリックする。
2. 「プロパティ」をクリックする。
3. 「自動的に隠す」のチェックマークを外して、「OK」をクリックする。

↕または↔が表示される場合

タスクバーが最も細くなっています。↕または↔の状態でドラッグして引きのばしてください。

「バックアップディスク作成のお願い」の画面は何？





アドバイス パソコンの動作が不安定になったり、ハードディスクの内容が壊れて操作ができなくなったりした場合に、「再インストール」という操作を行って、工場から出荷された状態に戻す必要があります。
「再インストール」をするには、付属のCD-ROM（「プロダクトリカバリーCD-ROM」と「アプリケーションCD-ROM」）とここで作成する「バックアップディスク」が必要です。再インストールが必要になったときには、「バックアップディスク」を作ることもできない状態になっている可能性があります。必ず、お買い上げ後すぐに「バックアップディスク」を作成しておいてください。

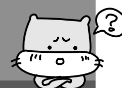
・再インストールのしかた
本書144ページ「買ったときの状態（工場出荷状態）に戻したい」
・バックアップディスクの作成のしかた
『はじめましてパソコン』「バックアップディスクを作る」



お願い

・付属のCD-ROMにはない新しい情報が「バックアップディスク」に書き込まれます。ただし、個人で作成したデータは「バックアップディスク」には書き込まれません。別途、フロッピーディスクなどにコピーしておいてください。
・作成した「バックアップディスク」は、付属のCD-ROMとともに大切に保管しておいてください。パソコンのハードディスクの内容が工場出荷時の状態に戻ります。

メニューが一部しか表示されない

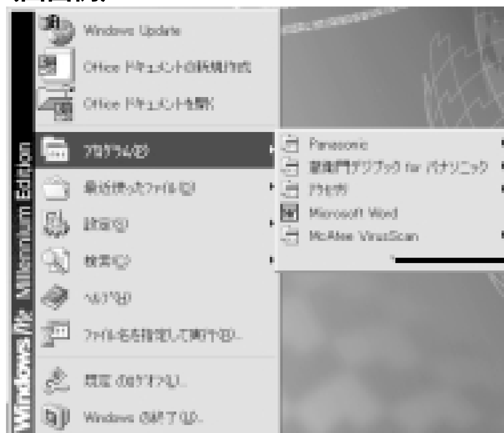




アドバイス

簡易メニュー表示機能（よく使用するメニューを優先的に表示し、その他のメニューを隠す機能）が働いています。
» をクリックすると、その下にあるメニューが表示されます。

（画面例）



クリック

アドバイス

スタートメニューで常にすべてのメニューが表示されるようにするには

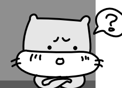
1 **[スタート]→[設定]→[タスクバーとスタートメニュー]をクリックする。**



2 **チェックマークを外す。**

3 クリック

文字が小さく見づらい



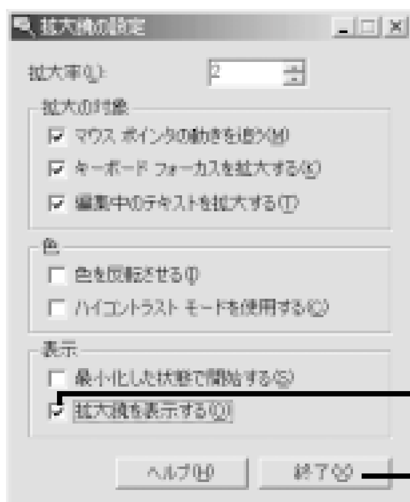


アドバイス

アプリケーションによっては、拡大またはズーム機能のあるものがあります。詳しくはアプリケーションに付属の説明書をご覧ください。

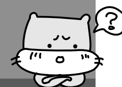
また、Windows にも拡大鏡機能があります。

1. **[スタート]→[プログラム]→[アクセサリ]→[ユーザー補助]→[拡大鏡]をクリックする。**



2. **「拡大鏡を表示する」にチェックマークを付ける。**
3. **クリック**

画面上の日付や時刻の表示が間違っている



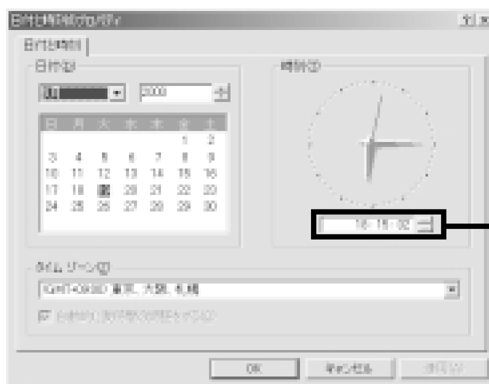


アドバイス

タスクバーの時計をダブルクリックして正しい日付と時刻を設定してください。



ダブルクリック



クリックするとカーソルが表示されます。時：分：秒にカーソルを移動し、正しい値（時刻）を入力してください。

チェック

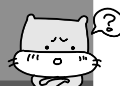
上記設定をしてもすぐに日付や時刻が間違って表示される場合、日付と時刻の情報を保持しているクロックバッテリー(リチウム電池)の残量がない可能性があります。
お買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。

チェック

LAN **カード（別売り）を使用して** LAN **に接続している場合、サーバーの日付や時刻を確認してください。詳しくは、ネットワーク担当のシステム管理者におたずねください。**

ディスプレイ

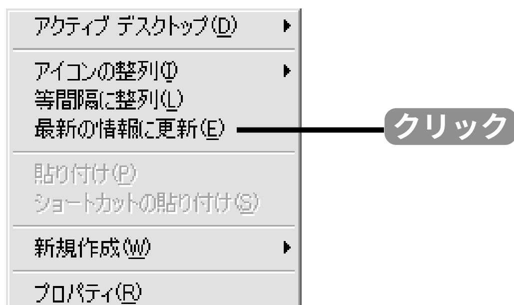
画面の表示が乱れる（ウィンドウを閉じた後、画像が残るなど）





アドバイス

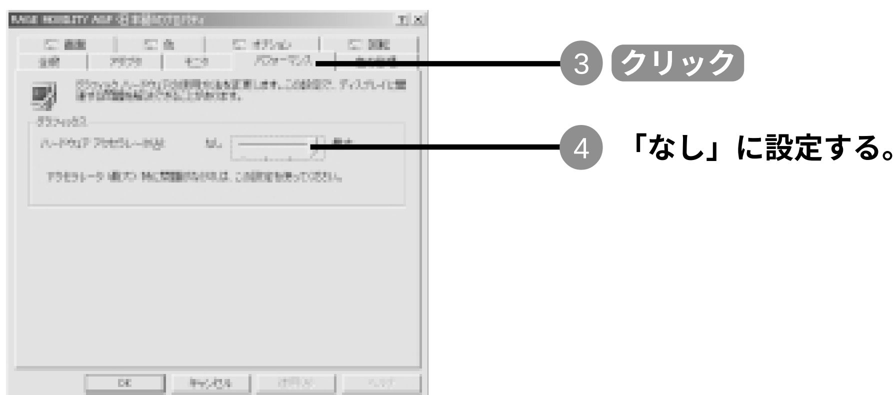
残った画像を消すには、壁紙上のウィンドウやアイコンのない部分を下ボタン（マウスの右ボタン）でクリックし、「最新の情報に更新」をクリックしてください。



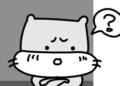
アドバイス

上記を行っても改善できない場合、以下の操作を行ってください。

1. **デスクトップの壁紙の部分を下ボタン（マウスの右ボタン）でクリックし、「プロパティ」をクリックする。**
2. **[設定]→[詳細]をクリックする。**



「画面のプロパティ」で「画面の領域」や「色」が変更できない



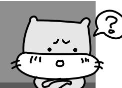


チェック

「画面のプロパティ」の[設定]→[詳細]→[モニタ]で「中断／再開したときはディスプレイをリセットする」のチェックマークを外しませんでしたか？チェックマークを外すと「画面の領域」や「色」を正常に変更できなくなる場合があります。



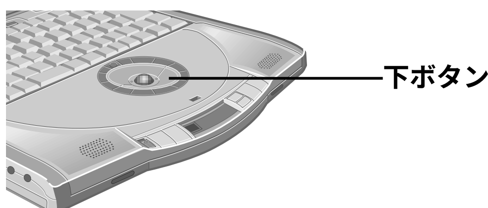
「コントロールパネル」の「画面」で壁紙を変更した直後、カーソルが見えなくなる・待ち状態表示のままになる



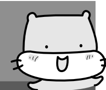


アドバイス

「コントロールパネル」の「デスクトップテーマ」で設定しているテーマの種類によっては、このような症状が現れます。ポインターやカーソルが見えなくなった場合は、トラックボールを動かしてください。また、待ち状態表示になった場合は、下ボタン（マウスの右ボタン）をクリックしてショートカットメニューを表示してみてください。



ビジュアルブライト液晶って？





アドバイス

このパソコンは当社の液晶ディスプレイ高画質化信号処理技術により開発された「ビジュアルブライト液晶」を採用しています。ウィンドウごとにテレビに迫るメリハリのある鮮やかな表示が可能です。
工場出荷状態では、以下のアプリケーションがビジュアルブライト液晶により高画質表示される設定になっています。

- Windows Media Player（フルモード）
- Windows Media Player（コンパクトモード）
- WinDVD 2000 ＜DVD-ROM ドライブ搭載機種のみ＞
- MotionDV STUDIO
- DV キャプチャー

 高画質表示したいアプリケーションを追加（削除）することができます。

 本書52ページ「ビジュアルブライト液晶表示させるアプリケーションを追加したい」

ビジュアルブライト液晶の起動のしかた

工場出荷時の設定では、パソコンが起動するとビジュアルブライト液晶も起動します。（タスクバーにが表示されています。）
この状態で上記のアプリケーションを起動すると、高画質表示されます。
ビジュアルブライト液晶が起動していない場合、パソコンを再起動するとビジュアルブライト液晶も再起動します。



お願い

ビジュアルブライト液晶は AC アダプターを接続してお使いください。
バッテリーパックだけで使用するとリソース* を消費する原因になります。
* リソース：IRQ、I/O ポート、メモリー容量、ハードディスク容量などの総称。リソース が少なくなると、パソコンの円滑な動作の妨げになることがあります。

ビジュアルブライト液晶の明るさなどを変更したい





アドバイス

以下の手順で、高画質表示の詳細設定ができます。

1. **明るさなどを変更するアプリケーションのウィンドウを表示しておく。**
2. **タスクバーの をダブルクリックする。**







高画質表示しているアプリケーションの画像を見ながら、バーを左右にスライドさせて調整してください。

ビジュアルブライト液晶表示させるアプリケーションを追加したい





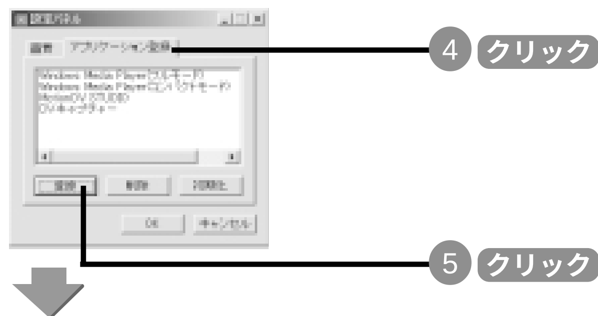
アドバイス

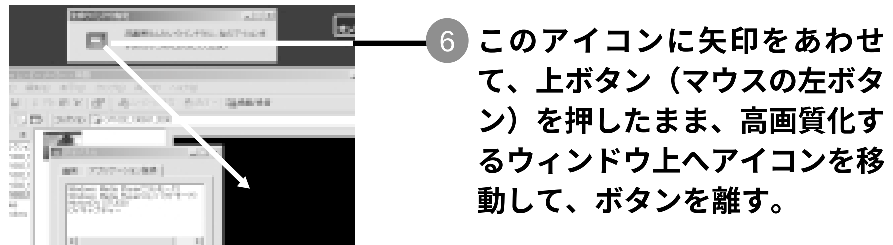
以下の手順で、高画質表示のアプリケーションを追加できます。

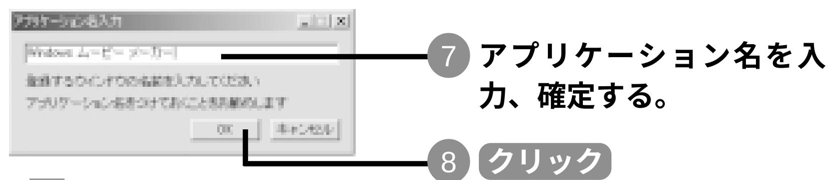
1. **高画質表示するアプリケーションのウィンドウを表示しておく。**
2. **タスクバーの をダブルクリックする。**



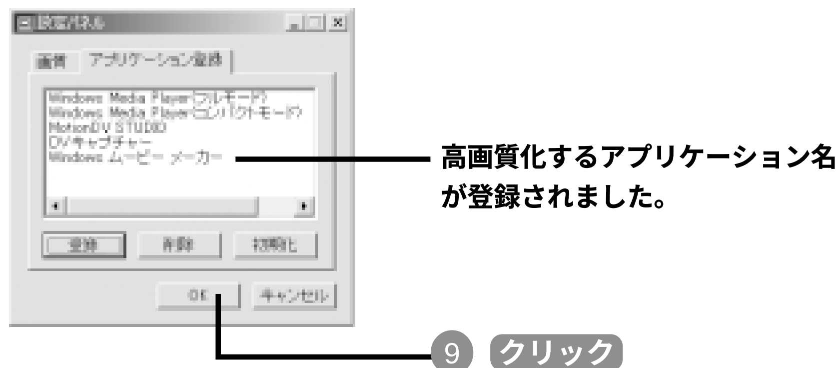








確認のメッセージが表示されたら[OK]をクリックしてください。

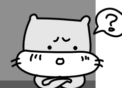


アプリケーション名を選んで「削除」をクリックすると登録から外すことができます。また「初期化」をクリックすると、工場出荷状態に戻すことができます。

お願い

- ワープロなど文字が主体のアプリケーションの場合は、輝度が上がりすぎて逆に見づらくなります。高画質化の登録をしないでください。
- 一部のアプリケーションまたは画面によっては、登録ができなかったり、登録できても高画質化されない場合があります。（イラストメール、ウェブナビゲーターなど）
- 一部のアプリケーションでは、ウィンドウを最大化した場合に、高画質化されないことがあります。
- 高画質化表示させる場合は筆ぐるめを起動しないでください。

ビジュアルブライト液晶表示しているウィンドウの画質がおかしい



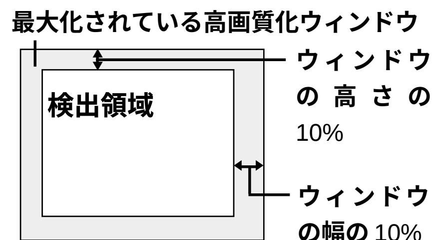


チェック

高画質化ウィンドウ上に通常表示のウィンドウが重なったとき
高画質化処理を停止し、通常表示にします。

チェック

最大化されている高画質化ウィンドウ上に通常表示のウィンドウが重なったとき
- 検出領域（下図参照）に重なっている場合
  最大化されている高画質化ウィンドウの高画質化処理を停止します。
- 検出領域に重なっていない場合
  高画質化処理を継続します。



チェック

複数の高画質化ウィンドウが表示されているとき
最後に操作した高画質化ウィンドウのみが高画質化処理されます。

チェック

上記のいずれの場合でもないとき
タスクバーの回をダブルクリックし､「終了」を選んで、ビジュアルブライトを終了してください。パソコンを再起動すると、ビジュアルブライト液晶を再起動できます。

デュアルディスプレイ機能って？





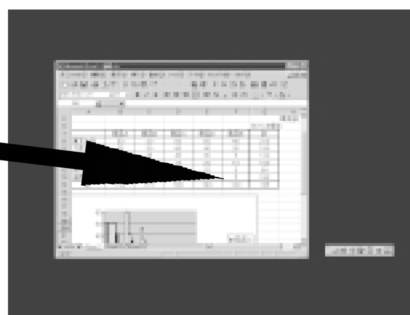
アドバイス

別売りの外部ディスプレイを接続している場合､デュアルディスプレイモードを使うと内部 LCD と外部ディスプレイを連続した表示領域として使うことができます。

内部 LCD



外部ディスプレイ



内部LCDから外部ディスプレイにウィンドウのドラッグ移動ができます。
（上記はサンプル画面です。実際の画面と異なる場合があります。）



- アプリケーションによっては､デュアルディスプレイモードを使用できない場合があります。
- 最大化ボタンをクリックするとどちらか一方のディスプレイに最大表示されます。
- 最大化したウィンドウをもう一方のディスプレイに移動することはできません。
- デュアルディスプレイモードを設定しても､電源を切った状態で外部ディスプレイを取り外し、起動するとデュアルディスプレイモードは自動的に解除されます。
- デュアルディスプレイモードを使うと、各種アプリケーション（インターネットエクスプローラなど）のスクロール速度が少し遅くなります。

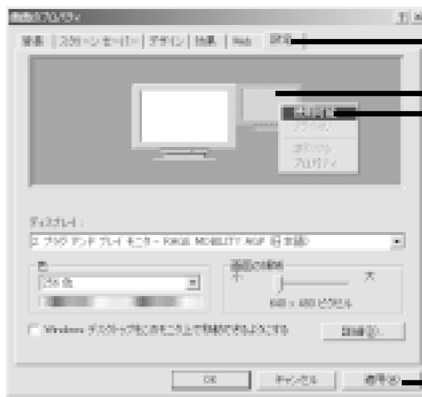
デュアルディスプレイ機能ってどうやって設定するの？





アドバイス

1 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]をクリックし、[画面]をダブルクリックする。



2 クリック

3 外部ディスプレイ[2]を下ボタン（マウスの右ボタン）でクリック

4 「使用可能」にチェックマークを付ける。

5 クリック

確認のメッセージが表示されたら[OK]をクリックしてください。

6 画像の領域・色数を設定する。

[コントロールパネル]→[画面]→[設定]で設定します。内部 LCD と外部ディスプレイにはそれぞれモニター番号が付けられています。内部 LCD[1]と外部ディスプレイ[2]をクリックし、それぞれに対して画面領域・色数を指定してください。



7 拡張表示位置を設定する。

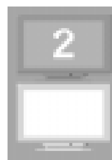
モニター番号をドラッグ＆ドロップし、実際の外部ディスプレイの配置位置にあわせると、操作がしやすくなります。

外部ディスプレイの配置例：

右側に配置する場合



後側に配置する場合



左側に配置する場合



8 [OK]をクリックする。



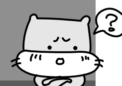
モニター番号を確認するには

画面のプロパティのモニター番号をクリックしたままにしておくと、その番号に対応したモニター側に下のように番号が表示されます。



ディスプレイ

起動したアプリケーションがタスクバーにあるのに画面に表示されない



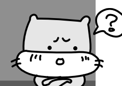


アドバイス **アプリケーションが外部ディスプレイ（モニター２）にある状態、または外部ディスプレイでそのアプリケーションを終了したあとで、拡張表示位置を変更したりデュアルディスプレイモードを終了したりすると、次回、起動したアプリケーションが画面に表示されない場合があります。**

チェック **<拡張表示位置を変更したあと、表示されなくなった場合>**
起動したアプリケーションは変更前の拡張表示位置に表示されています。
いったん、拡張表示位置を変更前の状態に戻してから、アプリケーションを内部LCD（モニター１）に移動したあと、拡張表示位置を変更してください。

チェック **<デュアルディスプレイモードを終了したら、表示されなくなった場合>**
起動したアプリケーションは外部ディスプレイ（モニター２）に表示されています。
再度、デュアルディスプレイモードに設定し、アプリケーションを外部ディスプレイ（モニター２）から内部LCD（モニター１）に移動した後、デュアルディスプレイモードを終了してください。

テレビに動画や DVD ビデオが表示できない





アドバイス **DVD ビデオや DV 画像を表示させる場合、その表示先を設定しておく必要があります。**

1 **タスクバーのをクリックする。**



2 **[スキーム]にポインターを合わせる。**

3 **「テレビ」を クリック**

タスクバー

選択されている設定を示すものではありません。

> **内蔵 LCD：**
> **パソコン本体の LCD パネルにのみ表示。**
> **テレビ：**
> **S 映像出力端子に接続したテレビとパソコン本体の LCD パネルに表示。**
> **動画などの画像は、テレビにのみ表示。**
> **外部ディスプレイ：**
> **外部ディスプレイとパソコン本体の LCD パネルに表示。**
> **動画などの画像は、両方の画面に表示可能。**



DVDビデオのテレビへの表示が異常なとき

コピーガードされているDVDビデオは、ビデオデッキなどを経由するとテレビ画面への出力（表示）が正しく行われません。パソコンを直接テレビに接続してください。

テレビへの接続を終了したら

再度前ページの手順を実行して、「内蔵LCD」を選んでおいてください。テレビに接続していないのに「テレビ」を選択していると、動画などの画像がパソコン本体のLCDパネルに表示されません。

- Ctrl+Alt を使って次のように表示先を切り換えることができます。

  内蔵LCD　：Ctrl+Alt+1

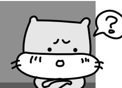
  テレビ　：Ctrl+Alt+2

  外部ディスプレイ　：Ctrl+Alt+3

- デュアルディスプレイモード（ 本書54ページ）では、表示先を切り換えることができません。

ディスプレイ

テレビに表示した画面が見づらい





アドバイス

テレビはパソコンの LCD やモニターにくらべ、表示能力が劣るため文字などが見づらくなります。テレビへの表示は、動画や DVD ビデオの再生にお使いください。
文字などをテレビで表示させたい場合は、「画面の領域」を 640 x 480 ピクセルに設定すると文字が大きくなり、比較的見やすくなります。



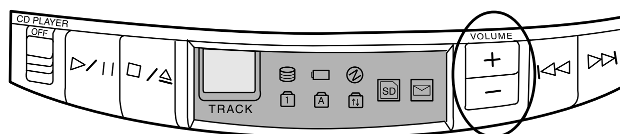
「画面の領域」を 640 x 480 ピクセルに設定する。

音量の調整はどうやってするの？





チェック **操作パネルで調整する**



チェック **各アプリケーションで調整する**
アプリケーションによっては、音量調整ができるものがあります。

Windows Media Player



WinDVD 2000
<DVD-ROM **ドライブ搭載機種のみ** >
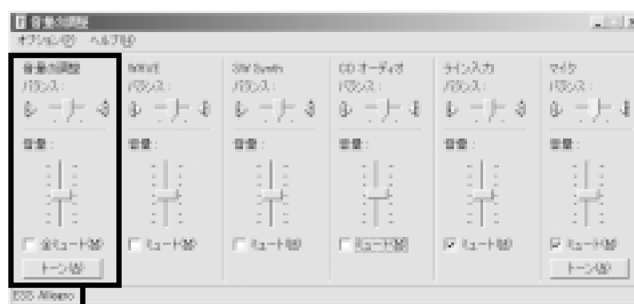


BeatJam X-TREME PLAYER



チェック **「音量の調整」画面で調整する**

1 **タスクバーの** 🔈 **をダブルクリックする。**



必要に応じて音量を調整してください。

WAVE* **、または** CD **オーディオ** *	**：**DVD、DV、**音楽** CD、WAVE **ファイル等の再生**
SW Synth	**：**MIDI **再生**
ライン入力	**：音声入力端子に接続した機器の再生**
マイク	**：マイク再生（使用しない時はミュート状態にしてください。）**

* Windows Media Player **の**[**ツール**]→[**オプション**]→[CD **オーディオ**]**で、「デジタル再生」にチェックマークがある場合は「**WAVE**」、チェックマークがない場合は、「**CD **オーディオ」で音量調整できます。**

> **音量調整した項目が表示されていない場合**
> ①[オプション]→[プロパティ]をクリックする。
> ②「音量の調整」で「再生」に  を付ける。
> ③「表示するコントロール」から、調整したい項目にチェックマークを付ける。
> ④「OK」をクリックする。

サウンド

音量をミュート（消音）するには？

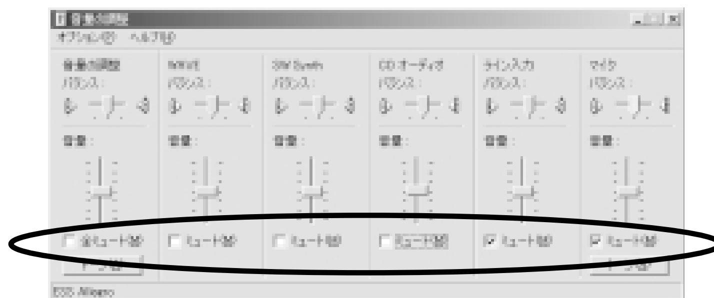




アドバイス **Fn を押しながら、F4 を押すと一時的にミュートすることができます。**

が表示されたら、ミュート状態です。ミュートを解除するには再度、Fn を押しながら、F4 を押してください。

アドバイス **タスクバーの をダブルクリックする。**

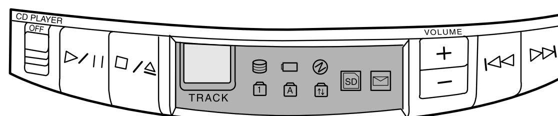


ミュートしたい項目の「ミュート」にチェックマークを付けてください。

必要に応じて音量を調整してください。

WAVE、**または** CD **オーディオ**	**：**DVD、DV、**音楽** CD、WAVE **ファイル等の再生**
SW Synth	**：**MIDI **再生**
ライン入力	**：音声入力端子に接続した機器の再生**
マイク	**：マイク再生（使用しない時はミュート状態にしてください。）**

 Windows**が起動していない状態で**CD**プレーヤーを起動している場合はミュートできません。**
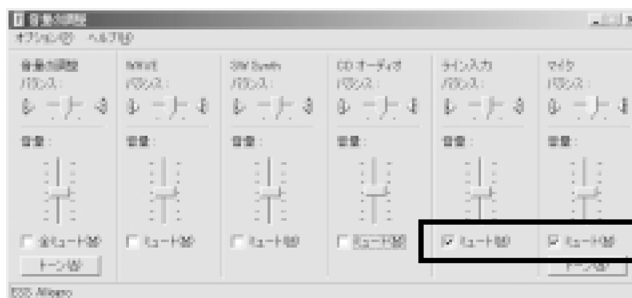


音声再生時のノイズが気になる





アドバイス **タスクバーの をダブルクリックする。**



ライン入力とマイクをミュートしてください。

関連項目： **本書** 65 **ページ**
「CD **のデジタル再生時にノイズが発生したり音がとんだりする」**

音が鳴らない





チェック　**前項目の「音量をミュート（消音）するには？」の設定を行っていませんか？ミュートにチェックマークが付いていると、その項目の音声は鳴りません。**

チェック　**オーディオ出力端子にヘッドフォンを接続していませんか？**



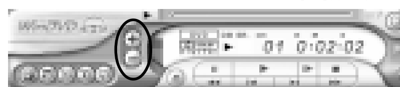
オーディオ出力端子（🎧）

チェック　**音量調整のできるアプリケーションで音量が下がっていませんか？**

Windows Media Player



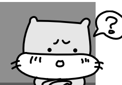
WinDVD 2000
<DVD-ROM **ドライブ搭載機種のみ** >



BeatJam X-TREME PLAYER

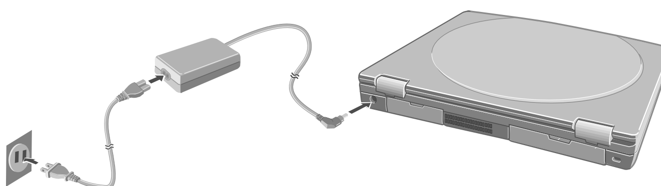


ピーピーと音が鳴り始めた





アドバイス　**バッテリー状態表示ランプ（▭）が赤色になっている場合、バッテリー残量がわずかです。AC アダプターを接続してください。**



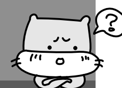
カリカリカリ・・と音がする





アドバイス　**電源が入っていると､作業をしていない状態でもハードディスクが自動的に動作するため、「カリカリ」というアクセス音が聞こえることがあります。これは故障ではありません。ただし、異常な音が常時、聞こえるような場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。**

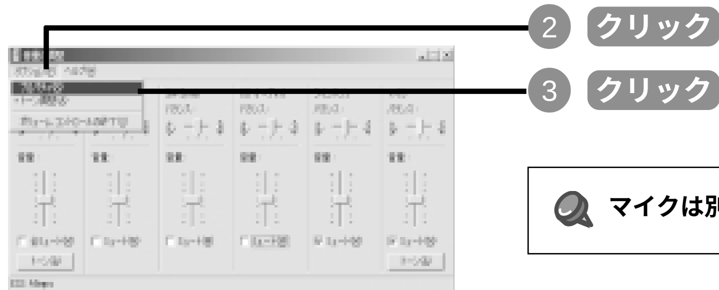
マイク録音時の入力レベルが小さい



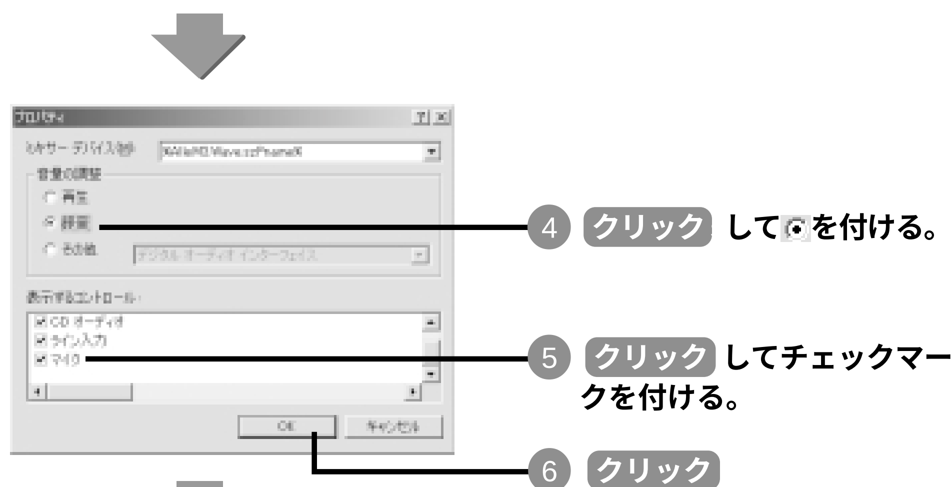


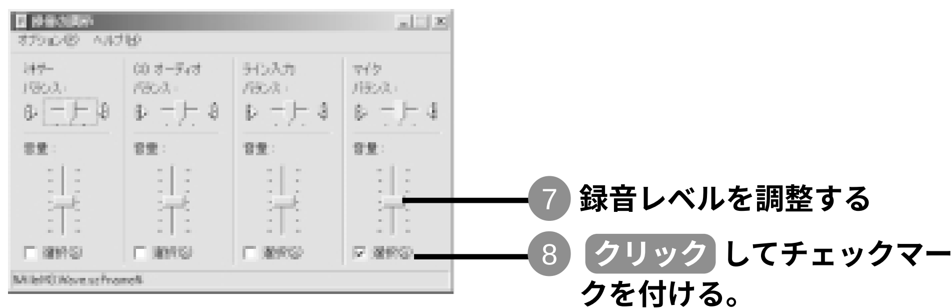
アドバイス

1 タスクバーの をダブルクリックする。

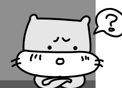


マイクは別売りです。





外部オーディオ機器に出力して録音した音声レベルが低い



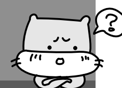


アドバイス

「音量調整」画面やアプリケーションの音量調整で音量を上げてください。

本書 59 **ページ「音量の調整はどうやってするの？」**

マイクを使うとハウリングが起こる



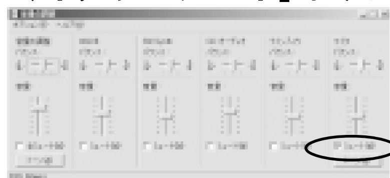


チェック　**マイク（別売り）をスピーカーに近づけすぎていませんか？**

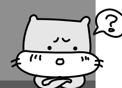
チェック　**音量を適度に調整してください。**

チェック　**マイクの再生音をミュートしてください。**

1. **タスクバーのをダブルクリックする。**
2. **マイクの「ミュート」にチェックマークを付ける。**



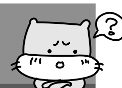
MIDI ファイルを再生できない





チェック　**USB スピーカーの場合、スピーカーを取り外してから再度取り付けると、MIDI ファイルの再生ができなくなります。その場合は、USB スピーカーを取り外して Windows を再起動してから、再度、取り付けてください。**

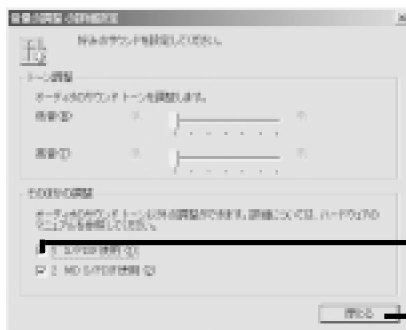
光デジタル音声出力端子から音が出ない





アドバイス

1. **タスクバーのをダブルクリックする。**
2. **「音量の調整」の「トーン」をクリックする。**



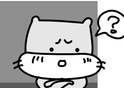
5. **再度「音量の調整」の「トーン」をクリックする。**
6. **今度は、「1　S/PDIF使用」にチェックマークを付ける。**
7. **「閉じる」をクリックする。**



MD への録音をしないときは、上記画面で[2 MD S/PDIF 使用]のチェックマークを外してください。チェックマークがついていると、次のような音が光デジタル音声出力端子から出力されなくなります。

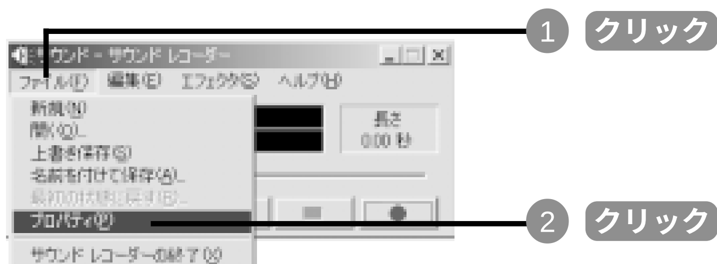
- **音楽 CD（アナログ再生に設定したとき）**
  (お買い上げ時はデジタル再生に設定されていますので問題ありません。)
- **外部マイクの音**

サウンドレコーダーできれいに録音できない



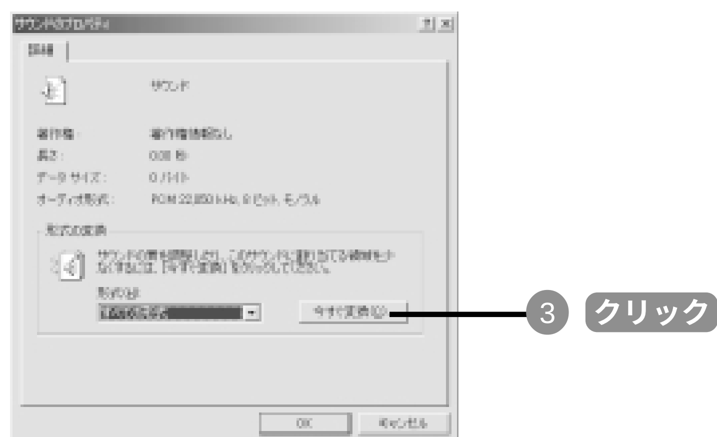


チェック　以下の設定で試してください。

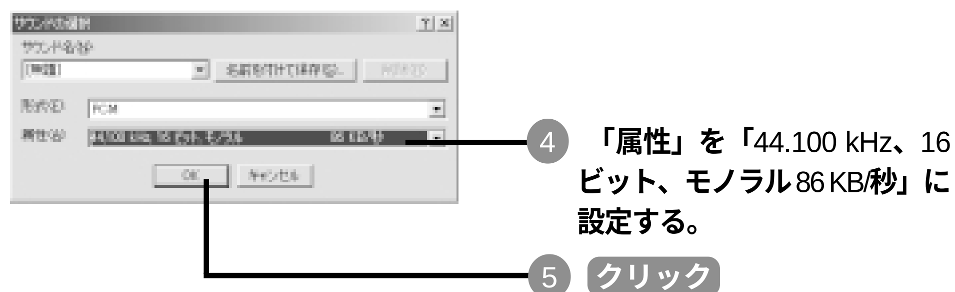


1 クリック

2 クリック



3 クリック



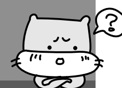
4 「属性」を「44.100 kHz、16ビット、モノラル 86 KB/秒」に設定する。

5 クリック



上記設定を行うと音質は良くなりますが、ファイルサイズは大きくなります。

CD-R/RW ドライブの振動や動作音が大きい





チェック 変形した CD や、ラベルをはった CD を使用していませんか？

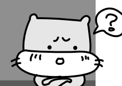
チェック CDドライブ最大速度を以下のように設定すれば振動や動作音が小さくなる場合があります。

1. セットアップユーティリティを起動する。

   本書 156 ページ「セットアップユーティリティ」

2. ← →で「省電力管理」を選ぶ。
3. ↑ ↓で「CD/DVD ドライブ速度」を選び、Enterを押す。
4. ↑ ↓で「中速」を選び、Enterを押す。
5. ← →で「終了」を選び、↑ ↓で「設定を保存して終了」、Enterを押す。
6. 確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選んで Enterを押す。

CD のデジタル再生時にノイズが発生したり音がとんだりする

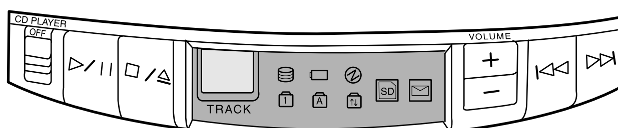




チェック 音楽再生アプリケーションなど､その他の起動しているアプリケーションや常駐ソフトウェアを終了してみてください。

チェック Windows Media Player で再生している場合、最小化ボタンをクリックして、操作パネルのボタンで操作してみてください。





操作パネル

＜次ページへ続く＞

サウンド



Windows Media Player **で再生している場合、以下の設定で再生してみてください。**

1 Windows Media Player**の[ツール]→[オプション]→[CDオーディオ]タブをクリックする。**



2 **チェックマークを外す。**

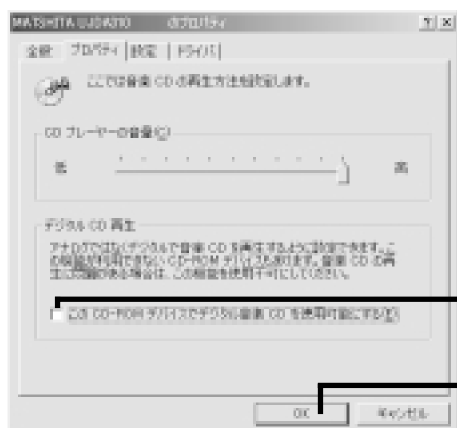
3 **クリック**

4 **デスクトップの「マイコンピュータ」アイコンを下ボタン（マウスの右ボタン）でクリックし、「プロパティ」を選ぶ。**

5 **「デバイスマネージャ」をクリックし、「**CD-ROM**」をダブルクリックする。**

6 **「**MATSHITA UJDA＊＊＊**」をダブルクリックし、「プロパティ」をクリックする。**

＊＊＊には機種によって異なる数字が入ります。



7 **チェックマークを外す。**

8 **クリック**

さらに迫力のある音量で楽しみたい





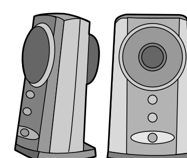


オーディオ出力端子＊ **に外部スピーカー（別売り）を接続すれば、より迫力のあるサウンドを楽しむことができます。**

＊USB **コネクターに接続するタイプもあります。**



オーディオ出力端子（🎧）



外部スピーカー

バッテリーパックの取り付け・取り外し方法は？





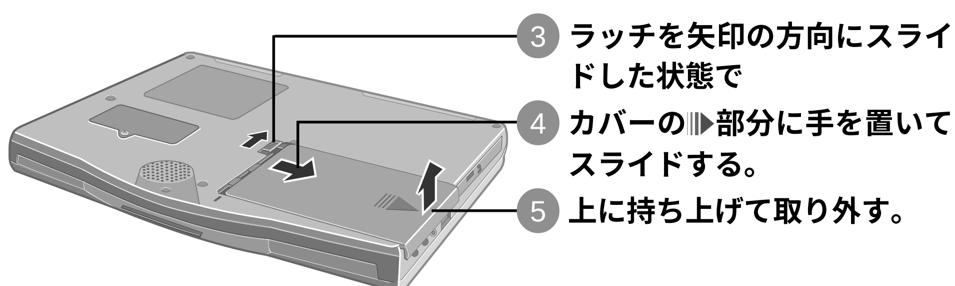
アドバイス

本機で使用できるバッテリーパックは、付属のバッテリーパックと以下の別売りのバッテリーパックです。
別売りバッテリーパック：品番 CF-VZSU14J**（付属品と同等）**



指定のバッテリーパック以外は使用しないでください。

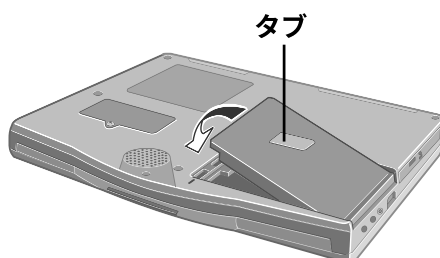
1. **操作を終わり、電源が切れたことを確認してACアダプターおよび周辺機器を取り外す。**
2. **本体を裏返す。**



3. **ラッチを矢印の方向にスライドした状態で**
4. **カバーの▐▶部分に手を置いてスライドする。**
5. **上に持ち上げて取り外す。**
6. **バッテリーパックを取り付ける／取り外す。**

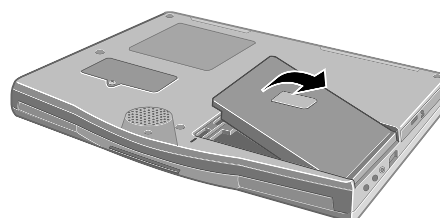
<取り付ける場合>

タブを持って、コネクターのない側から挿入する。

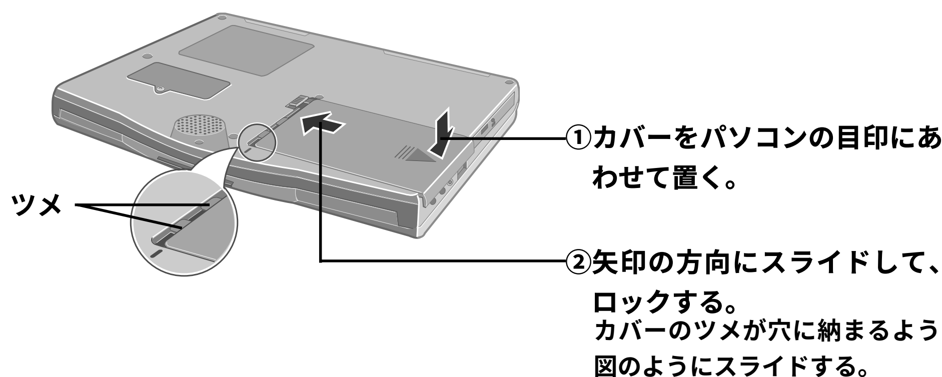


<取り外す場合>

タブを持って、取り外す。



7. **カバーを取り付ける。**



①カバーをパソコンの目印にあわせて置く。

②矢印の方向にスライドして、ロックする。
カバーのツメが穴に納まるよう図のようにスライドする。

バッテリーの充電方法は？

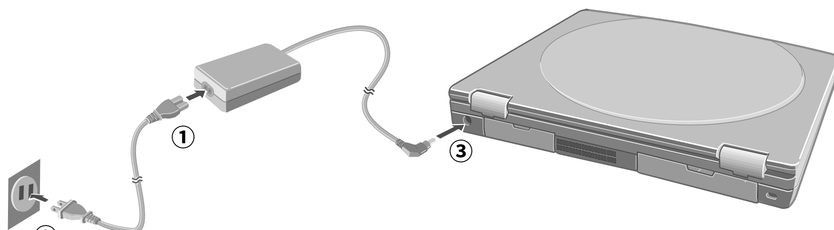




アドバイス　**付属のバッテリーパックは、工場出荷時には充電されていません。パソコン本体にバッテリーパックを取り付けた状態でACアダプターを接続すると、自動的に充電が始まります。**

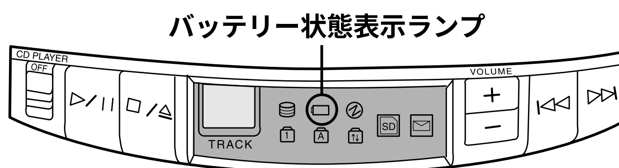
1 ACアダプターを接続する。

ACアダプターを取り外す場合は、③→②→①の手順で行ってください。
バッテリー状態表示ランプがオレンジ色に点灯します。

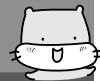


2 充電状態を確認する。

充電が完了すると、バッテリー状態表示ランプが緑色に点灯します。



バッテリーは何時間使える？充電はどのくらいかかる？





アドバイス　**バッテリーだけで動作する時間（駆動時間）：約2時間＜CF-X1FW＞**
約2.3時間＜CF-X1FR、CF-X1FM＞

上記は、次の条件での駆動時間です。ただし、駆動時間はその他の条件によって異なります。

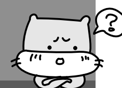
- **ディスプレイの輝度をFnを押しながらF1を押して最低にする。**
- **CD-R/RWドライブまたはDVD-ROMドライブを動作させない。**
- **音声や映像を再生させない。**

残量がない状態で満充電になるまでの充電時間：　約3時間
充電時間は、最短の場合です。パソコンの動作状態により異なります。



電源が切れている状態でも、約35 mWの電力を消費します。バッテリーパックの場合、満充電の状態でも約30日でバッテリー残量がなくなります。

バッテリーの残量を確認するには？





チェック

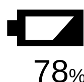
バッテリーのみで使用することが多い場合、こまめに残量確認するようにしてください。バッテリー残量が少なくなったら、AC アダプターを接続してください。
バッテリー残量を確認するには、以下の 2 つの方法があります。

- キー操作（Fn+F9）で確認する。
- 電源メーターで確認する。

キー操作（Fn+F9）による残量確認

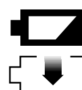
電源が入っている状態でFnを押しながらF9を押している間、画面上にバッテリーの残量を示すアイコンが表示されます。

バッテリー装着時（の一例）



78%

バッテリー未装着時

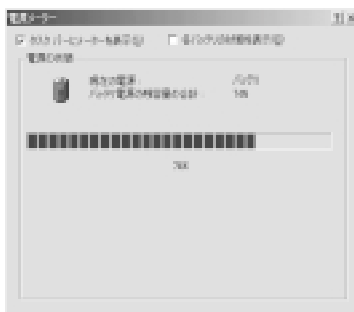




・数値と、実際の残量は多少異なる場合があります。
・本機のバッテリーパックは、使用環境などの影響により、不正確になった残量表示を正確な値に戻す残量補正機能を持っています。この機能が働くと、急に残量表示が変化したり、一定のまま変化しなかったりすることがあります。

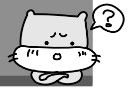
電源メーターよる残量確認

タスクバーの または をダブルクリックして電源メーター表示することができます。（ はACアダプター接続時、 はバッテリーパックのみで使用しているときに表示されます。）





AC アダプターの抜き挿しをしても または のアイコン表示が正しく切り換わらない場合は、 または をダブルクリックし、[タスクバーにメーターを表示]のチェックマークを外して、再度チェックマークを付けなおしてみてください。



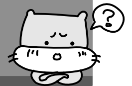
「電源メーター」の残量表示がおかしい





「電源メーター」画面を表示したまま、バッテリーパックの取り付け/取り外しを行うと残量表示の更新に時間がかかります。この場合、タスクバーの「電源メーター」アイコンをダブルクリックすると、すぐに現在の残量が表示されます。今後、バッテリーパックの取り付け / 取り外しは、パソコンの電源を切った状態で行ってください。





タスクバーのやの表示がおかしい





バッテリー満充電時、タスクバーの「電源の管理」アイコンは、AC アダプターの抜き差しに正しく反応しなくなります。（動作には問題ありません。）その場合、やのアイコンをダブルクリックして「電源メーター」画面を表示し、「タスクバーにメーターを表示」のチェックマークを外した後、再度チェックマークを付けてください。

バッテリー残量がわずかになるとどうなる？







工場出荷状態では次の設定になっています。

残量が 10% になったら（「バッテリ低下の警告」）

- 残量が少ないことを知らせるメッセージを表示します。
- ピーという音が鳴ります。
- バッテリー状態表示ランプが赤色に点灯します。



充電が必要です。
すぐにACアダプターを接続してください。AC アダプターがない場合は、動作中のプログラムを終了し、Windows も終了して電源表示ランプ⏻が消えていることを確認してください。

残量が 3% になったら（「バッテリ消耗の警告」）

- 残量が少ないことを知らせるメッセージを表示します。
- スタンバイ状態になります。



次回、起動するときは AC アダプターを接続してください。
AC アダプターを接続しないで電源を入れると Windows が正常に起動しなかったり、以降アラーム機能が正常に動作しない場合があります。

上記の設定は変更することができます。

1. [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]をクリックする。
2. 「電源の管理」をダブルクリックする。
   「電源の管理」アイコンが表示されていない場合は、[すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。]をクリックしてください。



3 クリック

アラーム機能を動作させる電池残量や警告動作の内容を設定してください。

バッテリーパック・省電力

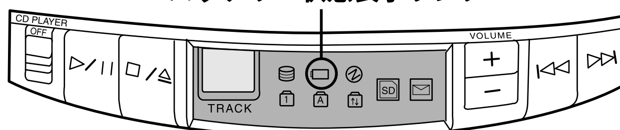
バッテリー状態表示ランプの意味が知りたい





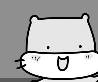


バッテリー状態表示ランプ



バッテリー状態表示ランプの状態	充電状態
オレンジ色に点灯	充電中
緑色に点灯	充電完了
赤色に点灯（同時にアラーム音が鳴ります。）	バッテリー残量なし 充電が必要です。すぐにACアダプターを接続してください。ACアダプターがない場合は、動作中のプログラムを終了し、Windowsも終了して電源表示ランプ⏻が消えていることを確認してください。 充電せずに電源を入れたままにしておくと、スタンバイ状態などに入ります。（「コントロールパネル」の「電源の管理」の「アラーム」の設定により、動作は異なります。）
オレンジ色に点滅	充電できない ・バッテリーパックの温度が使用環境温度の範囲外にあるため、充電できない可能性があります。充電可能な温度に戻してから、再度、充電を始めてください。 ・消費電力が大きすぎると、充電できなくなる場合があります。消費電力の大きい周辺機器（パソコン本体から電源供給される機器など）を使用している場合には、それらの周辺機器の使用を控えるなどしてください。
赤色に点滅	バッテリーパックが正しく装着されていない可能性があります。再度正しく装着し直してください。それでも赤く点滅するようであれば、お買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。
消灯	バッテリーパックが装着されていません。あるいはACアダプターが接続されていません。

バッテリーを長くもたせたい

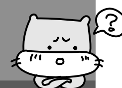






📖 本書25ページ「電源コンセントのないところで長く使うには？」をご覧ください。

バッテリー残量が 100% にならない





アドバイス

過充電を防ぐため、満充電に近い状態では再充電できないようになっています。
電池残量が 90% 前後になるまで AC アダプターを取り外して使ってください。
その後、再度 AC アダプターを接続して充電してください。

バッテリー残量表示は正しい？





アドバイス

使用条件により、残量表示が不正確になることがあります。
本機のバッテリーパックには、バッテリー容量を計測し、記憶・学習するための機能があります。この機能を正しく働かせて、バッテリー残量を正確に表示させるため、以下の手順に従って、満充電→完全放電→満充電の操作を行ってください。
この操作は、お買い上げ後、一度は行っておいてください。また、長くバッテリーパックをお使いの間には、バッテリーパックの劣化などにより残量が正確に表示されなくなる場合があります。その場合も、再度、この操作を行ってください。

1. フロッピーディスクドライブ以外の周辺機器はすべて取り外す。
2. バッテリーパックとフロッピーディスクドライブを取り付けて、ACアダプターを接続する。
   充電が始まります。



下記操作が完了し、バッテリー状態表示ランプが緑色になるまでは、AC アダプターを取り外さないでください。バッテリー容量を正しく計測できなくなります。

3. バッテリー状態表示ランプが緑色になったら「ファーストエイドFD」をドライブにセットする。
   「バックアップディスクの作成」で作成した「ファーストエイドFD」をご使用ください。
   『はじめましてパソコン』
4. パソコンの電源を入れる。
5. 「再インストールを完了するため、ファイルを更新します。ファイルをコピーしますか。」と表示されたら N を押す。
6. MS-DOSのプロンプト（A:￥＞）に続けて、以下のように入力して放電ツールを実行する。

   c: Enter

   util￥battref2 /g Enter
7. 確認のメッセージが表示されたら Y を押す。
8. 「ファーストエイドFD」をドライブから取り出す。



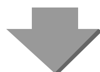
- 必ず、ファーストエイド FD を取り出してください。セットしたまま、パソコンの電源が切れるとファーストエイド FD が壊れる場合があります。
- 放電ツール実行後、自動的に電源が切れるまで（約 2 時間かかります）はパソコンを操作しないでください。

この後、以下のように自動的に処理が流れます。

バッテリー状態表示ランプが消灯する



バッテリー状態表示ランプが赤点灯する



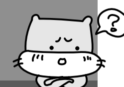
自動的にパソコンの電源が切れる



充電が始まる

バッテリー状態表示ランプがオレンジ色に点灯したらパソコンの電源を入れて使用できます。

バッテリーパックにはどんな注意が必要？

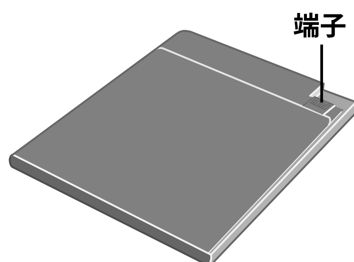






アドバイス

取り扱い上のお願い



- ●バッテリーパックをポケットやカバンに入れて持ち運ぶときは、端子部分がショートするのを防ぐために、ビニール袋に入れることをおすすめします。
- ●水などで濡らさないでください。端子がさびる原因となります。
- ●端子部分には触れないでください。端子が汚れると、接触が悪くなったり十分に充電できなかったりすることがあります。
- ●万一、破損によって電解液が流出し、皮膚や衣服についた場合は、直ちに大量の水で洗い流してください。もし、身体に異常を感じた場合は、医師にご相談ください。

使用温度についての留意点

- ●使用環境温度 5℃～ 35℃の範囲で操作してください。
  使用環境温度が低い場合、バッテリーの稼働時間が短くなります。
- ●通常の使用時にあたたかくなることがありますが、異常ではありません。

充電についてのお願い

●長期間（約 1 か月以上）使わない場合は、バッテリーパックの性能維持のため、30 % 〜 40 % 程度の充電状態でパソコンから取り外し、冷暗所に保管してください。

●バッテリーパックを長期間放置していた場合は、使用前に必ず充電してください。この場合、通常の時間で充電が終了しないことがありますが、故障ではありません。

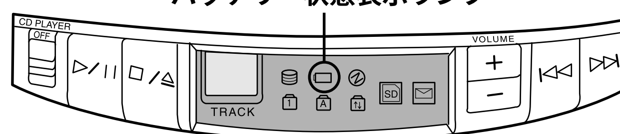
●本機では過充電を防ぐため、一度、100 % になった後は、満充電に近い状態では再充電できないようになっています。電池残量が 90 % 前後になるまで放電してから充電するようにしてください。

●バッテリーパックは消耗品です。バッテリーの駆動時間が著しく短くなり、充電を何度繰り返しても性能が回復しない場合は、バッテリーパックの寿命です。新しいものと交換してください。

●使用環境温度（5 ℃〜 35 ℃）の範囲内で充電してください。使用環境温度の範囲外では、また、使用環境温度の範囲内であっても、使用条件によりバッテリーパックの温度が高温あるいは低温になりすぎているときには、充電できないことがあります。（このとき、バッテリー状態表示ランプはオレンジ色に点滅します。）この場合、室温を調節したり、しばらくパソコンの使用を控えるなどしてください。バッテリーパックの温度が範囲内に戻ると、自動的に充電が始まります。

●充電中、バッテリー状態表示ランプが赤色に点滅した場合は、内部の保護回路が働き、充電が中止された可能性があります。この場合、いったん、AC アダプターとバッテリーパックを本体から取り外し、再度、取り付けてください。また、このような現象が繰り返し起こる場合は、故障ということが考えられますので、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にご相談ください。

バッテリー状態表示ランプ



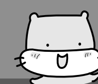


不要になった充電式電池（バッテリーパック）は、貴重な資源を守るために、廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店にお持ちください。

使用済み充電式電池（バッテリーパック）の届け先

・お買い上げの販売店、または最寄りの充電式電池リサイクル協力店へ。
詳しくは、社団法人電池工業会にご確認ください。
電話：03-3434-0261
ホームページ：http://www.baj.or.jp/
（2001 年 4 月 1 日現在）

省電力機能を使いたい





アドバイス　省電力機能には、以下の２つの方法があります。
・「電源の管理」の省電力機能を使う。
・インテル®SpeedStep™ テクノロジアプレットを使う。
＜CF-X1FR、CF-X1FM のみ＞

「電源の管理」の省電力機能を使う

1 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]を クリック
（「電源の管理」アイコンが表示されていない場合、[すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。]をクリックする。）

2 [電源の管理]を ダブルクリック

（画面は CF-X1FR の例です）



3 クリック

バッテリーパックでのみ使用するときは「ポータブル/ラップトップ」、AC アダプターで使用するときは「ホーム/オフィスデスク」に設定してください。

「ポータブル/ラップトップ」や「ホーム/オフィスデスク」の設定を個別にカスタマイズすることもできます。

＜モニタの電源を切る＞
パソコンを放置してから、設定した時間後に、ディスプレイの電源を切ります。ディスプレイの電源を入れるときは、キーボードやトラックボールを操作してください。

＜ハードディスクの電源を切る＞
パソコンを放置してから（ハードディスクへのアクセスがなくなってから）、設定した時間後に*、ハードディスクの電源を切ります。ハードディスクの電源を入れるときは、ハードディスクへのアクセスが必要です。

* 設定した時間が経過してもハードディスクの電源が切れない場合、Windows により自動的にハードディスクへのアクセスが発生したと考えられます。

＜システムスタンバイ＞
パソコンを放置してから、設定した時間後に、使用中の画面やファイルをメモリー内に保存し、メモリー以外のすべての電源を切ります。操作を再開するときは、電源スイッチをスライドしてください。

<システム休止状態>
パソコンを放置してから、設定した時間後に、使用中の画面やファイルをハードディスク内に保存し、すべての電源を切ります。操作を再開するときは、電源スイッチをスライドしてください。

「電源設定」の工場出荷時の設定は以下のとおりです。

•「ポータブル／ラップトップ」

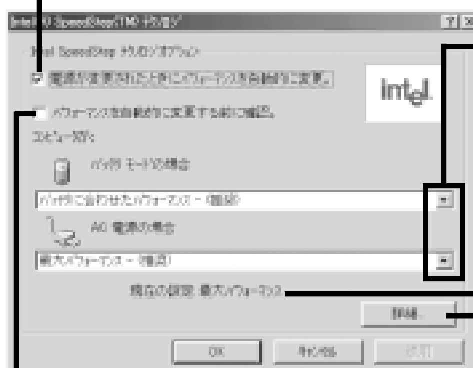
項目	電源に接続	バッテリ使用
モニタの電源を切る	15分後	3分後
ハードディスクの電源を切る	30分後	10分後
システムスタンバイ	なし	5分後
システム休止状態	なし	15分後

インテル®SpeedStep™ テクノロジアプレットを使う<CF-X1FR、CF-X1FMのみ>

インテル®SpeedStep™ テクノロジアプレット（以降、アプレット）を使用すると、ACアダプター接続時とバッテリーパックのみの使用時とでパフォーマンスを自動的に切り換え、消費電力を抑えることができます。

1 タスクバーのをダブルクリックする。

現在の設定に従ってアイコンの形が異なります。
最大パフォーマンス
バッテリに合わせたパフォーマンス



ACアダプター接続時とバッテリーパックのみの使用時とで自動的にパフォーマンス（バッテリーモードの場合⇔AC電源の場合）を切り換える場合は、ここにチェックマークを付けます。

▾をクリックし、パフォーマンスの種類を設定します。

現在、採用されている設定が表示されます。

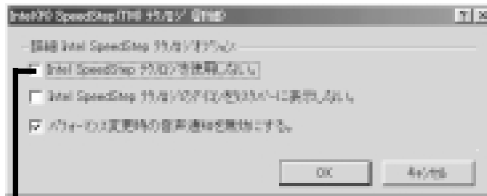
クリックすると次ページの「詳細」画面が表示されます。

パフォーマンスを自動的に切り換えるときに確認メッセージを表示させたい場合は、ここにチェックマークを付けます。

<次ページへ続く>

バッテリーパック・省電力

＜「詳細」画面＞



ここにチェックマークを付けると、アプレットの設定画面からはパフォーマンスの設定ができなくなります。パフォーマンスの種類の設定は、セットアップユーティリティの「省電力」メニューの「インテル(R)SpeedStep(TM)テクノロジ」から行うことができます。ただし、AC アダプターの抜き差しにより自動的にパフォーマンス（バッテリーモードの場合⇔AC電源の場合）を切り換える機能は働きません。

2 各項目を設定後、[OK]をクリックする。



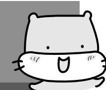
セットアップユーティリティの「省電力」メニューの「SpeedStep™ テクノロジ」との対応

Intel®SpeedStep™ テクノロジアプレット		セットアップユーティリティ インテル(R)SpeedStep(TM)テクノロジ
バッテリモードの場合	AC 電源の場合	
バッテリに合わせたパフォーマンス	最大パフォーマンス	自動設定
最大パフォーマンス	最大パフォーマンス	常に最大速
バッテリに合わせたパフォーマンス	バッテリに合わせたパフォーマンス	常に省電力

セットアップユーティリティの「インテル(R)SpeedStep(TM)テクノロジ」を変更すると、上記対応表に従って、アプレットの設定が変更されます。また、アプレットの設定を変更してもセットアップユーティリティの「インテル(R)SpeedStep(TM)テクノロジ」の設定が変更されます。

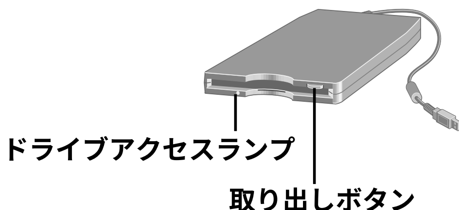
アプレットの設定で「バッテリモードの場合」を「最大パフォーマンス」に設定し、「AC 電源の場合」を「バッテリに合わせたパフォーマンス」に設定した場合（セットアップユーティリティには対応する設定なし）は、パソコンを再起動すると、その一つ前に設定した状態に戻ります。

フロッピーディスクについて知りたい





アドバイス　**フロッピーディスクを使用する場合は、付属のフロッピーディスクドライブ（品番：CF-VFDU03）を使用してください。**

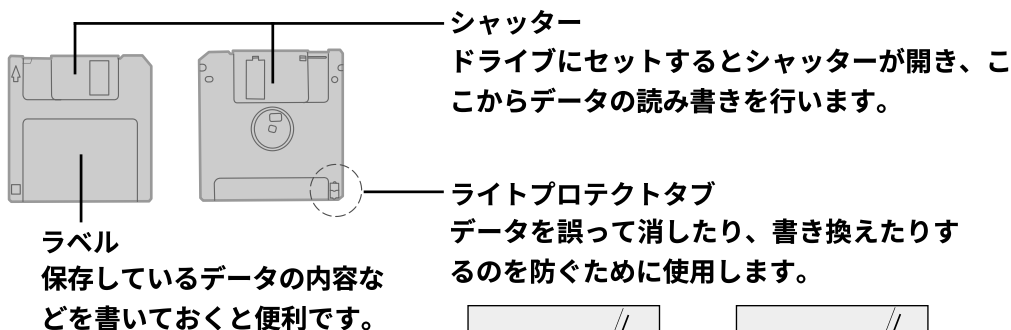


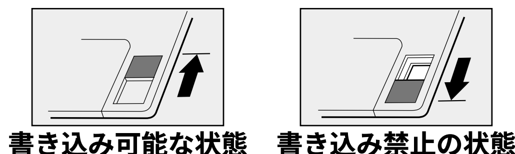
●フロッピーディスクドライブのドライブアクセスランプが点灯中に、電源を切ったり、フロッピーディスクドライブの取り出しボタンに触れたり、フロッピーディスクドライブを取り外したりしない。
フロッピーディスクの破損の原因になり、データやアプリケーションが使えなくなることがあります。

●一度使用したフロッピーディスクをフォーマット（初期化）する場合はその前に内容を確認する。
フォーマットを行うとそのフロッピーディスクに保存されていた情報はすべて消えてしまいます。あらかじめ必要なデータがないか確認することをおすすめします。

●書き込み禁止タブ（ライトプロテクトタブ）を使う。
重要なデータを保存している場合におすすめします。
これにより、データの削除や上書き保存を禁止することができます。

●フロッピーディスクの取り扱いに注意する。
データの破損やフロッピーディスクが取り出せなくなるようなトラブルを避けるために次の点に注意してください。
・シャッターを手で開けない
・磁気を帯びたものを近づけない
・高温・低温になりやすいところ、湿気やほこりの多いところに保管しない
・ラベルを重ねて貼らない





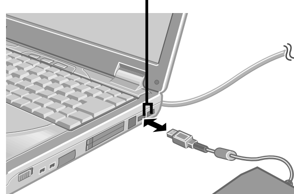
フロッピーディスクドライブを使うには？





アドバイス　**フロッピーディスクドライブの取り付け／取り外し**
付属のフロッピーディスクドライブ(品番:CF-VFDU03)をご使用ください。

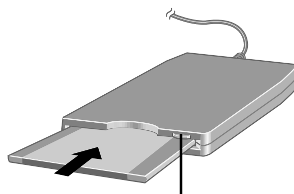
> フロッピーディスクドライブを取り付けると[マイコンピュータ]に（A:）が表示されます。
> また、フロッピーディスクドライブを取り外すと、（A:）は表示されなくなります。




お願い
同時に2つのフロッピーディスクドライブを使用することはできません。

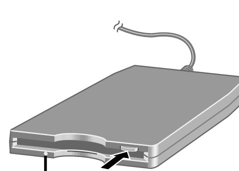
アドバイス　**フロッピーディスクのセット／取り出し**

＜フロッピーディスクをセットする＞



フロッピーディスク取り出しボタンが飛び出すまで、確実に挿入する。

＜フロッピーディスクを取り出す＞



ドライブアクセスランプ

ドライブアクセスランプが点灯していないことを確認した後、取り出しボタンを押す。

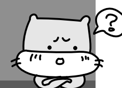

お願い
- ドライブアクセスランプ点灯中はフロッピーディスクを取り出したり、フロッピーディスクドライブを取り外したりしないでください。フロッピーディスク内のデータが壊れる恐れがあります。
- フロッピーディスクドライブを持ち運ぶときや保管しておくときには、必ず、フロッピーディスクは取り出してください。

**使用できるフロッピーディスクの種類と記録容量**

フロッピーディスクには「2HD」（1.44 Mバイト/1.2 Mバイト）と「2DD」（720 Kバイト）の2種類があります。

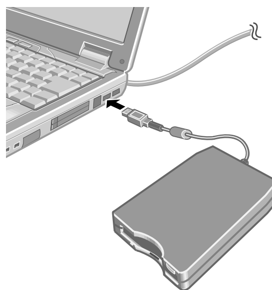
読み出し	：フロッピーディスクのデータを本体のメモリー上に送ることを「読み出し」といいます。
書き込み	：メモリー上のデータをフロッピーディスクに送り、記録することを「書き込み」といいます。
フォーマット(初期化)	：新しいディスクを磁気的に区画整理する作業をいいます。

フロッピーディスクを初期化（フォーマット）するには？

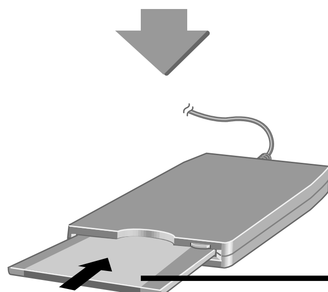




アドバイス

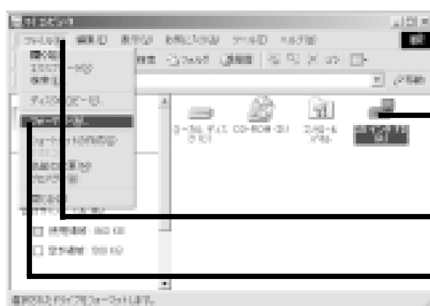


1 フロッピーディスクドライブを接続する。



2 フロッピーディスクを挿入する。

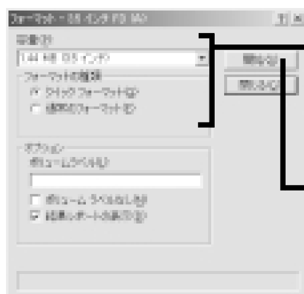
3 デスクトップの「マイコンピュータ」をダブルクリックする。



4 クリック

5 クリック

6 クリック



7 「容量」「フォーマットの種類」を選ぶ。

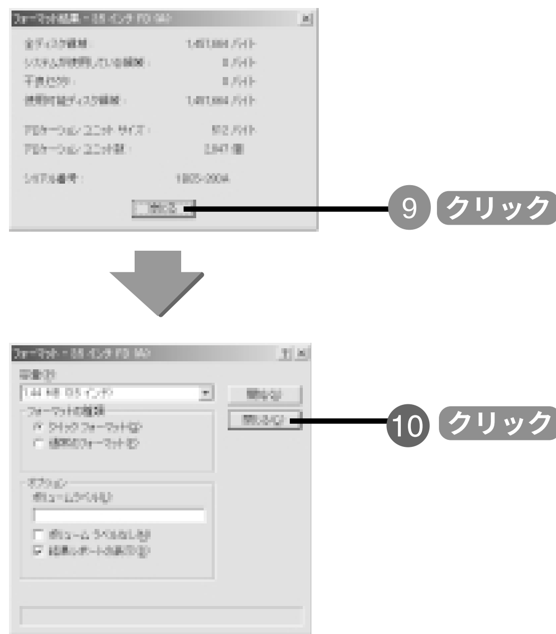
2HD のディスクは通常、「1.44 (3.5 インチ)」「クイックフォーマット」を選んでください。

8 クリック



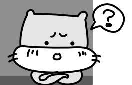
他の OS で使用したフロッピーディスクなどは「通常のフォーマット」を選んでください。

＜次ページへ続く＞



1.2 M バイトのフロッピーディスクをフォーマットする場合
①デスクトップの[スタート]→[プログラム]→[アクセサリ]→[MS-DOS プロンプト]を順にクリックする。
②次のように入力する。
fmtusbfd -F:1.25 a: Enter
以降、画面のメッセージに従って操作する。

フロッピーディスクにアクセスできない





チェック **フロッピーディスクドライブが正しく接続されているか確認してください。またフロッピーディスクが正しくセットされているか確認してください。**
本書 80 ページ「フロッピーディスクドライブを使うには？」

チェック **フロッピーディスクが初期化されているか確認してください。**
本書 81 ページ「フロッピーディスクを初期化（フォーマット）するには？」

チェック **ライトプロテクトタブが書き込み禁止の状態になっていないか確認してください。**
本書 79 ページ「フロッピーディスクについて知りたい」

CD-R/RWドライブまたはDVD-ROMドライブを使うには？





アドバイス

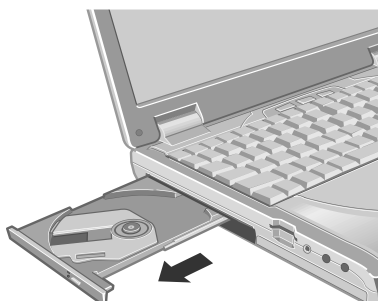
1 **本体の電源が入っていることを確認し（または、CDプレーヤースイッチを「ON」にして）、ディスク取り出しボタンを軽く押す。**



お願い

アクセスランプ点灯中は、トレイを開けないでください。
アプリケーションが入ったディスクの場合は、アプリケーションを起動した後、そのアプリケーションを終了するまでトレイを開けないでください。

2 **トレイを手でゆっくり引き出す。**



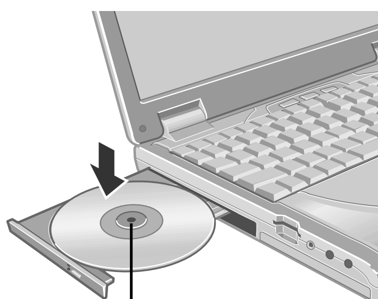


B's CLiPなどの書き込みソフトで作成したCDをセットすると、下記のメッセージが表示されます。この後、このCDを取り出す場合、90ページの取り出し処理をしてください。取り出しボタンでは取り出せません。



3 **ディスクをセットする/取り出す。**

＜セットする場合＞



タイトル面を上にして、センターホルダーにしっかりと固定する。

＜取り出す場合＞



センターホルダーに指を添え、ディスクの端を浮かせ、取り外す。

お願い

B's CLiP使用時は、ディスク取り出しボタンを押してもトレイを引き出せません。必ず本書90ページの取り出し処理を行ってください。



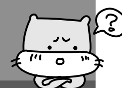
トレイが引き出せないときは

電源を切った状態で、ゼムクリップを引き伸ばしたものなどをエマージェンシーホールに差し込んでトレイを引き出してください。



4 **手でトレイを閉じる。**

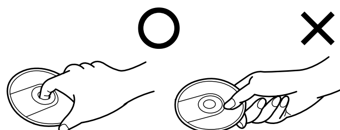
CD およびドライブにはどんな注意が必要？





アドバイス **CD の取り扱い上のお願い**

●持つときは、下図のように持ってください。



- 汚したり、傷つけたりしないでください。
- ゴミやほこりの多い場所、温度、湿度の高い場所、直射日光の当たる場所に置かないでください。
- ラベル面に紙などを貼らないでください。
- 落としたり、曲げたり、重い物をのせないでください。
- 温度差の激しい場所に置かないでください。（結露が生じます。）
  急に暖かい室内に持ち込んだときなどに露がついたら、乾いた柔らかい布でふいてください。
- ディスクの汚れや損傷の原因になりますので、再生面（タイトルのない面）に触れないでください。
- 2～3か月に1回程度、ディスクのクリーニングをしてください。クリーニングには、CD ディスククリーナーを使用してください。
- CD-R や CD-RW ディスクは、包装に記載されている内容をよくお読みください。
- CD-R や CD-RW ディスクは、当社の推奨するディスクをご使用ください。

  <推奨ディスク>

  CD-R　：太陽誘電㈱製、TDK ㈱製、三井化学㈱製、三菱化学㈱製、㈱リコー製、日立マクセル㈱製、富士写真フィルム㈱製

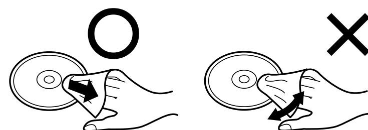
  CD-RW：三菱化学㈱製、㈱リコー製

  ただし、High Speed CD-RW ディスクには対応していません。



汚れをとるには

柔らかい乾いた布で、中心から外の方向へ軽くふきます。



アドバイス **ドライブ取り扱い上のお願い**

- トレイにディスク以外のものを載せないでください。
- トレイを開けたままで放置したり、レンズ部分に触れたりしないでください。
- トレイが開いているときに、トレイに無理な力をかけないでください。
- トレイを閉じた後、約 10 秒間はドライブにアクセスしないでください。
- アクセスランプの点灯中は、次のことに注意してください。
  - ・パソコンを動かさない。
  - ・電源を切ったり、スタンバイや休止状態にしない。
  - ・ディスク取り出しボタンに触れない。
- 油煙やたばこの煙の多いところでは使用しないでください。
- ドライブのすき間部分にゼムクリップなどの異物が入らないようにしてください。
- ドライブのクリーニングには CD レンズクリーナー(クリーニング液を使用するものを除く)を使用してください。



CD-R と CD-RW について知りたい

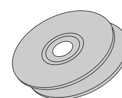




アドバイス **一言でいうと書き込みができる CD のことです。**
CD-R/RW ドライブを内蔵していますので、CD-R および CD-RW のどちらの CD にも書き込みすることができます。
CD-R は、書き込んだ内容を上書きすることはできません。
ただし、クローズと呼ばれる処理をしなければ、削除や残りの容量への追加の書き込みが可能です。
CD-RW はフロッピーディスクのように上書き・削除・追加ができます。

アドバイス **CD-R はこんなときに使う**

- **上書きしたくない大切なファイルをバックアップするとき**
- **WAVE ファイルなどを音楽 CD フォーマットで保存したいとき**
- **音楽 CD をダビングしたいとき**
- **配布用 CD として使うとき**



 **『活用例集』「著作権について」**

アドバイス **CD-RW はこんなときに使う**
ファイルの更新が必要なデータをバックアップするとき

> **一般的に CD-RW に音楽 CD をダビングしても、コンポやカーオーディオなどの CD プレーヤーでは再生できません。また、データの受け渡し用に CD-RW を使用しても、他のパソコンでは CD-RW にアクセスできない場合があります。**

アドバイス **書き込める容量**
一般的に約 650 M バイト * で、音楽 CD の場合、約 74 分収録できます。
* **ただし、実際はフォーマットした段階でいくつかの領域をシステムが消費するため空き領域で表示される値は少なく表示されます。**



> **CD-RW は、フロッピーディスクと同じように削除した領域が再度、空スペースとなります。しかし、CD-R では、削除した領域は空スペースにはならず、使えない領域になります。**

CD-R または CD-RW への書き込みエラーを防ぐには？





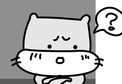
アドバイス

「書き込んだはずの CD-R/RW が読めない」ということのないように、書き込みソフトの B's Recorder GOLD や B's CLiP を起動する前に、必ず、次のことを実行しておいてください。

- **必要のないアプリケーションはすべて終了する。**
- **指定の時間になると起動するプログラムや常駐プログラムはすべて終了する。**
- **コントロールパネルの「電源の管理」→「電源設定」で、「モニタの電源を切る」「ハードディスクの電源を切る」「システムスタンバイ」「システム休止状態」をすべて「なし」に設定する。**
  ( 本書 76 ページ「省電力機能を使いたい」)
- **スクリーンセーバーを設定している場合、データの転送が中断されないように、解除する。**
  ([スタート]→[設定]→[コントロールパネル]の[画面]で、「スクリーンセーバー」を「なし」に設定します。)
- **パソコンを再起動する。**
- Microsoft® Office XP Personal **の再インストール時には、本書 147 ページ手順⑯「お願い」に書かれたアプリケーションを「インストールしない」に設定する。**
  (工場出荷時は「インストールしない」設定になっています。)

> **お願い**
>
> **複製について**
>
> ・映像・音楽などの著作物の複製は、個人的または家庭内で使用する以外は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
>
> ・DVD ビデオは、コピーガードされているため、複製することができません。

CD-R の不要なデータは削除しているのに空き容量が増えない





アドバイス

CD-R に書き込んだデータは削除しても、実際には「消えた」のではなく「読めなく」しているだけです。領域は使用されたままなので削除しても空き容量は増えません。したがって書き込みを繰り返して行うと空き容量は減っていきます。

CD-R や CD-RW のディスクにフォーマットは必要？





アドバイス

「B's CLiP」で CD-R または CD-RW にフォルダーやファイルを書き込む場合のみ、下記の手順に従って CD-R または CD-RW を最初に 1 回フォーマットしておく必要があります。
「B's CLiP」では、ハードディスクからフロッピーディスクにコピーするような感覚で、CD-R や CD-RW にフォルダーやファイルを書き込むことができます。



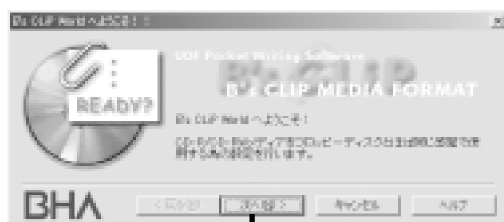
B's Recorder GOLD は、終了しておいてください。

1 ブランク（新品）のCD-RまたはCD-RWをドライブにセットする。

- データが書き込まれた CD-R をフォーマットすると、書き込まれたデータを消去して読めないようにします。データを消去しても、データが書き込まれていた領域には書き込むことができないため、メディアの空き領域は増えません。
- B's CLiP でフォーマットした CD-R/CD-RW を「B's Recorder GOLD」や「画贈屋さん」で使用できません。

2 B's CLiPを起動する。

タスクバーのをダブルクリックする。



1 [次へ]をクリック



2 [次へ]をクリック



しばらくすると、メディア情報が表示されます。
データが書き込まれた CD-R/CD-RW の場合、「プロパティ」で空き領域などを確認できます。

3 [次へ]をクリック

＜次ページへ続く＞

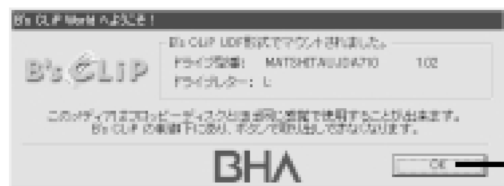


特に必要がない限り、「ボリュームラベル（CDの名前）」はこのままにしておきます。

メディアによって、実行時間が異なります。

4 [完了]を クリック

フォーマットが開始されます。



5 [OK]を クリック

フォーマットが完了しました。
CD-R や CD-RW を取り出す場合、必ず 90 ページの取り出し処理を行ってください。



B's CLiPでフォーマットしたCD-R/CD-RWは、ドライブの取り出しボタンを押して取り出すことはできません。（強制的に取り出した場合、B's CLiPの取り出し処理が完了しません。また、CD-R の場合、CD-ROM ドライブで読めるようにするための処理ができません。）

CD-R や CD-RW のディスクにファイルを書き込むには？





アドバイス

CD-R や CD-RW にデータを書き込むには、「B's Recorder GOLD」または「B's CLiP」を使います。
「B's CLiP」では、ハードディスクからフロッピーディスクにコピーするような感覚で、CD-R や CD-RW にフォルダーやファイルを書き込むことができます。
「B's Recorder GOLD」を使うと、CD-ROM のバックアップ（まるごとコピー）や音楽CD・データ CD を作成できます。（『活用例集』「CD にデータを書き込もう」）

お願い

B's CLiP でデータを書き込む場合、必ず最初に１回 CD-R や CD-RW をフォーマットしておいてください。

ここでは、「B's CLiP」を使ってデータを書き込む方法をご紹介します。

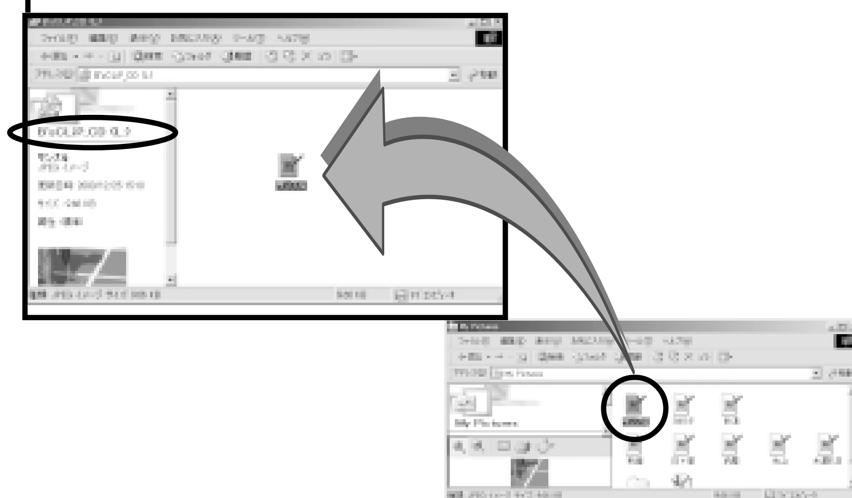
1 CD-RまたはCD-RWをセットする。

B's CLiPなどの書き込みソフトで作成したCDをセットすると、下記のメッセージが表示されます。この後、この CD を取り出す場合、90 ページの取り出し処理をしてください。取り出しボタンでは取り出せません。



2 書き込むファイルやフォルダーをドラッグ＆ドロップする。

デスクトップの[マイコンピュータ]などで[CD-ROM]アイコンをダブルクリックして開いておきます。
（フォーマット時に入力したボリュームラベルでドライブを確認してください。ドライブ文字「L」は変更されている場合があります。）



CD-R や CD-RW を取り出す場合、必ず次ページの取り出し処理を行ってください。



CD-Rに書き込んだデータは必要に応じて削除することができますが、空き容量は増えません。

ドライブ・ディスク・ファイル・フォルダー

CD-R や CD-RW が取り出せない





アドバイス

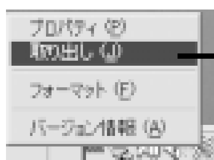
＜「B's Recorder GOLD」を使用しているとき＞
通常は CD-ROM と同じように取り出しボタンで取り出せます。

どうしてもトレイが引き出せないときは
電源を切った状態で、ゼムクリップを引き伸ばしたものなどをエマージェンシーホールに差し込んでトレイを引き出してください。



＜「B's CLiP」を使用しているとき＞
B's CLiP などの書き込みソフト（パケットライティングソフト）で作成した CD-R/CD-RW は、取り出しボタンを押して取り出すことができません。（強制的に取り出した場合、B's CLiP の取り出し処理が完了しません。また、CD-R の場合、CD-ROM ドライブで読めるようにするための処理ができません。）
必ず、次の手順に従って取り出してください。

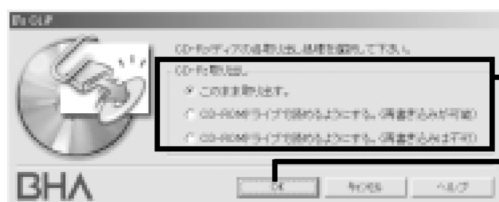
1 タスクバーの を下ボタンでクリックする。



[取り出し]を クリック

- CD-RW の場合、ドライブから自動的に排出されます。
- CD-R の場合、次の画面が表示されます。

2 ＜CD-Rのみ＞



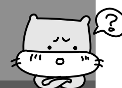
1 処理の方法を選ぶ。

2 [OK]を クリック

正常終了のメッセージが表示されたら、[OK]をクリックします。

このまま取り出す	次回も B's CLiP でファイルの書き込みや消去をする場合に選びます。取り出した CD-R は、「B's CLiP」が使える状態になっているパソコンでのみ使用できます。
CD-ROM ドライブで読めるようにする。（再書き込みが可能）	取り出し後に、CD-ROM ドライブや「B's CLiP」を使用していない環境でも読み出せるようにしたいときに選びます。再書き込みが可能なので、データを書き込んだり、消去したりできます。
CD-ROM ドライブで読めるようにする。（再書き込みは不可）	取り出し後に、CD-ROM ドライブや「B's CLiP」を使用していない環境でも読み出せるようにしたいときに選びます。 ただし、ISO9660 フォーマットで CD を閉じるので、空き領域があっても B's CLiP での書き込みや消去ができません。

ハードディスクの空き容量が知りたい

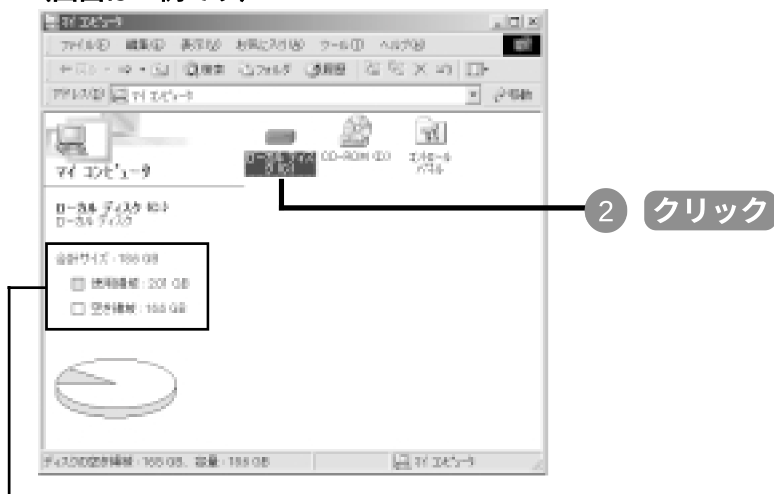




アドバイス

1 「マイコンピュータ」をダブルクリックする。

（画面は一例です）



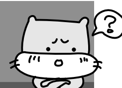
カタログなどに記載されている容量と異なる場合がありますが、換算方法の違いによるもので故障ではありません。



容量が表示されないときは

「マイコンピュータ」または「エクスプローラ」で「ツール」メニューの「フォルダオプション」をクリックし、「全般」タブの「Webの表示」で「フォルダでWebコンテンツを使う」にチェックマークが付いていることを確認してください。

ハードディスクドライブの空き容量が少なくなった





チェック

不必要なファイルを削除してください。
ただし、アプリケーションやシステムに関連するファイルを削除すると正常に動作しなくなることがあります。削除するのはご自身で作成したファイルなどにしてください。

チェック

ごみ箱を空にしてください。
ファイルを削除しても「ごみ箱」を空にするまではハードディスクの空き容量は増えません。

1 デスクトップの「ごみ箱」を下ボタン（マウスの右ボタン）でクリックする。

2 「ごみ箱を空にする」をクリックする。

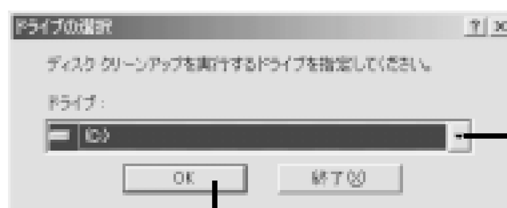


使わないアプリケーションをアンインストール（削除）してください。
📖 本書99ページ「使わないアプリケーションを削除したい」



「ディスククリーンアップ」を実行してください。
不必要なファイルを自動検出し削除するプログラムです。起動中のアプリケーションは終了してください。

1 [スタート]→[プログラム]→[アクセサリ]→[システムツール]→[ディスククリーンアップ]をクリックする。



以降、画面に従って操作してください。

ハードディスクドライブの状態を調べたい（良好な状態にしたい）





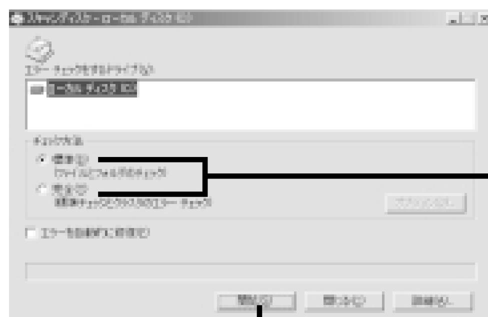
アドバイス

スキャンディスク

ハードディスクのエラーを調査・修復することができます。

実行の前に起動中のアプリケーションや常駐プログラムをすべて終了してください。スキャンディスクは完了するまで多少時間がかかります。

1 **[スタート]→[プログラム]→[アクセサリ]→[システムツール]→[スキャンディスク]をクリックする。**



2 **いずれかを クリックしてを付ける。**

3 **クリック**

以降、画面に従って操作してください。

Windows が起動しない状態でスキャンディスクを実行したい場合

①「Windows起動ディスク」をフロッピーディスクドライブにセットして、パソコンの電源を入れる。

②「Minimal Boot」を選ぶ。

③ 半角／全角を押す。

④「A:￥>」と表示されたら「scandisk /all」と入力し、Enterを押す。

以降、画面に従って操作してください。

＜Windows 起動ディスクの作成のしかた＞

①[コントロールパネル]→[アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックする。

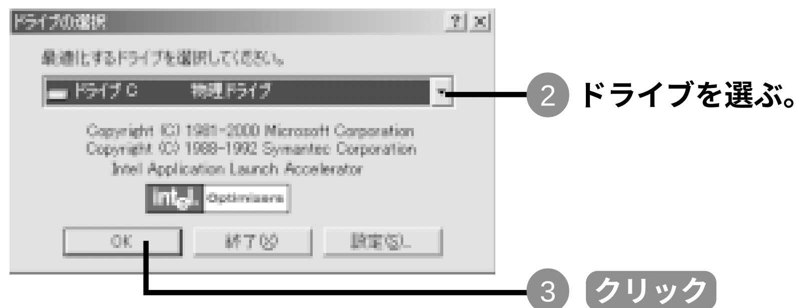
②[起動ディスク]→[ディスクの作成]をクリックする。

以降は、画面のメッセージに従って操作してください。

デフラグ

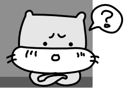
パソコンを使っていくうちにハードディスクのデータの並び方が「虫食い状態」になっていきます。これを改善し、データを連続した状態にすることにより、データへのアクセスが早くなり、ハードディスクを良好な状態にすることができます。
デフラグを使うとデータアクセスや、アプリケーションの起動を高速にすることができます。
実行の前に起動中のアプリケーションや常駐プログラムをすべて終了してください。
また、ドライブにエラーがあるとデフラグを正常に実行することができません。あらかじめ「スキャンディスク」でドライブにエラーがないか調査してください。
デフラグは完了するまで多少時間がかかります。

1. [スタート]→[プログラム]→[アクセサリ]→[システムツール]→[デフラグ]をクリックする。



以降、画面に従って操作してください。

ファイルを開くことができない





チェック

ファイルに対応したアプリケーションが正常に動作していますか？
アンインストールなどをしていませんか？
また、アプリケーションがあってもバージョンが古い場合、新しいバージョンで作られたファイルを開くことができないことがあります。

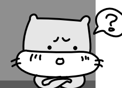
ファイルをダブルクリックしたとき、次のような画面が表示された場合は、ファイルとアプリケーションの関連付けができていないことを意味します。ファイルを開くアプリケーションを一覧から選んでください。



チェック

ファイルは圧縮されていませんか？
ZIP 以外の圧縮ファイルは専用の解凍ツールが必要です。

ファイルやフォルダーが見つからない





アドバイス

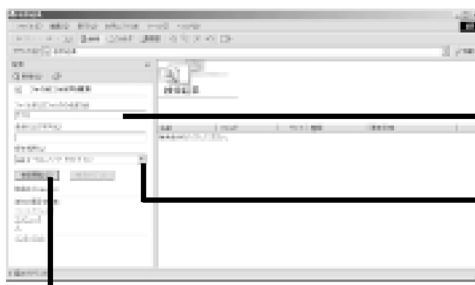
「最近使ったファイル」から探す

1. [スタート]→[最近使ったファイル]をクリックする。
2. その中に探しているファイルがある場合は、そのファイルをクリックする。

アドバイス

「検索」で探す

1. [スタート]→[検索]→[ファイルやフォルダ]をクリックする。



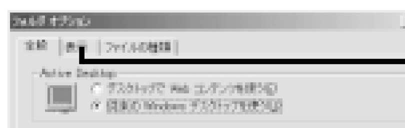
ファイルの名前が完全に思い出せない場合は、覚えている一部分でも検索できます。また、探す場所が思い出せない場合は、(C:)などできるだけ広い範囲で検索してください。「検索オプション」をクリックし、ファイルの日付や種類から検索することもできます。

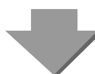
アドバイス

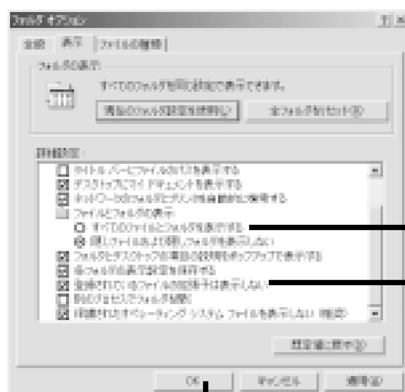
非表示に設定されているシステムファイルを表示するとき

DLLやSYSなどの拡張子を持つシステムファイルなど「フォルダオプション」の設定によっては、「マイコンピュータ」や「エクスプローラ」で表示されない場合があります。表示するには以下の手順に従ってください。

1. 「マイコンピュータ」や「エクスプローラ」で「ツール」メニューの「フォルダオプション」をクリックする。







ドライブ・ディスク・ファイル・フォルダー

ファイルやフォルダーの名前を変えたい





アドバイス

1 名前を変えたいファイルやフォルダーを下ボタン（マウスの右ボタン）でクリックする。



2 クリック

3 新しい名前を入力し、Enterを押す。

ただし、¥ / : , ; * ? " < > | などの文字はファイル名に使えません。

ファイルの拡張子や作成日時などを知るには？





アドバイス

1 「マイコンピュータ」または「エクスプローラ」で「ツール」メニューの「フォルダオプション」をクリックする。

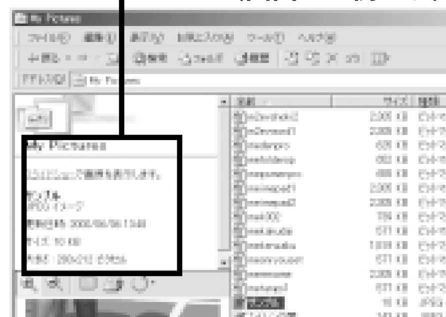


2 チェックマークを付ける。

3 クリック

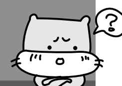
4 確認したいファイルをクリックする。

ファイル情報　（画面は一例です）



ウィンドウのサイズが小さい場合、上記❶〜❹を行ってもファイル情報が表示されないことがあります。その場合は、ウィンドウを大きくしてください。

圧縮されたファイルを入手した






アドバイス

圧縮ファイルには、ZIP や LZH などいろんな形式が存在します。
Windows Me は、ZIP 形式で圧縮されたファイルを解凍することができます。

ZIP形式のファイルは、「マイコンピュータ」などで以下のようなアイコンで表示されます。（Windows Me では、「圧縮フォルダ」と呼んでいます。）

ZIP 以外の圧縮ファイル　**ZIP 形式の圧縮ファイル**



ダブルクリック



圧縮されているファイルのアイコンが表示される。（Excel ファイルの例です。）



ZIP形式以外の圧縮ファイルは、専用の圧縮解凍プログラムが必要になります。ファイルがどの形式で圧縮されているか入手元に確認してください。
また、圧縮ファイルでも、拡張子が EXE の場合は、ダブルクリックするだけで自動的に解凍（自己解凍）が始まるものもあります。

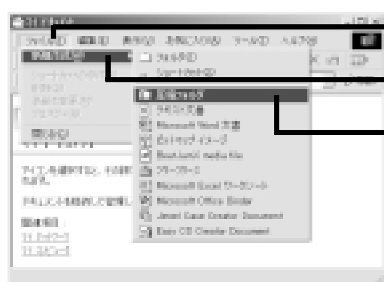
ファイルを圧縮したい





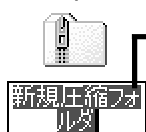

アドバイス

ZIP 形式に圧縮することができます。
「圧縮フォルダ」を作成し、その中にファイルを追加することで圧縮することができます。



1 **クリック**
2 **クリック**
3 **クリック**
圧縮フォルダが作成されます。

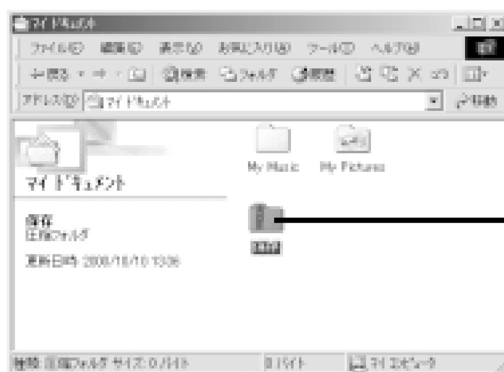




4 **圧縮フォルダ名を入力する。**
ここでは例として、「保存」という名前にします。

<次ページへ続く>

ドライブ・ディスク・ファイル・フォルダー



⑤ ダブルクリック

作成した圧縮フォルダのウィンドウが開きます。





⑥ **圧縮するファイルを圧縮フォルダにドラッグする。**

複数のファイルをドラッグしたり、後からファイルを追加したりすることもできます。

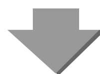


「圧縮フォルダ」にパスワードを設定することができます。（暗号化）



① クリック

② クリック





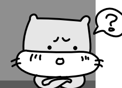
③ **パスワードを入力する。**

④ **同じパスワードを再度入力する。**



パスワードを設定すると、パスワードを入力しないとファイルを開くことができません。
パスワードは忘れないようにしてください。忘れたパスワードを解除する方法はありません。

使わないアプリケーションを削除したい





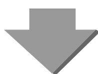
アドバイス

アプリケーションを削除する場合は、アプリケーションのフォルダーやファイルを削除するのではなく、「アンインストール」を行います。

1 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]をクリックする。



2 クリック



（画面例）

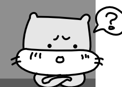


3 削除するアプリケーションを選ぶ。

4 クリック

以降、画面に従って操作してください。

動作がおかしい・操作ができなくなった





チェック

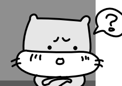
「よくあるパニック」の以下の項目をご覧ください。

本書 11 ページ「急に操作ができなくなった（砂時計のマークが出たままになる）」
本書 12 ページ「急に操作ができなくなった（ポインターも動かない）」
本書 13 ページ「動作が遅い」

しばらく使っても、状況が変わらない場合は、アプリケーションをインストールしなおす必要があるかもしれません。

本書 140 ページ「アプリケーションをインストールしなおすには？」

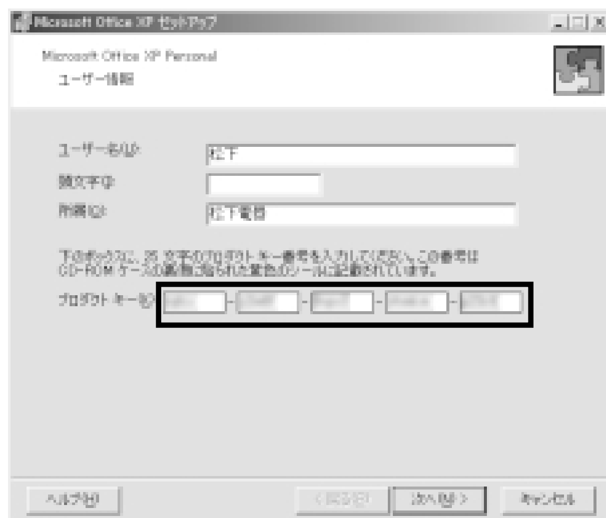
Microsoft® Office をセットアップしようとしたら「ユーザー情報」の画面が表示される





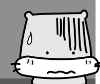


Microsoft® Office XP Personal **をセットアップする際に、以下のような画面が表示されます。**



ユーザー情報を入力してください。
プロダクトキーを正しく入力しないと、Word**、**Excel**、**Outlook **などを使用することができません。プロダクトキーは、**Microsoft® Office XP Personal **アプリケーションパックに付属の** CD **のパッケージに記載されています。**
この後、画面およびアプリケーションパックに付属の説明書に従って操作してください。

DV キャプチャーが正常に動作しない





チェック

DV キャプチャーを起動するには、以下の設定・操作を行う必要があります。

- MotionDV STUDIO や、WinDVD 2000、キャプチャードライバー、オーバーレイ機能、Direct Draw および Direct Sound を使用したゲームなどの動画表示アプリケーションを終了する。
- 動画を取り込む際のコマ落ちを防ぐときは、「Virus Scan」などの常駐プログラムも終了する。

DV キャプチャーが起動しているときに以下の操作をしないでください。

- デジタルビデオカメラの電源の入／切
- デジタルビデオカメラの再生／撮影モードの切り換え
- i.LINK ケーブルの抜き差し
- デジタルビデオカメラ側のボタンを使った再生／停止／早送り／巻戻しなどの操作
- 画面のプロパティの「色」や「画面の領域」の変更
- ホットキーの操作  本書 43 ページ「使い方のわからないキーがある」

> - 動作環境によっては、コマ落ちする（映像・音声が一瞬途切れる）場合があります。
> - 圧縮したドライブにはキャプチャー保存できません。
>   またアフレコ音声や副音声のキャプチャー保存はできません。
> - テープの先頭または終端部をキャプチャーした場合やテープに未収録部分が含まれる場合、正しくキャプチャー保存できないことがあります。
> - 1 本のテープに異なる記録モード（SP/LP）の内容が混在している場合、その境界部分を挟んでのキャプチャーは正常にできないことがあります。キャプチャー保存は同じ記録モードの範囲内で行ってください。
> - ハードディスクの残り容量が約 300 M バイト以下になると自動的にキャプチャーが中止されます。
> - デジタルビデオカメラの特殊機能（エフェクト、マルチ画面など）は使用できない場合があります。
> - デュアルディスプレイモードでは正常に動作しない場合があります。

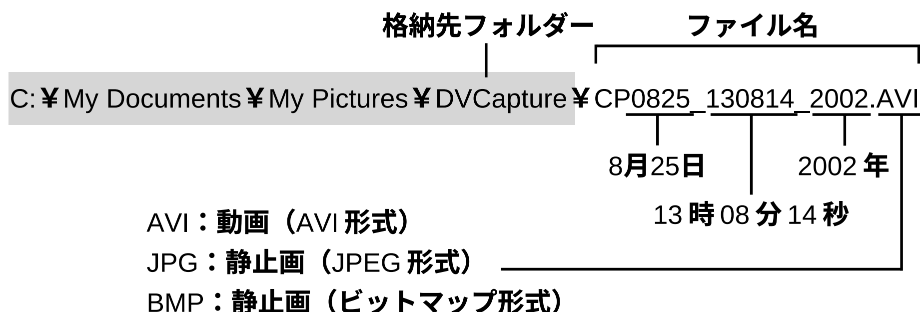
DVキャプチャーでキャプチャー保存されるフォルダーは？





アドバイス

工場出荷時の設定は C:￥My Documents￥My Pictures￥DVCapture です。
また、ファイル名は作成年月日、時間が名前の一部に自動的に付けられます。
2002 年 8 月 25 日 13 時 08 分 14 秒にキャプチャー保存したときの例：



DV キャプチャーの保存先を変更したい





アドバイス

1 **「DVキャプチャー」を起動する。**

2 **「ファイル」メニューから「格納ファイル設定」を選ぶ。**

格納フォルダーやファイル名の設定をすることができます。



DVキャプチャーの保存ファイルサイズと形式は？





アドバイス

動画ファイル保存

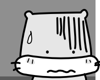
- 最大キャプチャー時間は約3分です。1分あたり約230 Mバイトのファイルサイズになります。
- ファイル形式は720 x 480 ピクセル、30 コマ／秒の DV 形式 AVI ファイルです。（拡張子 AVI）

アドバイス

静止画キャプチャー保存

- ファイル形式は JPEG ファイル（拡張子 JPG）またはビットマップ形式（拡張子 BMP）です。
- 工場出荷時の設定の場合、ファイル形式は JPEG ファイルとなり、640 x 480 ピクセル、約 1,600 万色のカラー画像でキャプチャー保存され、1 画像あたり約 180 K バイトのファイルサイズになります。

DV キャプチャーでコマ落ちが起こる





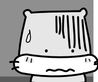
アドバイス

コマ落ちを防ぎ、正常に動画キャプチャーを行うために以下の操作・設定を行うことをおすすめします。

- 他のアプリケーションやウィルスチェック等の常駐プログラムを終了してください。
- 通信機能は無効にしてください。
- 下ボタン（マウスの右ボタン）でデスクトップ（壁紙）をクリックし、「アクティブデスクトップ」の「WEB コンテンツの表示」のチェックマークを外してください。
- 「デフラグ」を実行してください。

  本書 93 ページ「ハードディスクドライブの状態を調べたい（良好な状態にしたい）」
- Microsoft® Office XP Personal の再インストール時には、本書 147 ページ手順⑯「お願い」に書かれたアプリケーションを「インストールしない」に設定してください。（工場出荷時は「インストールしない」に設定されています。）

DV キャプチャーでエラーメッセージが出る





チェック

「ファイル名の作成に失敗しました」
格納先として設定してあるフォルダーが存在しますか？
存在しない場合、キャプチャー保存はできません。

「動画取込みを開始できません」
一時停止、停止、早送り、巻戻しの時は、動画のキャプチャー保存はできません。

「静止画取込みに失敗しました」
停止、早送り、巻戻しの時は、静止画のキャプチャー保存はできません。

「このファイルは再生できません」
DV **形式** AVI **ファイルのみ再生できます。**

「再生するファイルが選択されていません」
以下の場合に「表示切換」ボタンを押し、ファイル再生すると、このメッセージが表示されます。
・工場出荷状態のまま一度も動画のキャプチャー保存をしていない場合
・ファイルが選択されていない場合

「C **ドライブ以外には格納できません。**C **ドライブのフォルダを選択してください」**
格納先のフォルダーを C **ドライブのフォルダーに設定してください。**

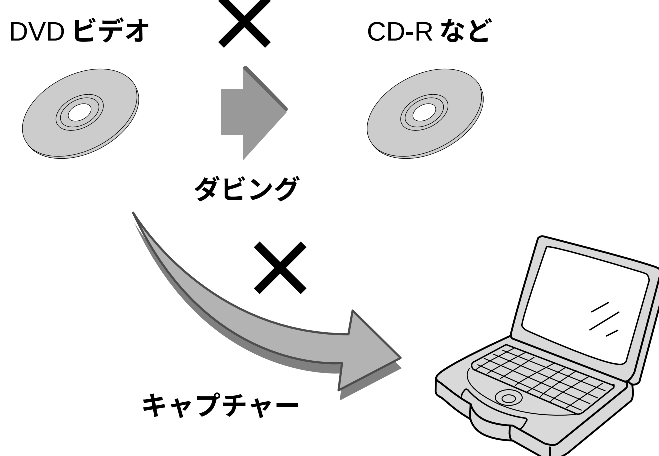
DVD ビデオのダビングやキャプチャーはできる？





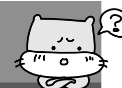
アドバイス

DVD **ビデオの映像をダビングしたり、キャプチャーしたりすることはできません。**



アプリケーション

WinDVD 2000 が正常に動作しない

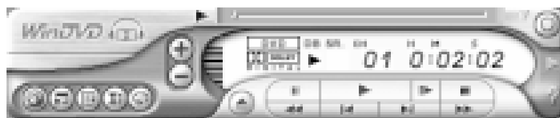




アドバイス

＜ DVD-ROM ドライブ搭載機種のみ＞

WinDVD 2000 を起動するには、以下のように設定しておく必要があります。
また、ほかのアプリケーションはすべて終了してください。



DVD ドライブの設定の確認：

1. [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]*→[デバイスマネージャ]→[CD-ROM]を選び、[MATSHITA UJDA710]を選ぶ。
   * 「システム」アイコンが表示されていない場合は、[すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。]をクリックしてください。
2. [プロパティ]→[設定]を選び、「挿入の自動通知」および「DMA」にチェックマークが付いていることを確認する。

アドバイス

再生中は他のアプリケーションを起動したり、画面のプロパティの設定を変更しないでください。リージョン番号が「2」および「ALL」で「NTSC」以外の DVD ビデオ、DTS（デジタルシアターシステム）およびカラオケには対応していません。また、DVD ビデオによってはコマ落ち（映像・音声が一瞬途切れる）するものがあります。

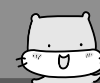


リージョン番号は変更しないでください。

アドバイス

動作環境やDVD ビデオによっては、コマ落ち（映像・音声が一瞬途切れる）場合があります。
また、デュアルディスプレイモードでは正常に動作しない場合があります。

編集した動画を DV テープに書き戻すには？





アドバイス

デジタルビデオカメラへの録画
動画の編集・録画をする場合は、DV 動画編集ソフト　MotionDV STUDIO をご使用ください。DV キャプチャーには、デジタルビデオカメラへの録画機能はありません。
詳しくは、『MotionDV STUDIO取扱説明書』（オンラインマニュアル）をご覧ください。

ゲームソフトが正常に起動できない





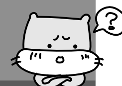
アドバイス

MotionDV STUDIO、DVキャプチャー、WinDVD 2000*、キャプチャードライバー、オーバーレイ機能、Direct Draw および Direct Sound を使用した動画表示アプリケーションが起動している場合は終了してください。
*DVD-ROM ドライブ搭載機種のみ

チェック

動作環境やDVD ビデオによっては、コマ落ち（映像・音声が一瞬途切れる）場合があります。
また、デュアルディスプレイモードでは正常に動作しない場合があります。

Windows Media Player でエラーが発生した







アドバイス

True Color（24 ビット）色で Windows Media Player を使用して動画（AVI ファイルや MPEG ファイル等）を再生中に、Windows Media Player 画面を移動させたり、最大化や元のサイズに戻す操作を繰り返し行ったりすると、エラーが発生する場合があります。その場合は Windows を再起動してください。



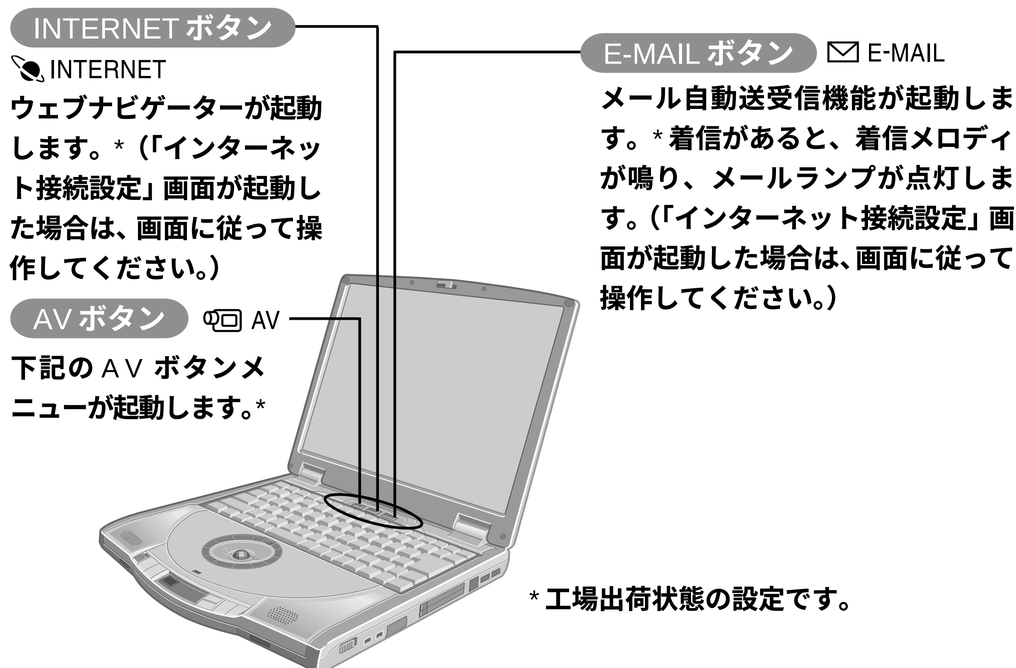
アプリケーションボタンについて知りたい





アドバイス

LCDとキーボードの間にある3つのボタン（アプリケーションボタン）には、それぞれアプリケーションが起動するように設定されています。



INTERNETボタン INTERNET

ウェブナビゲーターが起動します。*（「インターネット接続設定」画面が起動した場合は、画面に従って操作してください。）

E-MAILボタン E-MAIL

メール自動送受信機能が起動します。*着信があると、着信メロディが鳴り、メールランプが点灯します。（「インターネット接続設定」画面が起動した場合は、画面に従って操作してください。）

AVボタン AV

下記のＡＶボタンメニューが起動します。*

*工場出荷状態の設定です。

＜AVボタンメニュー＞

用途メニューから選んで、アプリケーションを起動することができます。

・メニューの選び方

ジョグホイールをゆっくり回すとポインターが動きます。
目的のメニューにポインターを合わせて、クリックします。
アプリケーションの操作方法については、『活用例集』をご覧ください。



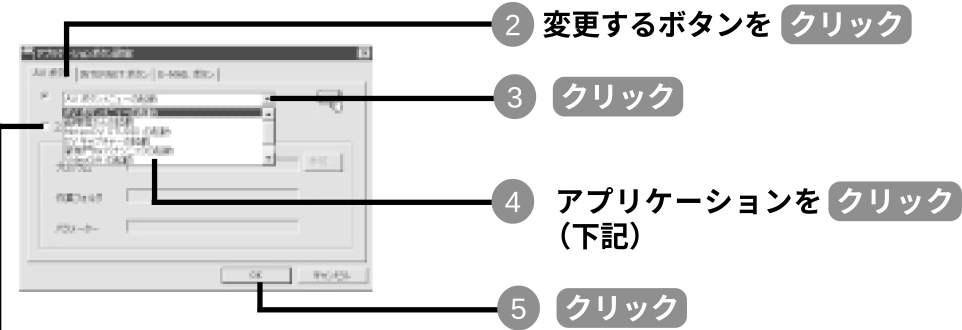
ポインター

- 画贈屋さんの起動
- DVキャプチャーの起動
- MotionDV STUDIOの起動
- 蔵衛門8デジブックforパナソニックの起動
- VideoGiftの起動
- BeatJam X-TREME PLAYERの起動
- B's Recorder GOLDの起動
- WinDVD 2000の起動*
- DVD-MovieAlbumLEの起動*

*DVD-ROMドライブ搭載機種のみ

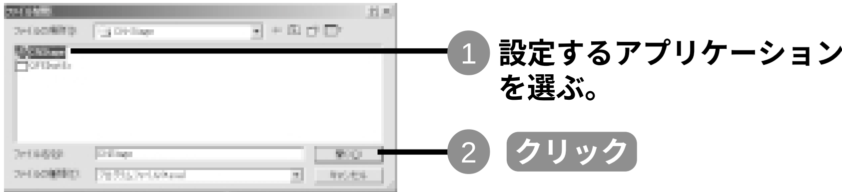
アプリケーションボタンを押したときに起動するアプリケーションを用途に応じて変更することができます。
以下の手順を参照してください。

1 [スタート]→[プログラム]→[Panasonic]→[アプリケーションボタン設定]をクリックする。



設定を変更したら、ボタンを押してアプリケーションを起動してみてください。

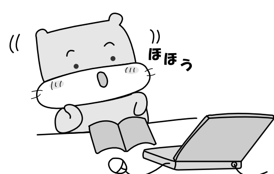
「ユーザー設定」を選ぶと、上記に登録されていないアプリケーションを選ぶことができます。その場合は上記画面で[参照]をクリックし、



それぞれ以下のアプリケーションが登録されています。

AV ボタン	INTERNET ボタン	MAIL ボタン
AV ボタンメニューの起動 画贈屋さんの起動 MotionDV STUDIO の起動 DV キャプチャーの起動 蔵衛門 8 デジブック for パナソニックの起動 VideoGift の起動 VideoPoster の起動 CN-Stage の起動	ウェブナビゲーターの自動更新 Internet Explorer の起動	メール自動送受信 Outlook Express の起動

（下線は工場出荷状態）


ほほぅ

使用できる電話回線は？





アドバイス

モデムは、日本国内の一般電話回線で使用してください。

『はじめましてパソコン』「安全上のご注意」

・会社、事務所等の内線電話回線等には、接続しないでください。

・以下の特性が異なる回線に接続すると、本機が故障する恐れがあります。

NTTのピンク電話の回線
ホームテレホン（接続ボックス）
玄関ドアホン等
日本国外の回線

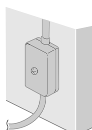
モジュラーケーブルを接続できるコンセントがない





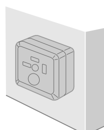
アドバイス

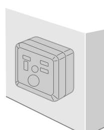
＜ローゼットの場合＞



最寄りのNTTに連絡して、モジュラージャックの取り付け工事を依頼してください。
資格のない方が工事をすることは認められていません。

＜3端子（または4端子）ジャックの場合＞

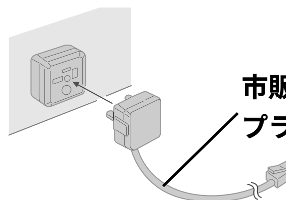




以下の2とおりの方法があります。

・最寄りのNTTに連絡して、モジュラージャックの取り付け工事を依頼してください。
資格のない方が工事をすることは認められていません。

・一方がモジュラープラグで、他方が3端子（または4端子）プラグのケーブル（市販品）を用意し、以下のようにつなぎます。



本機のご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、「機器使用料」は不要となります。詳しくは、局番なしの116番（無料）へお問い合わせください。

つながらない





チェック

「よくあるパニック」の以下の項目をご覧ください。

本書15ページ「電話回線に接続できない」
本書17ページ「ダイヤルアップ接続ができない」
本書17ページ「急に接続できなくなった」

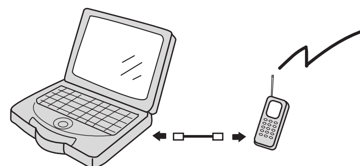
携帯電話で接続したい





アドバイス

お手持ちの携帯電話やPHS電話を別売りの接続ケーブルでつなぐと、外出先でも電子メールやインターネットにアクセスすることができます。

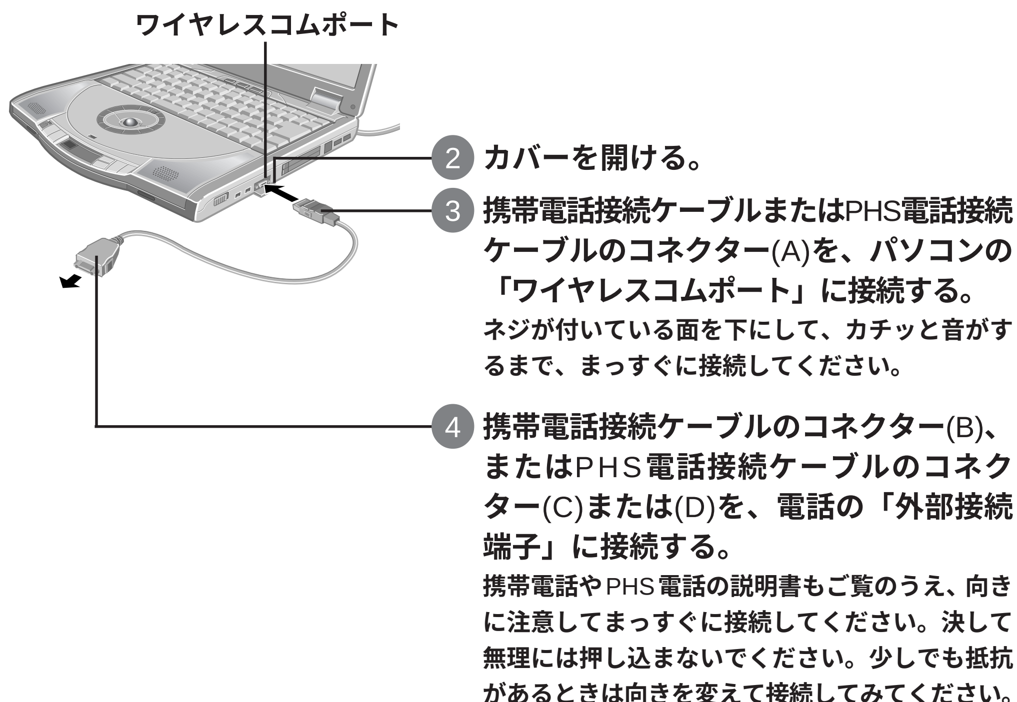


お願い

- インターネットスターターでは携帯電話や PHS 電話を使用できません。通常の電話回線か ISDN 回線を使用してください。
- あらかじめプロバイダーへの加入手続きを行い、接続 ID やパスワード、メールアカウントやメールパスワードなどを取得しておいてください。
- PHS 電話接続ケーブル（DDI ポケット用）に付属しているフロッピーディスクのドライバーを使用しないでください。
  パソコン本体には PIAFS 32K、PIAFS 64K、無線モデム、無線インターネットなどに対応したドライバーがすでに入っています。
- 携帯電話や PHS 電話を使って Panasonic PC オンラインメンバー登録をする場合は、Panasonic PC オンラインのホームページから行えます。
  （本書「Panasonic PC オンラインのホームページを表示したい」）

取り付けかた

1 **操作を終了し、パソコン本体の電源を切る。**



2 **カバーを開ける。**

3 **携帯電話接続ケーブルまたはPHS電話接続ケーブルのコネクター(A)を、パソコンの「ワイヤレスコムポート」に接続する。**

ネジが付いている面を下にして、カチッと音がするまで、まっすぐに接続してください。

4 **携帯電話接続ケーブルのコネクター(B)、またはPHS電話接続ケーブルのコネクター(C)または(D)を、電話の「外部接続端子」に接続する。**

携帯電話やPHS電話の説明書もご覧のうえ、向きに注意してまっすぐに接続してください。決して無理には押し込まないでください。少しでも抵抗があるときは向きを変えて接続してみてください。

取り外しかた

通信が終了したらケーブルを取り外しておいてください。

1 操作を終了し、パソコン本体の電源を切る。



2 コネクター(A)の両サイドのロックボタンを押しながら、まっすぐに引き抜く。

3 携帯電話接続ケーブルの場合：

コネクター(B)の両サイドのロックボタンを押しながら、まっすぐに引き抜く。

PHS電話接続ケーブルの場合：

コネクター(C)では上面の△マーク部分、コネクター(D)では「PUSH」部分を押しながら、まっすぐに引き抜く。

4 カバーを閉じる。

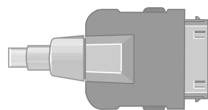


お願い

- 無理に引き抜いたり、コネクター部に、強い力をかけないでください。故障の原因になります。持ち運ぶ際には必ずケーブルを取り外し、コネクター部に強い力をかけないようご注意ください。
- 端子部分には触れないでください。接触が悪くなったり、故障の原因になります。
- 通信中は磁石などを近づけないでください。磁石などを近づけると、正常に通信できないことがあります。

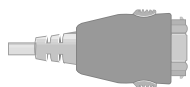
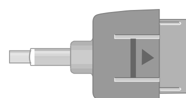
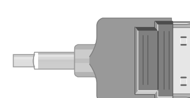
専用ケーブルのコネクターの種類（『はじめましてパソコン』「別売り商品のご紹介」）

コネクター（A）
＜パソコンへ＞



携帯電話接続ケーブル
PHS 電話接続ケーブル

無理な力がかかったときに、パソコン側のコネクターは外れる構造になっています。無理な力がかかって外れた場合は、ロック機能が弱くなるなど、故障の原因になります。

コネクター（B）＜携帯電話へ＞	コネクター（C）＜PHS 電話へ＞	コネクター（D）＜PHS 電話へ＞
		
携帯電話接続ケーブル	PHS 電話接続ケーブル（NTT ドコモ・アステルに対応）	PHS 電話接続ケーブル（DDI ポケットに対応）

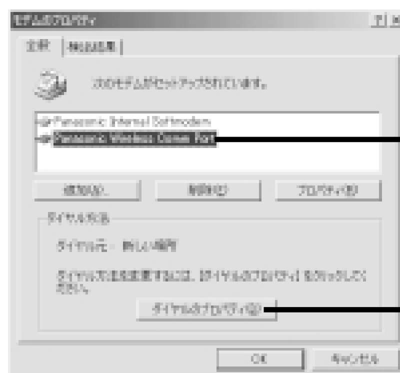
電子メール・インターネット

接続設定を行う

モデムおよびダイヤルのプロパティの設定

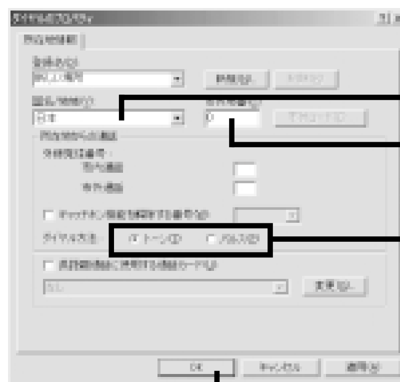
1 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]をクリックし、「モデム」* をダブルクリックする。

* 「モデム」アイコンが表示されていない場合は、[すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。]をクリックしてください。



2 「Panasonic Wireless Comm Port」が表示されていることを確認する。

3 クリック



4 所在地情報を確認する。

「国名/地域」では「日本」を選んでください。

「市外局番」には「0」を入力してください。

「ダイヤル方法」は「トーン」を選んでください。(PHSでファクス送信する場合のみ「パルス」を選んでください。)

5 クリック

ダイヤルアップネットワークの設定

『活用例集』「必要に応じて複数の接続を使い分ける」の手順に従って、携帯電話またはPHS電話用の「接続」(ダイヤルアップネットワーク)を作成してください。

特定の通信モード(例えば携帯電話のパケット通信など)で接続する場合は、アクセスポイントの電話番号を指定する際にダイヤルパラメーターが必要です。

本書165ページの「利用できる電話機の種類と機能」を参照してください。

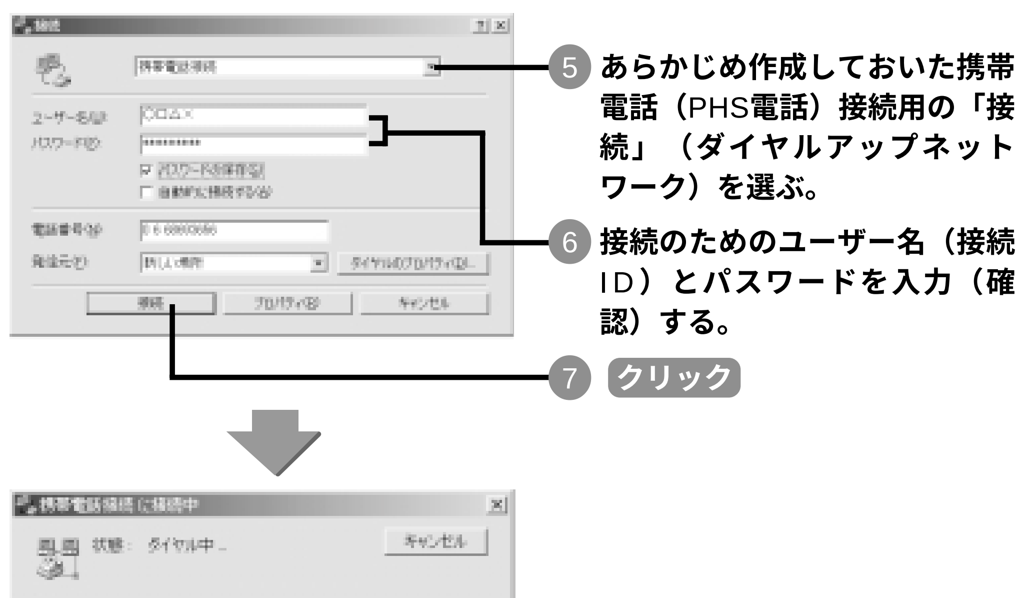
接続する

1 専用の接続ケーブルを使って、パソコンと携帯電話（またはPHS電話）を接続する。

2 [スタート]→[プログラム]→[Panasonic]→[電波状況モニター]をクリックする。
タスクバーに電波状況モニターのアイコンが表示されます。

3 電波状況モニターのアイコンで電波状況を確認する。（→下記）

4 「Internet Explorer」や「Outlook Express」などの通信アプリケーションのアイコンをダブルクリックする



接続が完了したら、インターネットや電子メールなどの操作を行ってください。



・電波状況モニターのアイコン
電波の状況に応じて、下記のいずれかのアイコンがタスクバーに表示されます。



アイコンをダブルクリックすると、さらに細かな指標が表示されます。(数値は目安です。)

・お使いの電話機の種類によっては、電波状況モニターが正しく動作しないことがあります。(電波状況が表示されない、また接続できているのに未接続と表示されるなど)

ISDNで接続したい

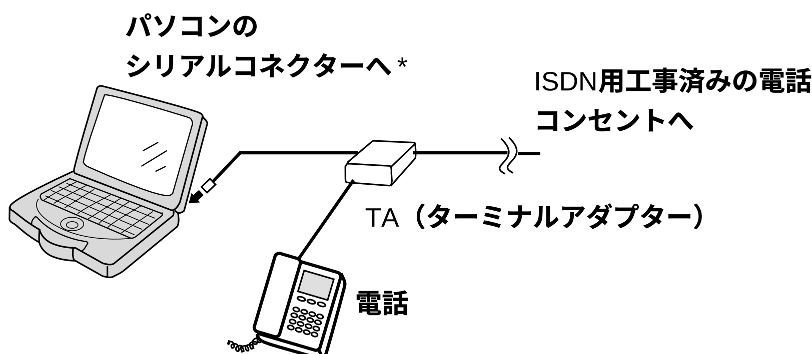




アドバイス

通常の電話回線はアナログ回線であるのに対して、ISDNはデジタル回線です。ISDNは通常の電話回線に比べ、以下のメリットがあります。
- ・画像の表示やファイルのダウンロードなどが速くなる。
- ・インターネットに接続していても電話がかけられる。

ISDNを使用するには、TA(ターミナルアダプター)と呼ばれる機器が必要になるほか、工事が別途必要です。詳しくはNTTお問い合わせ先（116番）やNTT各支店などにご相談ください。



*USBコネクターに接続するタイプもあります。

ワイヤレスで接続したい

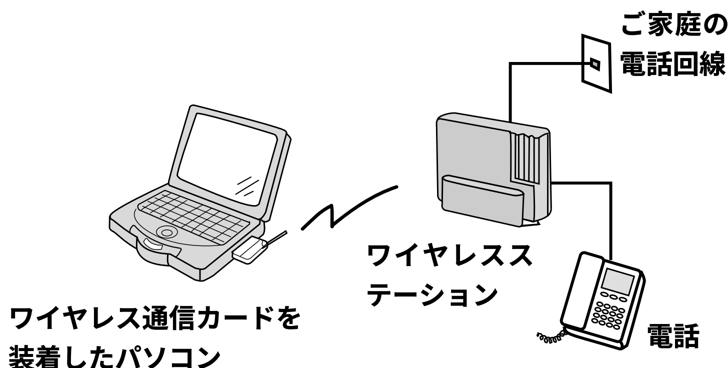




アドバイス

ワイヤレスで通信する方法として、携帯電話やPHS電話を使う方法（📖本書110ページ「携帯電話で接続したい」）のほかに、別売りのワイヤレスユニットセット*を使用する方法があります。別売りのワイヤレスユニットセットを使用した場合は、屋内でワイヤレス通信が可能です。「自宅でインターネットがしたいのに電話線が届かない」などというときに、大変便利です。設定・接続方法など使いかたについて詳しくは、ワイヤレスユニットセットに付属の説明書をご覧ください。

* 品番：PCC-VTWS02J
同梱物：
ワイヤレスステーション・ワイヤレス通信カード・PCカードアダプター



ケーブルテレビで接続したい





アドバイス

ケーブルテレビのサービス（有料のTV番組配信サービス）によっては、インターネット接続サービスを受けられるものがあります。LANによる接続のため、電話回線による接続にくらべ高速な通信が可能です。ケーブルテレビのサービスは地域によって異なります。

ケーブルテレビのインターネット接続のメリットは、以下のとおりです。

- パソコンの電源を入れている間、常時接続できる。
- 画像の表示やファイルのダウンロードなどが速い。
- 電話回線を使わないので、電話代は不要。
- 一般的に使用料金は月額固定。

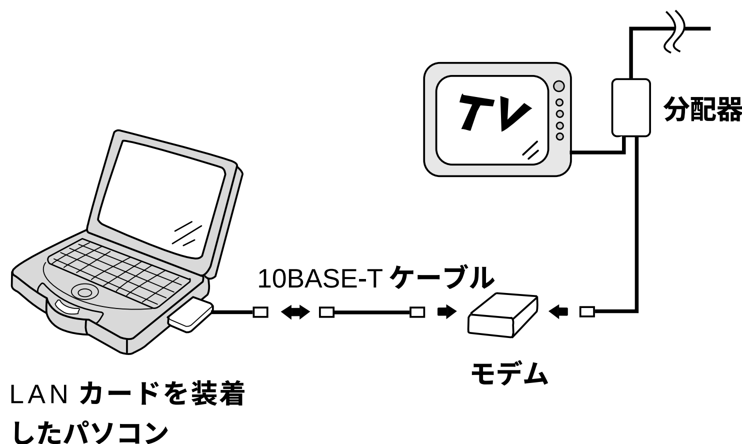
接続には、ケーブルテレビ接続会社が用意する専用モデムと別売りのLANカード（PCカード）および10BASE-Tと呼ばれるLANケーブルが必要です。

電話回線のように「ダイヤルアップネットワーク」を使って接続するのではなく、LAN接続のための特別な設定が必要になります。設定する内容はケーブルテレビによって異なります。

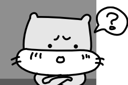
詳しくは、お住まいの地域で加入可能なケーブルテレビのサポート窓口にお問い合わせください。



> 利用できるケーブルテレビは地域によって異なります。
> またケーブルテレビによってはインターネット接続サービスを行っていないところもあります。



オンラインサービスフォルダーのプログラムをキャンセルしても画面が閉じない

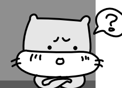




アドバイス

デスクトップのオンラインサービスフォルダーにあるプログラムを起動し、キャンセルまたは中止すると「ファイルのダウンロード」画面が表示された状態になることがあります。この場合は「ファイルのダウンロード」画面を閉じ、再度キャンセルまたは中止を選んでください。

メールの送受信ができない





チェック

添付ファイルのサイズが大きすぎませんか？
プロバイダーによっては、送信できるファイルサイズに制限を設けているところがあります。大きなファイルは添付しないようにしてください。（また、数百Ｋバイトまでを推奨しているメールソフトもあります。）
添付する場合、ファイルはできるだけ圧縮するようにしてください。

チェック

プロバイダーのメールサーバーに問題はありませんか？
プロバイダーがメールサーバーのメンテナンスを行っていたり、メールサーバーに障害がある場合はメールの送受信ができないことがあります。
詳しくは、加入しているプロバイダーにご確認ください。

チェック

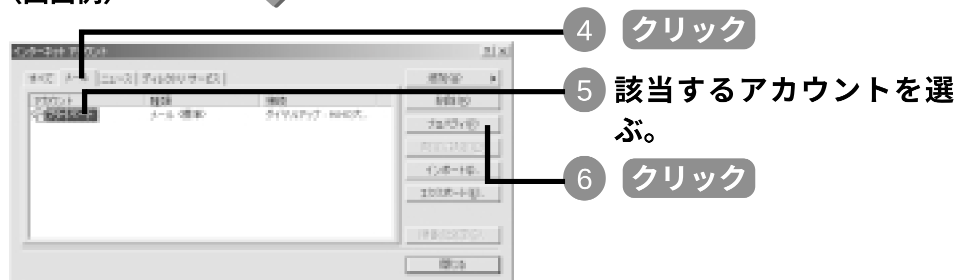
メールソフトの設定は正しいですか？
プロバイダーから入手した正式な設定内容が書かれた書類を用意してください。
（詳しくは加入したプロバイダーにご確認ください。）

Outlook Express **の例**

1 **「Outlook Express」をオフラインで起動する。**



（画面例）



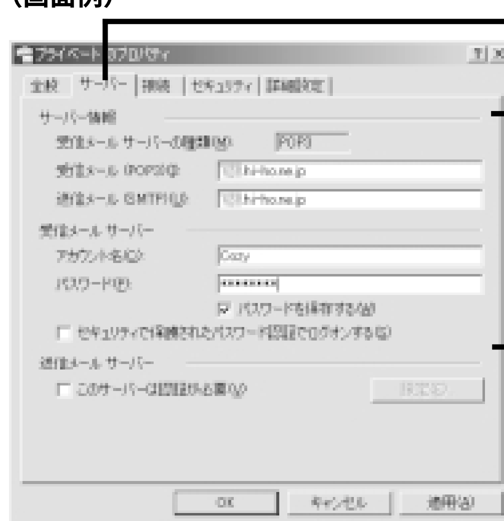
＜次ページへ続く＞

（画面例）



7 「電子メールアドレス」等、設定を確認する。
加入時に取得した内容と合っているか確認してください。

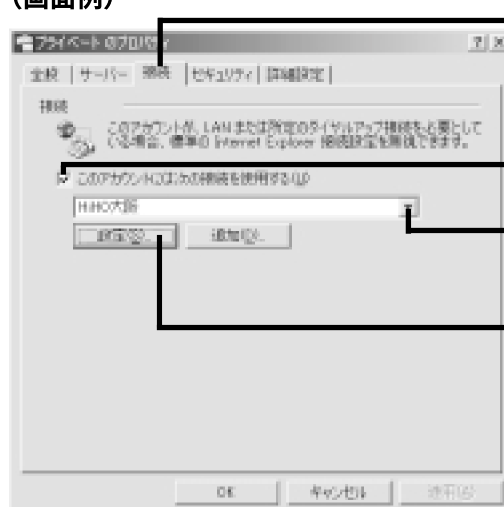
（画面例）



8 クリック

9 「サーバー情報」と「受信メールサーバー」の設定を確認する。
加入時に取得した内容と合っているか確認してください。

（画面例）



10 クリック

11 チェックマークを付ける。

12 ダイヤルアップ接続先を選ぶ。

13 クリック

＜次ページへ続く＞

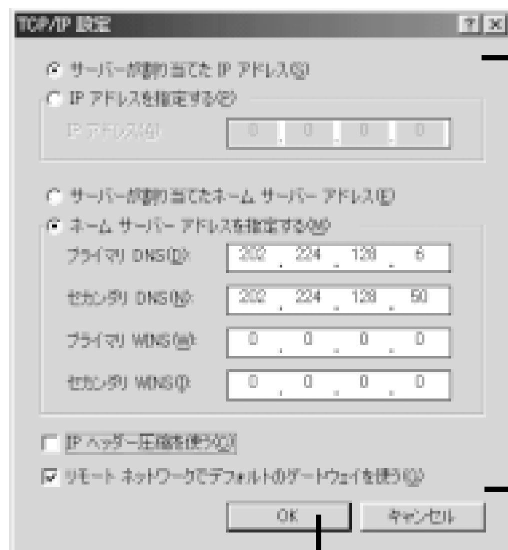


⑭ **電話番号や接続方法を確認する。**

⑮ **クリック**



⑯ **クリック**

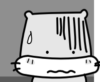


⑰ **プロバイダーからの説明書に従って設定する。**
加入時に取得した内容と合っているか確認してください。

⑱ **クリック**

⑲ **すべての設定画面を閉じる。**

メールの添付ファイルがうまく開かない





チェック

添付ファイルの形式を確認してください。
添付されているファイルに対応したアプリケーションがない場合はファイルを開くことができません。送信の際は受信側がアクセス可能なファイル形式に変換して添付するようにしてください。

チェック

添付ファイルは圧縮されていませんか？
ZIP **形式の場合は、解凍することができます。**
本書 97 **ページ「圧縮されたファイルを入手した」**
ZIP **形式以外の圧縮ファイルは専用の解凍ツールを入手してください。**
また、ファイルによっては自己解凍できる圧縮ファイルがあります。添付ファイルの形式などを相手に確認してください。

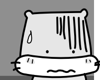
チェック

メールソフトの変換方式を確認してください。
Outlook Express **の変換方式は以下のとおりです。**

- MIME **方式**
- UUENCODE **方式**

双方のメールソフトの変換方式が一致しない場合、文字化けすることがあります。

文字化けする





チェック

半角カタカナや特殊な記号文字を使うと文字化けすることがあります。
使用を避けるべき特殊記号
丸付き数字：　①②③など
ローマ数字：　Ⅰ Ⅱ Ⅲなど
単位記号　：　㌔ ㍉ ㌢ ㎝など

チェック

メールソフトの変換方式を確認してください。
Outlook Express **の変換方式は以下のとおりです。**

- MIME **方式**
- UUENCODE **方式**

双方のメールソフトの変換方式が一致しない場合、文字化けすることがあります。

イラストメールで絵がくずれる

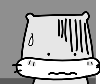




チェック

メール送信の形式をテキスト形式にしていますか？
HTML **形式にしていたり、「**MS P**ゴシック」（**P**はプロポーショナル：字詰めの意味）などの字詰めを行うフォントを使用すると絵がくずれたり、正しく表示されない場合があります。**
『活用例集』

ホームページが表示できない





チェック

「よくあるパニック」の以下の項目をご覧ください。
本書15ページ「電話回線に接続できない」
本書17ページ「ダイヤルアップ接続ができない」
本書17ページ「急に接続できなくなった」

チェック

以下のような画面が表示されることがあります。
表示されている内容を確認してください。



チェック

URL（ホームページのアドレス）をキーボードから入力した場合は、入力ミスが考えられます。大文字小文字や全角半角の区別などもう一度確認してください。
また、以前は表示できたホームページでも管理者やWEBサイトの都合等で表示が中止されることがあります。

ウェブナビゲーターで何ができるの？





アドバイス

あらかじめパソコンに登録されたホームページリストをもとにインターネットに接続して、最大24個（工場出荷時は18個）のホームページ情報を自動で取得し、1画面に6つのグループのホームページを表示します。
目的に応じて、標準ビュー・探険ビュー・カスタムビューの3つのビューを使い分けると便利です。
＜標準ビュー＞
どんなホームページがあるのか、どうしたらもっとホームページを楽しめるのかというときに便利です。
登録されている性別や年齢などをもとに、「ニュース」「旅行」などのジャンル別ホームページを用意したり、「おまかせ」ではあなたに合いそうなホームページをご紹介します。

＜探険ビュー＞
興味を持った分野（ジャンル）のホームページをたくさん探したいときに便利です。
ひとつのホームページを指定するだけで、6つのグループすべてにそのホームページと同じジャンルのホームページを取得することができます。

＜カスタムビュー＞
気に入ったホームページを残しておきたいときに便利です。
標準ビューや探険ビューで見つけたホームページや「Internet Explorer」のお気に入りに登録されているホームページなど、あちこちにあるお気に入りを簡単にカスタムビューに集めることができます。

ウェブナビゲーターの操作について詳しくは、『活用例集』をご覧ください。

内蔵モデムリングリジューム機能って何？





アドバイス

スタンバイ状態のときに内蔵モデムの回線に電話がかかると、パソコンの電源が自動的に入る機能のことです。
市販のファクスソフトを利用する際、不在時のファクス自動受信などに便利です。

お願い

・スタンバイ状態からリジュームした場合、画面には何も表示されません。キーボードを操作すると元の画面が表示されます。
・休止状態からはリジュームできません。
・内蔵モデムリングリジューム機能は、内蔵のモデムを使用時のみ動作します。シリアルモデムやPCカードモデム、ワイヤレスコムポートに接続した携帯電話やPHS電話からはリングリジュームできません。
・内蔵モデムリングリジューム機能を使用している場合、電話がつながるまで時間がかかります（リジュームで起動する時間相当)。リジュームを行うには通常の電話呼び出しよりも長く呼び出しを行ってください。
送信側の呼び出しを長く設定できない場合は、電話の待ち受け状態を保存できるソフトウェアで着信までのベル回数を少なく設定*してください。(*ただし3回以上に設定してください。)

Windowsのユーザー登録をオンラインで行うには？





アドバイス

インターネットや電子メールなど、通信機能が使えるようになったら、Windowsのユーザー登録をオンラインで行いましょう。

1. 通信ができる環境に設定しておく。
2. [スタート]→[ヘルプ]をクリックする。



3 “オンライン”と入力する。

4 クリック



5 クリック

6 クリック

以降、画面の指示に従ってください。

電子メール・インターネット

Panasonic PC オンラインのホームページを表示したい









あらかじめ、通信環境を整えておいてください。

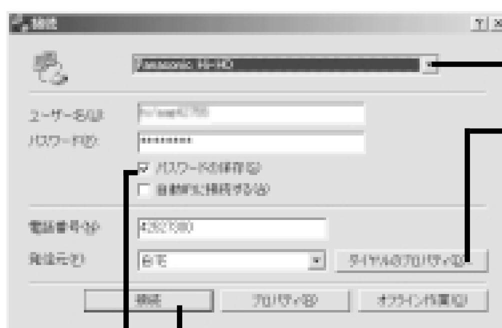
Panasonic PC オンラインのホームページでは、住所・姓名・メールアドレスなどを変更したり、メールテクニカルサポートの利用方法やパスワードを忘れた場合の対処方法などを参照したりすることができます。
また、このホームページから「Panasonic PC のオンラインメンバー登録」を行うこともできます。
ホームページ表示時は、プロバイダーへの接続料金と電話料金（回線使用料）がかかります。

1 [スタート]→[プログラム]→[Panasonic]→[Panasonic PCオンライン]をクリックする。

2 ダイヤルアップ接続を行う。



「ユーザー名」と「パスワード」には、プロバイダーから取得した回線接続用のユーザー名（接続 ID）とパスワードを入力してください。
パスワードはセキュリティ保護のため「*」で表示されます。



3 接続先を選ぶ。

4 [ダイヤルのプロパティ]をクリックして、ダイヤル方法を設定する。

5 クリック
「自動的に接続する」にチェックマークを付けている場合、[接続]をクリックする必要はありません。

チェックマークを付けると、次回接続時からパスワードを入力する手間が省けます。ただし、パスワードを知らない人でも接続可能になりますので、注意してください。



Internet Explorer をすでに起動している場合は、「アドレス」に「http://www.pc.panasonic.co.jp/pc/」と入力してもホームページを表示することができます。（2001 年 4 月現在）

[Support]をクリックするとオンラインメンバーのホームページが表示されます。


ホームページの内容は随時、変更されていますので、実際の内容と異なる場合があります。

＜オンライン登録の内容確認・更新＞
すでに登録されている個人情報の確認や更新をすることができます。[オンライン登録の内容確認・更新]の右横の[GO]をクリックし、画面に従って操作してください。

＜電子メール・テクニカルサポート「AskPC」＞
パソコンが思うように動かないときなど困ったときの対処方法を参照したり、メールテクニカルサポートを利用したりできます。
[電子メール・テクニカルサポート「AskPC」]の右横の[GO]をクリックして「AskPC お問い合わせサービス」の画面を表示し、[Panasonic PC よくある質問（FAQ）集]をクリックして対処方法を確認してください。また、電子メールでお問い合わせしていただくこともできます。

＜パスワードの再発行（パスワードを忘れた方）＞
「Pana Information」のパスワードを忘れてしまった場合に、元のパスワードを無効にし、新たにパスワードを登録することができます。
[パスワードの再発行]の右横の[GO]をクリックし、ID・メールアドレス・生年月日を入力すると、1時間だけ有効な仮パスワードが発行されます。仮パスワードでログインして、パスワードを変更してください。詳しくは、画面の指示に従ってください。


ID を忘れてしまった場合
「マイドキュメント」フォルダーに「PanaInfo.txt」ファイルがないか確認してください。
「PanaInfo.txt」ファイルがある場合はこのファイルを開いて参照することができます。
ない場合はIDを確認する方法はありません。再度メンバー登録を行ってIDを取得してください。

＜ Panasonic PC オンラインメンバー登録＞
Panasonic PC のオンラインメンバー登録を行うことができます。まだメンバー登録をしていない場合や、ID を忘れてしまって再取得が必要な場合にご利用ください。

電話回線の自動切断パネルが表示されない






アドバイス

「Internet Explorer（インターネットエクスプローラ）」を使ってインターネットに接続している場合、Internet Explorer を終了したときに「自動切断」画面が表示されない場合があります。「自動切断」画面を表示するには以下のように設定してください。

1. ［スタート］→［設定］→［ダイヤルアップネットワーク］をクリックし、お使いのダイヤルアップのアイコンをダブルクリックする。
   「接続」画面が表示されます。
2. 「接続」画面で［プロパティ］をクリックする。
3. ［ダイヤル］タブの一番下に表示されている「接続が不要なときは切断する」にチェックマークを付ける。


さあ
やろう！

USB 機器にはどんなものがある？





アドバイス

USB 機器には以下のような機器があります。

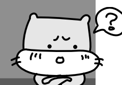
- フロッピーディスクドライブ（付属）
- スキャナー
- プリンター
- ディスプレイ
- マウス
- キーボード
- MO ディスクドライブ
- ハードディスク
- DVD-RAM ドライブ　など



本機には、USB コネクターが２つ用意されています。
「USB ハブ」と呼ばれる機器を接続することにより、さらにポートを拡張することができます。

> USB 機器の取扱説明書もご覧ください。USB 機器は本体の電源を切らなくても、取り付け／取り外しができます。ただし、機器によっては、取り外しの際、終了操作が必要なものもあります。（タスクバーにが表示されている場合）
> その場合は以下の操作を行ってください。
>
> ①タスクバーのをクリックし、取り外す機器を選ぶ。
> ②「... は安全に取り外すことができます。」と表示されたら[OK]をクリックする。
> ③ USB 機器を取り外す。

USB 機器が動作しない





チェック　USB コネクターに確実に接続されているか確認してください。

チェック　USB 機器に電源スイッチがある場合、電源が入っているか確認してください。

チェック　適切なドライバープログラムがインストールされているか確認してください。
必要に応じてドライバーの更新を行ってください。

マウスを使いたい

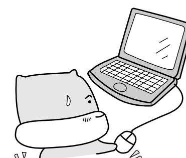




アドバイス

本機にはUSBタイプのマウスを接続することができます。
使用するマウスによってはドライバー(機器を動かすために必要なプログラム)のインストールが必要な場合があります。
マウスに付属の説明書に従ってインストールを行ってください。





USB **タイプのマウスを接続する。**

お願い

マウスのドライバーをインストールすると、ジョグホイールが使用できなくなる場合があります。

接続したマウスが動かない





チェック **マウスケーブルが正しく接続されているか確認してください。**

チェック **マウスによっては、ドライバーのインストールが必要な場合があります。**

お願い

マウスのドライバーをインストールすると、ジョグホイールが使用できなくなる場合があります。

チェック **セットアップユーティリティで「トラックボール」を「無効」に設定してください。「トラックボール」を「無効」に設定するとジョグホイールも無効になります。**

本書 156 **ページ「セットアップユーティリティ」**

プリンターを使いたい





アドバイス

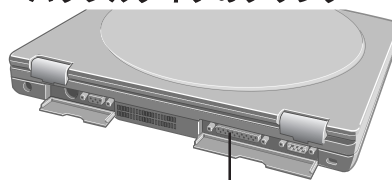
本機には以下のタイプのプリンターを接続することができます。
(接続については、プリンターに付属の取扱説明書もご覧ください。)

・USB タイプのプリンター



USB コネクターに接続する。

・パラレルタイプのプリンター



パラレルコネクターに接続する。



アドバイス

プリンタードライバー(機器を動かすために必要なプログラム)のインストールが必要です。詳しくはプリンターに付属の説明書に従ってインストールを行い、接続したプリンターを「通常使うプリンタ」(下記)に設定してください。

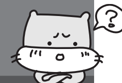
以下のプリンターのプリンタードライバーはあらかじめ本機に用意されています。プリンターを接続して電源を入れると、「新しいハードウェア」画面が表示され自動的に適切なドライバーを検出してインストールが始まります。画面に従ってください。

- ● Canon ：BJ F360/F660/F870/S600/S630
- ● EPSON：PM-720C/780C/880C、CL-700
- ●当社製 ：ビデオプリンター NV-MPX5



- ・プリンターに付属しているドライバーのバージョンが本機のものよりも新しい場合は、本書の 136 ページに従ってドライバーを更新してください。
- ・プリンタードライバーは、プリンターメーカー側で短期間に更新される場合があります。必要に応じてプリンターメーカーのホームページなどで最新のドライバーを入手し、更新してください。

接続したプリンターが動作しない





チェック

- ・ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- ・プリンターの電源が入っているか確認してください。

チェック

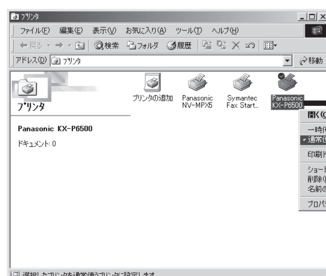
プリンターがパラレルコネクターに接続されている場合、セットアップユーティリティで「パラレルポート」を「378」に設定してください。

本書 156 ページ「セットアップユーティリティ」

チェック

接続したプリンターが「通常使うプリンタ」に設定されているか確認してください。

1 [スタート]→[設定]→[プリンタ]をクリックする。



2 使うプリンターを下ボタン(マウスの右ボタン)でクリック

3 クリック

4 再度、アプリケーションからプリントしてみる。

チェック

パソコンを再起動してみてください。

周辺機器

パソコンに自分の声を録音したい





アドバイス　**サウンドレコーダーを使った例を紹介します。**

1. **マイクをマイク入力端子に接続する。**
   市販のミニジャックタイプのコンデンサー型モノラルマイクを使用してください。
2. **タスクバーの をダブルクリックし、マイクの録音レベルを調節する。**
   本書 62 ページ「マイク録音時の入力レベルが小さい」
3. **[スタート]→[プログラム]→[アクセサリ] →[エンターテイメント] →[サウンドレコーダー]をクリックする。**



4 **クリックして、マイクに向かって話す。**

5 **話が終わったら クリック**



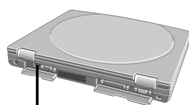
6 **クリックして、内容を確認する。**
やりなおすときは、[ファイル]→[新規]をクリックしてください。

パソコンの画面をテレビに表示したい

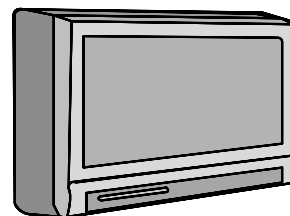




アドバイス　**S 映像コード（別売り）を使ってテレビに接続することにより、パソコンの画面をテレビに表示することができます。取り込んだ画像のスライドショーなどに活用できます。**



S 映像コードを接続する。
S 映像入力端子のないテレビには表示できません。





DVD ビデオや DV 画像を表示させる場合、表示先を「テレビ」に設定しておく必要があります。本書 56 ページ「テレビに動画や DVD ビデオが表示できない」

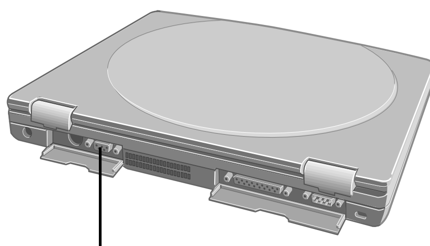
外部ディスプレイを使いたい





アドバイス

1280 × 1024 ドット（ピクセル）以上の表示能力のある外部ディスプレイを接続すると、さらに広いウインドウ領域を表示することができます。
また、1024 × 768 以下の表示能力しかない外部ディスプレイでも「デュアルディスプレイ機能」を使えば、LCD と外部ディスプレイを連続したウィンドウとして使えます。
本書 54 ページ「デュアルディスプレイ機能って？」



Dsub15 ピンタイプの外部ディスプレイを接続する。

ドライバーのインストールが必要なものもあります。
詳しくは、外部ディスプレイの説明書をご覧ください。

PC カードって何？





アドバイス

PC カードを使った主な活用の一例を紹介します。

- SCSI（通称「スカジー」）カード
  MO、ハードディスクなど各種 SCSI インターフェースドライブやスキャナーを接続する。
- LAN カード
  LAN 環境のネットワーク機能（ケーブルテレビによるインターネット接続など）を使う。
- ATA フラッシュメモリーカード
  パソコン間での大容量ファイルのやりとりに使う。
- ワイヤレス通信カード
  ワイヤレス通信をする。

その他にも

- デジタルスチルカメラで撮った画像をパソコンに取り込むときに使う。
- PC カードタイプのハードディスクを増設する。

カードは厚みによってタイプⅠ（3.3mm）、**タイプ**Ⅱ（5.0mm）、**タイプ**Ⅲ（10.5mm）**の**3**つの種類に分けられます。本機には**PC**カードスロットが**2**つあり、タイプⅠおよびタイプⅡは上下どちらのスロットでも使用できます。タイプⅢのカードは下段のスロットのみ使用できます。**



ご使用の前に

- **必ず、**PC**カードの消費電力を確認してください。**PC**カードスロットの許容電流**（1**スロットの許容電流：**3.3 V**で**750 mA,5 V**で**500 mA）**を超えて使用すると、故障の原因となりますのでご注意ください。**（12V**を必要とする**PC**カードは動作しません。**）
- PC **カードの操作方法は、**PC **カードに付属の取扱説明書をご覧ください。**
- **スタンバイや休止状態時には、取り付け・取り外しは行わないでください。**
- **本機は**ZV**カードには対応していません。**

＜取り付ける場合＞



カードをPC**カードスロットにしっかりと差し込む。**

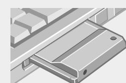


取り付けるとき

カードの形状によっては、装着後、外に突き出たままになるものもあります。無理に押さないよう注意してください。無理に押すとスロットが破損する場合があります。

持ち運ぶとき

パソコンを持ち運ぶ際には、下図のように突き出たカードは、必ず取り外してください。



＜取り出す場合＞



CardBus**およびネットワークカードを取り出す場合は、必ず電源を切ってから取り外してください。**

1 [**スタート**]→[**設定**]→[**コントロールパネル**]**を順にクリックする。**

2 [PC**カード**（PCMCIA）]**をダブルクリックし、「**PC**カード**（PCMCIA）**のプロパティ」画面で取り出すカードを選んで**[**停止**]**をクリックする。**

「PC **カード**（PCMCIA）**」アイコンが表示されていない場合は、**[**すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。**]**をクリックしてください。**

3 **「**...**は安全に取り外せます」というメッセージが表示されたら**[OK]**をクリックする。**

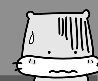
4 **「**PC**カード**（PCMCIA）**のプロパティ」画面で**[OK]**をクリックする。**

5 取り出しボタンを押すと、取り出しボタンが飛び出すので（下図）、再度押してカードを取り出す。



6 カードを取り出した後、取り出しボタンが飛び出たままになっている場合は、ボタンを押して奥に収納する。

PC カードが使えない





チェック　カードが正しくセットされているか確認してください。

チェック　PC Card Standard 規格に準拠した PC カードを使っていますか？

チェック　適切なドライバープログラムがインストールされているか確認してください。また、インストール後は、パソコンの再起動が必要な場合があります。

SD/ マルチメディアカードスロットは何に使う？





アドバイス　SD メモリーカード 

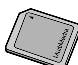
コンテンツの配信サービスに対応する高度な著作権保護技術によって開発された、小型軽量のメモリ−カードです。
SD メモリーカードには以下のような活用方法があります。

- 音楽データを書き込み（チェックイン）、別売りのSDオーディオプレーヤーで聞く。


SD オーディオプレーヤー

- SD メモリーカードのカードスロット搭載機器（デジタルビデオカメラ、デジタルスチルカメラなど）とのデータのやりとりができる。
- メモリーカードとして使う。（ファイルが書き込めるドライブとして使えます。）

SD メモリーカードは、次ページの内容に気をつけてご使用ください。

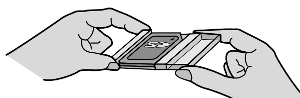
マルチメディアカード（MMC） 

マルチメディアカードには以下のような活用方法があります。

- マルチメディアカードスロット搭載の各種機器（デジタルビデオカメラ、デジタルスチルカメラなど）とのデータのやりとりができる。
- メモリーカードとして使う。（ファイルが書き込めるドライブとして使えます。）

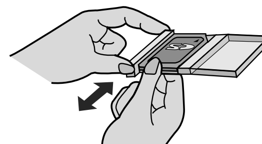
SD メモリーカードの取り出しと収納

＜ケースの開け方・閉じ方＞



カードの性能保持のため、ケースの開閉は必ず両手で側面（4か所）を水平になるように持って行ってください。

＜SD メモリーカードの取り出し・収納＞



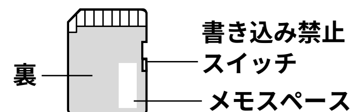
カードの出し入れは、必ずトレイに沿わせてスライドさせながら行ってください。収納時は、カードが正しくトレイに収まっていることを確認してからケースを閉じてください。

SD メモリーカードの取り扱い

＜取り扱い上および保管上のお願い＞

- 使用機器から取り出したときは、必ずケースに収納してください。
- 分解や改造をしないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたり、水に濡らしたりしないでください。
- 金属端子部を手や金属で触らないでください。
- 貼られているラベルは、はがさないでください。
- 新たにラベルやシールを貼らないでください。
- 高温になる車の中や直射日光の当たるところなど温度が高くなるところには置かないでください。
- 湿度の高いところやほこりの多いところには置かないでください。
- 腐食性のガスなどが発生するところには置かないでください。

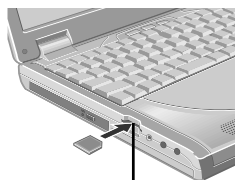
＜大切なデータを保護するために＞



- 書き込み禁止スイッチを「LOCK」にします。新たに録音（チェックアウト）・編集をするときは解除してください。
- メモスペースに文字を書くときは、フェルトペン（油性）をご使用ください。鉛筆やボールペンは使用しないでください。カード本体に損傷を与えたり、データが破壊されたりすることがあります。
- データの読み出し中や書き込み中は、カードを抜いたり、カードが入っている機器および周辺機器の電源を切らないでください。乾電池を電源とする機器では乾電池を取り出したりしないでください。データが破壊されることがあります。（お客様の記録されたデータの損失ならびにその他の直接、間接の障害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。）
- バックアップがとれる機器をご使用の場合は、大切なデータのバックアップをとっておくことをおすすめします。

＜SD/ マルチメディアカードの取り付け／取り外し＞

ラベル面を上にして、角が欠けた方からしっかりと差し込む。



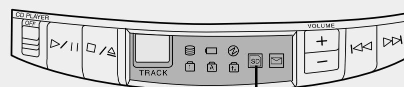
SD/ マルチメディアカードスロット

カードを押すと、カードが少し出てくるのでそのまま引き出す。





書き込みなどの操作の後、しばらく断続的にアクセスすることがあります。
カードは、SD/マルチメディアカードアクセスランプ SD が完全に消えていることを確認してから取り出してください。点灯中に取り出すと、大切なデータが壊れることがあります。



SD/ マルチメディアカードアクセスランプ

メモリーを増設するには？





アドバイス

メモリーを増設することによって、アプリケーションの動作を快適にすることができます。現在のメモリー容量は、セットアップユーティリティの「メイン」メニュー（本書156ページ「セットアップユーティリティ」）で確認することができます。工場出荷時は、64 Mバイトです。さらに別売りのRAMモジュールを増設することによって最大192 Mバイトまでメモリー容量を増設することができます。RAMモジュールを増設または取り外す場合は、以下の手順に従って操作してください。

お願い

下記以外のRAMモジュールを増設すると、正常に動作しないだけでなく故障の原因になる場合があります。

- 64 M バイト RAM モジュール　品番:CF-BAF1064J
- 128 M バイト RAM モジュール　品番:CF-BAF0128J

<推奨RAMモジュール仕様>

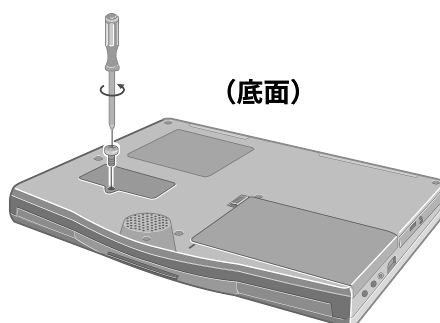
144ピン、SO-DIMM、3.3 V、SDRAM、100 MHz*

*66 MHzのRAMモジュールは使用しないでください。

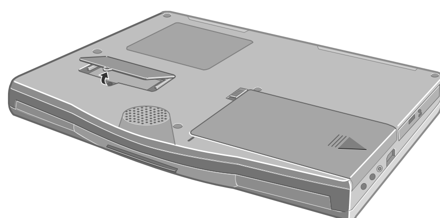
1. **操作を終わり、電源が切れたことを確認し、ACアダプターとバッテリーパックを取り外す。**

   本書67ページ「バッテリーパックの取り付け・取り外し方法は？」

2. **本体を裏返して下図のようにネジを取り外す。**



3. **カバーを取り外す。**

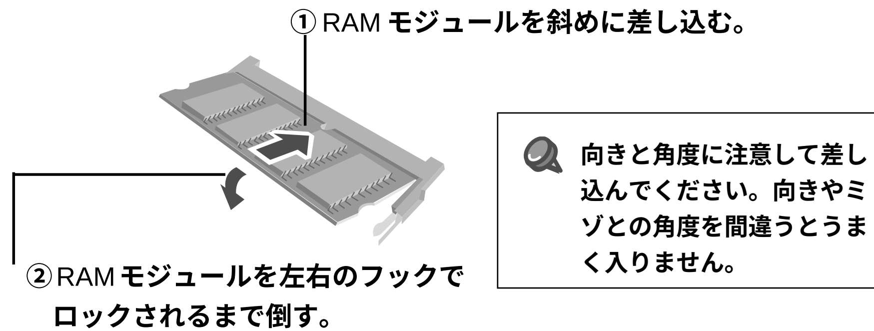


4. **RAMモジュールを取り付ける/取り外す。**

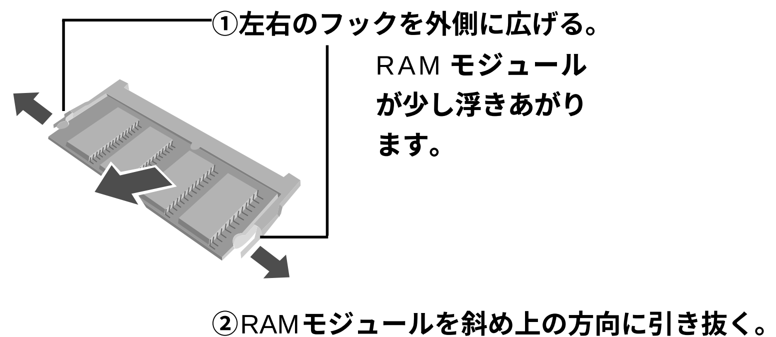
お願い

- スタンバイや休止状態のときは、機器の取り付け・取り外しを行わないでください。機器が破損したり、正常に動作しないことがあります。
- バッテリーパックを取り付けている場合は、取り外してください。

＜取り付ける場合＞



＜取り外す場合＞



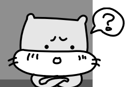


RAM モジュールは、静電気に対して非常に弱い部品で、人間の体内にたまった静電気により破壊される場合があります。取り付けおよび取り外しのときは、端子などに触れないようにしてください。また、本体内部の部品や端子などにも触れないでください。

5 手順❷,❸で取り外したカバーを取り付ける。

6 ACアダプター、バッテリーパックを取り付ける。

割り込み要求（IRQ）、I/O ポートアドレス等、アドレスマップがわからない





アドバイス

下記の方法で確認することができます。

システムツールで確認する。

①［スタート］→［プログラム］→［アクセサリ］→［システムツール］→［システム情報］をクリックする。

②「ハードウェアリソース」の左横の□をクリックする。

アドバイス

システムのプロパティで確認する。

①「コントロールパネル」の[システム]アイコンをダブルクリックする。

*「システム」アイコンが表示されていない場合は､[すべてのコントロールパネルのオプションを表示する｡]をクリックしてください。

②「デバイスマネージャ」をクリックする。

③「コンピュータ」を選んで「プロパティ」をクリックする。

各種ドライブを接続するには？





チェック

主な外部ドライブとして：

・MO ディスクドライブ
・ハードディスクドライブ
・DVD-RAM ドライブなどがあります。

市販のドライブは以下のインターフェースのものが主流です。

・USB インターフェース
・SCSI インターフェース（SCSI インターフェース PC カードが必要）

また、Windows Me に対応しているか確認が必要です。
雑誌や販売店、そしてインターネット等で情報を集め、用途にあったドライブを選んでください。
使用するには、ドライバーのインストール等が必要です。
詳しくは、各種ドライブの説明書をご覧ください。


音楽データや画像データを作成するなどデータ量が増えてくると、内蔵のハードディスクの容量だけでは足りなくなる場合があります。このような場合、外部ドライブのディスクにデータをうつしておくということができます。また、内蔵のハードディスクが壊れるなど万一の場合に備えて、大切なデータは、定期的にバックアップをとっておくことをおすすめします。



USB ポートに直接接続
または
SCSI の PC カードをインターフェースにして接続

光デジタル出力端子は何に使う？

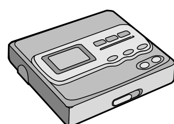




アドバイス

光デジタルケーブルの入力機能のあるMDレコーダー（録音機能付きMDプレーヤー）などに接続できます。
別売りの光デジタルケーブルが必要です。
デジタルで録音できるので、音質の劣化の少ない記録ができます。
“マイベストソング集”の作成に活用できます。

『活用例集』



録音機能付き MD プレーヤー



光デジタル出力端子
Windowsが起動すると赤く点灯します。

周辺機器

i.LINK 端子は何に使う？





アドバイス

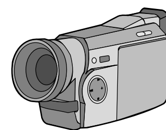
本機には、i.LINK 端子が 2 つあります。デジタルビデオカメラまたはデジタルビデオデッキ（共に別売り）を接続して、映像を取り込むことができます。付属の DV キャプチャーや MotionDV STUDIO を使ってマイベストショットや動画の取り込みに活用します。また、AV 機器だけでなく IEEE1394 タイプのハードディスクドライブや MO ドライブなども市販されています。
接続には、i.LINK ケーブル（別売り）が必要です。



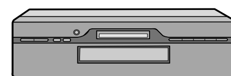
i.LINK ケーブル
本機の i.LINK 端子とデジタルビデオカメラの DV 端子を接続するケーブル（4 ピン - 4 ピン）です。ケーブルの呼び名は商品によって異なることがあります（DV ケーブルなど）。



i.LINK 端子

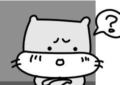


デジタルビデオカメラ



デジタルビデオデッキ

ドライバーのインストール・更新の方法が知りたい





アドバイス

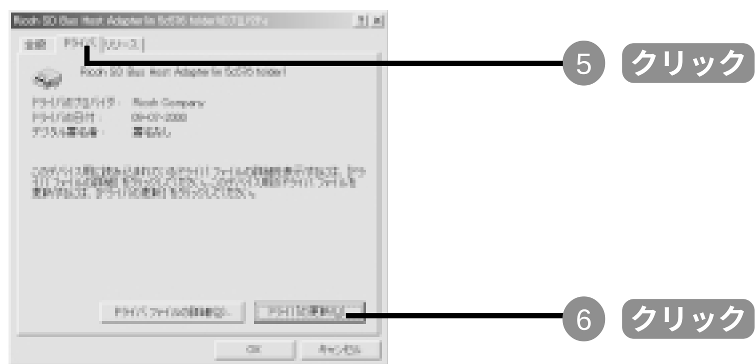
追加した周辺機器や各種デバイスが正常に動作しない場合、ドライバーをインストールしなおしたり、更新したりすることで正常に動作するようになることがあります。
周辺機器によっては、最新のドライバーをそれぞれの周辺機器メーカーのホームページからダウンロードできるものがあります。周辺機器の説明書やホームページを参照してください。下記は一般的な手順を紹介しています。

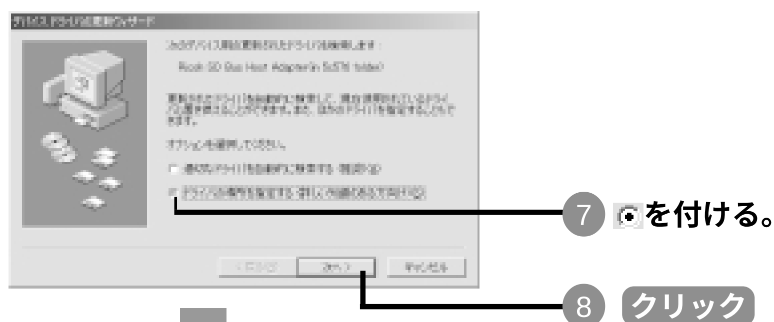
1. **デスクトップの「マイコンピュータ」を下ボタン（マウスの右ボタン）でクリックする。**
2. **「プロパティ」をクリックする。**

<画面例>



3. クリック
4. 更新するデバイス（機器）を ダブルクリック

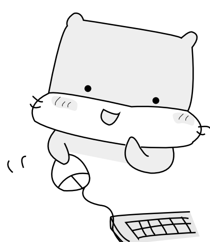






最新のドライバーをダウンロードなどで入手した場合は「検索場所の指定」にチェックマークを付けて、ドライバーのある場所を指定してください。





ハードディスクにアクセスしない





チェック

ハードディスクにアクセス可能かどうか確認してください。

1 フロッピーディスクドライブを接続し、「ファーストエイドFD」*をドライブにセットする。

* 『はじめましてパソコン』「バックアップディスクを作る」の手順に従って作成したフロッピーディスクです。

2 電源を入れる。

「再インストールを完了するため、ファイルを更新します。」と表示されたら、N を押してください。

3 「A:¥>」と表示されたら「c:」と入力し、Enterを押す。

- C:¥>が表示された場合
  Windowsを起動するために必要なファイルが壊れている可能性があります。「買ったときの状態（工場出荷状態）に戻したい」の手順に従って再インストールを行うと、ハードディスクを工場出荷状態に戻すことができます。ただし、作成したデータなどは消えてしまいます。あらかじめご了承ください。
- C:¥>が表示されない場合
  お買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。

コンピューターウィルスを発見したら





アドバイス

ウィルスチェックプログラム「VirusScan」がコンピューターウィルスを発見した場合、自動的に除去するよう設定することができます。どうしていいかわからない場合は、[スタート]→[プログラム] →[McAfee ウィルススキャンセントラル]をクリックし、[ヘルプ]の中で紹介しているお問い合わせ先にご相談ください。
すでに感染し、パソコンが正常に動作しなくなった場合の最も確実な復旧方法として、再インストールをして本機を買ったときの状態（工場出荷状態）に戻すという方法があります。
被害を最小限に抑えるためにも、日頃から必要なデータのバックアップを残すようにしてください。

ウィルスの被害にあったら
ウィルスによる２次感染など被害の拡大を防ぐため、次のようなことを心がけてください。
・迅速にウィルス感染データの入手元、または、配布先に連絡する。可能な場合は、ウィルス除去などの対策を講じる。
・ウィルス感染の被害届けを提出する。

お届け出窓口：
情報処理振興事業協会セキュリティセンターウィルス対策室
〒113-6591　東京都文京区本駒込２丁目２８番８号
文京グリーンコート　センターオフィス16階
電話：　03-5978-7509（平日10:00〜12:00、13:30〜17:00）
E-mail：　virus@ipa.go.jp
URL:　http://www.ipa.go.jp/security/　（2001年4月現在）

アプリケーションをインストールしなおすには？







本機にインストールされているアプリケーション（「Microsoft® Office XP Personal」を除く）が正常に動作しなくなった場合、アプリケーションをインストールしなおすことで、不具合が解決することもあります。

- 市販のアプリケーションについては、それぞれに付属している説明書をご覧ください。
- 「Microsoft® Office XP Personal」については、ソフトウェアパッケージ内の説明書をご覧ください。

準備するもの：アプリケーションCD-ROM1（付属）／アプリケーションCD-ROM2（付属）

1 インストールしなおすアプリケーションをアンインストール*する。

*Windowsの機能を使ってハードディスクから削除すること。

本書99ページ「使わないアプリケーションを削除したい」

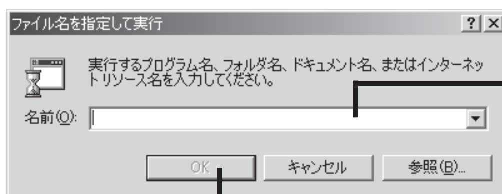
2 起動中のアプリケーションやメモリー常駐プログラム（VirusScanなど）を終了する。

3 インストールしたいアプリケーションの入った方のアプリケーションCD-ROMをセットする。



アプリケーションCD-ROM2をセットすると、自動でインストールメニューが表示されます。メニューに表示されるアプリケーションについては、メニューから選ぶ方法でも手順4以降の方法でもどちらでもインストールできます。

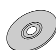
4 [スタート]→[ファイル名を指定して実行]をクリックする。



5 以下の表を参照して、インストールするアプリケーションのインストールプログラム名を入力する。

6 クリック

以降、画面の指示に従ってインストールしてください。



アプリケーションCD-ROM1に入っているアプリケーション

アプリケーション名	インストールプログラム名
CN-Stage	L：¥CNSTAGE¥setup.exe
DVD-MovieAlbumLE*1	L：¥DVDMALE¥setup.exe
MouseWare	L：¥DRIVERS¥MWARE¥setup.exe
DVキャプチャー	L：¥DVCAP¥setup.exe
画贈屋さん	L：¥GAZOUYA¥setup.msi
電波状況モニター	L：¥ELCMON¥setup.exe
イラストメール	L：¥ILLUST¥setup.exe
インターネットスターター	L：¥ISTARTER¥setup.exe
MotionDV STUDIO	L：¥MDVS¥SETUP¥setup.exe
ビジュアルブライト	L：¥VBRIGHT¥setup.exe
VideoGift	L：¥VGIFT¥setup.exe
VideoPoster	L：¥VPOSTER¥setup.exe
ウェブナビゲーター	L：¥WEBNAVI¥setup.exe
アプリケーションボタンユーティリティ	L：¥BTNUTIL¥setup.exe
DV@Talk	L：¥DVTALK¥setup.exe

*1 DVD-ROMドライブ搭載機種のみ

アプリケーション CD-ROM2 に入っているアプリケーション

アプリケーション名	インストールプログラム名
BeatJam X-TREME PLAYER	L：¥BEATJAM¥setup.exe
Bs CLiP*2	L：¥BSCLIP¥setup.exe
B's Recorder Gold*2	L：¥BSGOLD¥setup.exe
駅すぱあと *5	L：¥EXPERT¥setup.exe
筆ぐるめ *5	L：¥FUDEGURU¥setup.exe
蔵衛門 8 デジブック for パナソニック	L：¥KURAEMON¥setup.exe
MobileEditor 2000*5	L：¥MEDIT¥DISK1¥setup.exe
印刷工房 2001for パナソニック	L：¥KOBOU¥setup.exe
Acrobat Reader	L：¥READER¥ar405cjpn.exe
VirusScan*5	L：¥VSCAN¥setup.exe
WinDVD 2000*3*4	L：¥WINDVD¥setup.exe
QuickTime	L：¥QTIME¥QuickTimeInstaller.exe

*2 B's CLiP はインストールの際に、B's Recorder GOLD は初回起動時にシリアル番号の入力が必要です。（シリアル番号は、付属の B's Recorder GOLD/B's CLiP ユーザー登録カードに記載）
*3 DVD-ROM ドライブ搭載機種のみ
*4 WinDVD 2000 はインストールの際、シリアルナンバーが必要です。（アプリケーション CD-ROM に付属のカードに記載）
*5 アプリケーション CD-ROM2 をセットするとインストールメニューが自動的に表示されます。インストールメニューから選んでもインストールできます。

パソコンを少し前の状態に戻したい

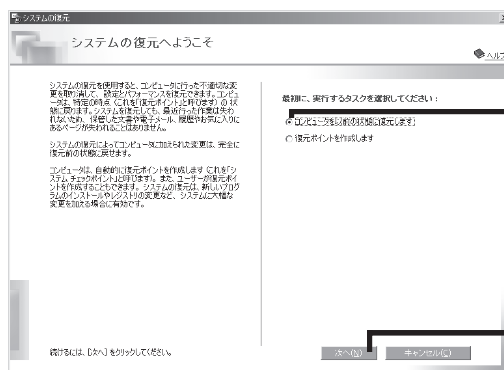




アドバイス

アプリケーションのインストールや各種デバイスの追加で、パソコンの動作に不具合が出た場合、「システムの復元」機能を使うとパソコンを少し前の状態に戻すことができます。システムを復元しても作成・保存したファイルや電子メールの通信履歴などは失われることはありません。ただし、復元の際に指定したポイント（日時）以降にインストールしたアプリケーションは失われます。

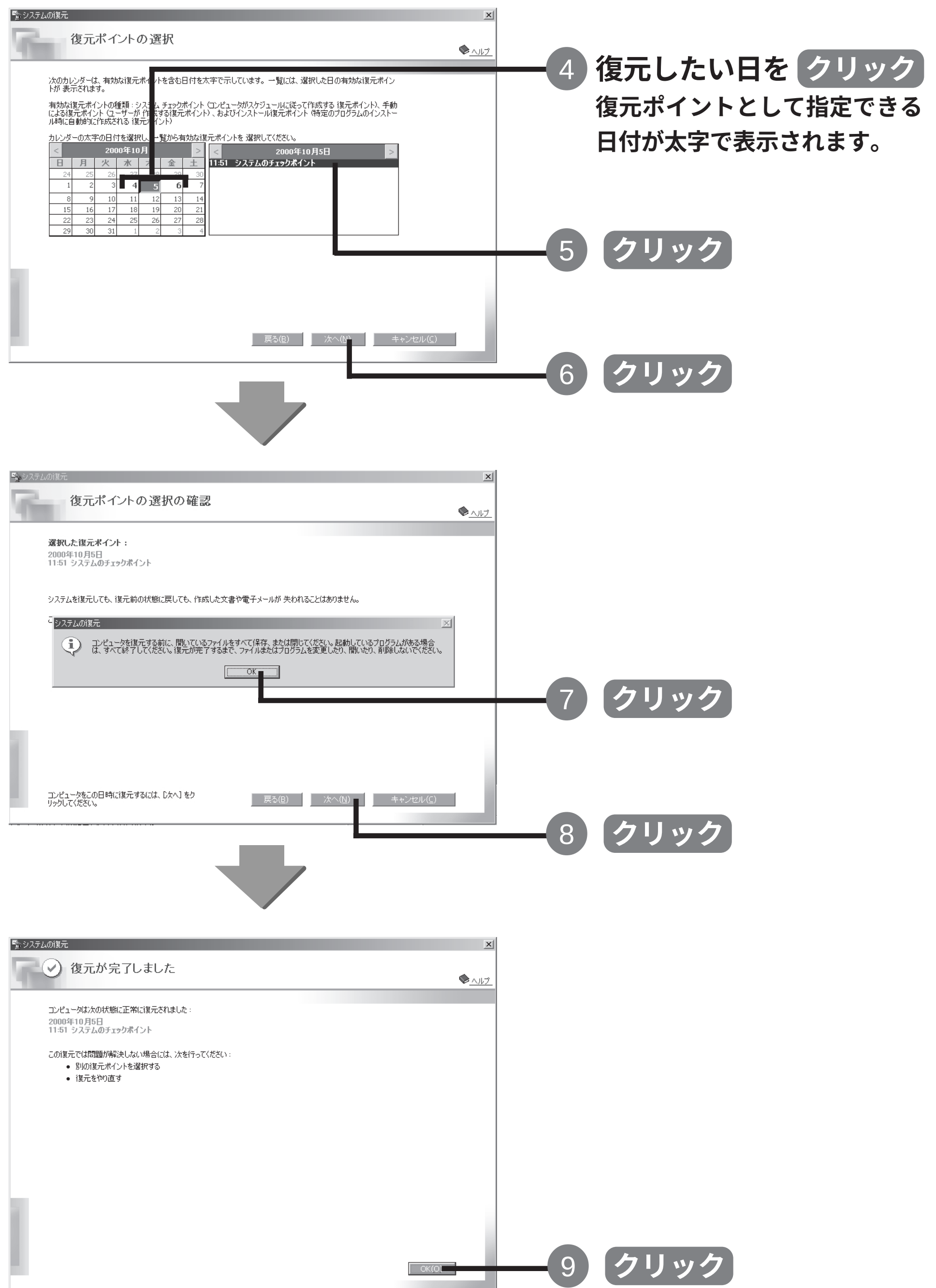
1 [スタート]→[プログラム]→[アクセサリ]→[システムツール]→[システムの復元]をクリックする。



2 クリック

3 クリック

＜次ページへ続く＞

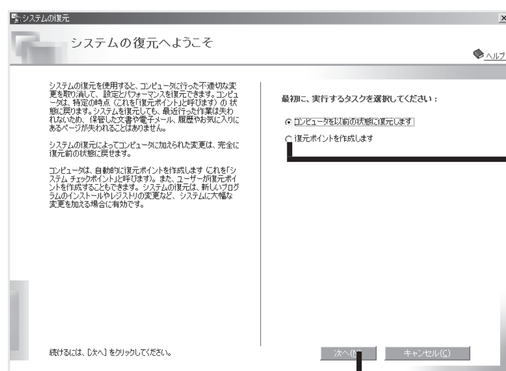


4 復元したい日を クリック
復元ポイントとして指定できる日付が太字で表示されます。
5 クリック
6 クリック
7 クリック
8 クリック
9 クリック

復元ポイントの設定

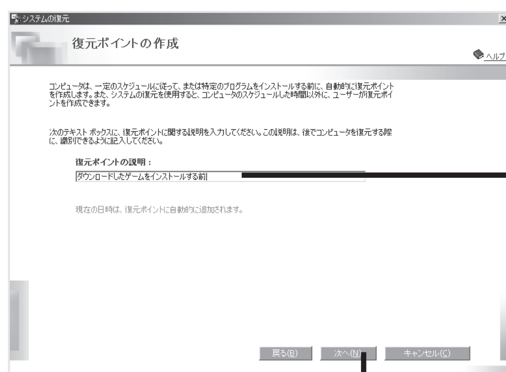
将来的なトラブルに備えて、復元ポイントをあらかじめ設定しておくことができます。アプリケーションをインストールする前の状態を記録しておくことができるので、アプリケーションに不具合があっても、インストール前の状態に戻すことができます。

1 [スタート]→[プログラム] →[アクセサリ] →[システムツール] →[システムの復元]をクリックする。



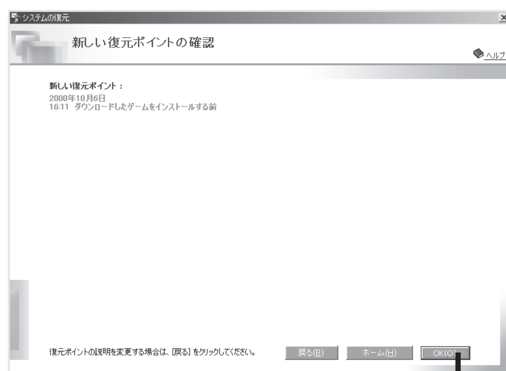
2 「復元ポイントを作成します」に◉を付ける。

3 クリック



4 復元ポイントの名前を入力する。

5 クリック



6 クリック

買ったときの状態（工場出荷状態）に戻したい





アドバイス

パソコンが正常に動作しなくなったり、ハードディスクの内容が壊れてしまったりした場合、「再インストール」と呼ばれる操作を行って工場出荷状態に戻すことができます。

お願い

再インストールすると、これまでのハードディスクの内容がすべて消えますので、必要なデータはバックアップしておいてください。

再インストールの準備

1 **下記のものを準備する。**

- あらかじめ作成しておいたバックアップディスク（ファーストエイド FD など）（必ず、ライトプロテクトタブを書き込み不可の状態にしておいてください。）
  『はじめましてパソコン』「バックアップディスクを作る」
- 「プロダクトリカバリー CD-ROM 1」（付属）
- 「プロダクトリカバリー CD-ROM 2」（付属）
- 「アプリケーション CD-ROM 2」（付属）
- フロッピーディスクドライブ（付属）

2 **ハードディスクを圧縮している場合は、Windowsを起動して解除する。**

Windows を起動できない場合などで圧縮を解除できないときは、次ページの手順❼で「1. ハードディスク全体を工場出荷状態に戻す。」を選んでください。

3 **Windowsを終了して操作を終わり、電源が切れたことを確認する。**

『はじめましてパソコン』

お願い

必ず、ACアダプターを装着してください。ACアダプターを装着していないと、再インストールは行えません。

4 **フロッピーディスクドライブを取り付ける。**

再インストールする

1 **パソコンの電源を入れ、「Press <F2> to enter SETUP」が表示されているときに、F2を押し、セットアップユーティリティを起動する。**

2 **←→で「終了」を選び、↑↓で「デフォルト設定」を選んで、Enterを押す。**

確認メッセージが表示されたら、「はい」を選んで Enter を押す。

3 **←→で「起動」を選び、「CD/DVDドライブ」が1番目、「フロッピードライブ」が2番目、「ハードディスクドライブ」が3番目になるように F5 F6を押して、設定する。**

4 「プロダクトリカバリーCD-ROM1」をドライブにセットする。

5 ← →で「終了」を選び、↑ ↓で「設定を保存して終了」を選んで、Enterを押す。

確認メッセージが表示されたら、「はい」を選んで Enter を押し、設定を保存してセットアップユーティリティを終了する。

6 「再インストールを開始しますか」と表示されたらYを押す。
その後、「再インストールを実行するためには…同意していただく必要があります」と表示されますので1を押す。

7 ＜ハードディスクの内容をすべて工場出荷の状態にする場合＞

[1. ハードディスク全体を工場出荷状態に戻す。]を選ぶ。


ハードディスクを1つのパーティション（Cドライブのみ）にして、再インストールを行います。

＜パーティションを区切って、最初のパーティションにWindowsを再インストールする場合＞

[2. 最初のパーティションに Windows を再インストールする。]を選ぶ。


最初のパーティションには、4 GB 以上の領域が必要です。（また、システムの復元などWindows Meの機能を正常に動作させるためには、最初のパーティション領域を 7 GB 以上に設定することをおすすめします。）

8 最終確認のメッセージが表示されたら Y を押す。

再インストールが始まります。（30 分程度かかります。）

9 「ファイル“I:\ja\install1.002”が入っているメディア2をドライブL：に挿入してください。」というメッセージが表示されたら、「プロダクトリカバリーCD-ROM2」をドライブにセットし、［OK］を選ぶ。

10 ファーストエイドFDを使って更新操作を行う。

① 「... ファーストエイド FD を挿入して R を押してください。ファーストエイド FD が準備できない場合は、A を押してください。」と表示されたら、「ファーストエイド FD」を挿入してRを押す。

再起動します。

② 「再インストールを完了しました。」と表示されたら、「プロダクトリカバリー CD-ROM2」と「ファーストエイド FD」を取り出して、Ctrl+Alt+Deleteを押して再起動する。

11 「Press <F2> to enter SETUP」が表示されているときに、F2を押し、セットアップユーティリティを起動する。

12 ← →で「終了」を選び、↑ ↓で「デフォルト設定」を選んで、Enterを押す。

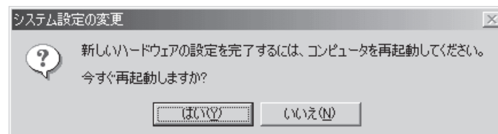
確認メッセージが表示されたら、「はい」を選んで Enter を押す。

13 ↑ ↓で「設定を保存して終了」を選んで、Enterを押す。

確認メッセージが表示されたら、「はい」を選んで Enter を押す。

⑭ Windows Meのセットアップを行う。

再インストール完了後、以下の画面が表示されます。



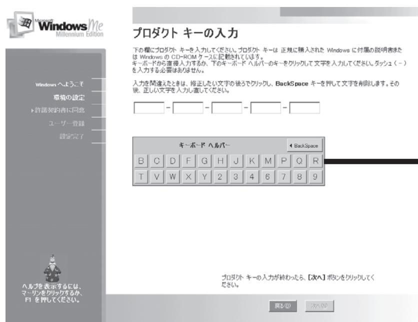
上記画面で「はい」をクリックすると、Windows Me のセットアップが始まります。

『はじめましてパソコン』「はじめて電源を入れる」の「Windowsのセットアップのしかた」をご覧ください。

途中でプロダクトキーの入力画面が表示されます。

プロダクトキーの入力

プロダクトキーについては、『はじめましてパソコン』「使う前の準備」をご覧ください。



この画面上のキーをクリックしてプロダクトキーを入力することもできます。

プロダクトキーの入力

・そのままキーを押すと、アルファベットを入力できます。

・ハイフン（-）は必要ありません。５桁を入力したら自動的に右横の枠にカーソル（Ｉ）が移動します。

・下記の数字とアルファベットを間違えないようにしてください。

Ｑ： アルファベットのＱ（キュー）です。
８： 数字の８です。
Ｂ： アルファベットのＢ（ビー）です。

上記は一例です。プロダクトキーが入力できないときは、本体底面に貼り付けられているラベルを再度確認し、入力し直してください。入力を１文字でも間違うとセットアップを完了することができません。

・プロダクトキーに使用されていない文字（キーボードヘルパーにない文字）には、キーを押しても入力できないものがあります。

「プロダクトキーが違います」という表示が出たら

①[戻る]をクリックします。

②プロダクトキー入力画面に戻りますので、訂正する文字の右をクリックします。（カーソル(I)が表示されます。）

③ Back space を押して文字を消し、入力し直してください。

＜「アップデート FD」がある場合＞

バックアップディスク作成時に、「アップデート FD」を作成した場合、アップデート FD 内の README.TXT を参照して操作してください。

⑮ アプリケーションをインストールする。

①起動中のアプリケーションやメモリー常駐ソフトウェア（ウィルスチェックプログラムなど）を終了する。
②「アプリケーション CD-ROM2」をドライブにセットする。
アプリケーションインストールメニューが自動的に表示されます。
工場出荷状態に戻すには、「筆ぐるめ」「駅すぱあと」「MobileEditor 2000」をインストールします。VirusScan は必要に応じてインストールしてください。

＜筆ぐるめをインストールする＞

①アプリケーションインストールメニューで「筆ぐるめVer.xx」をクリックする。
②「筆ぐるめ Ver.xxセットアップメニュー」の「▶ 筆ぐるめ（Ver.xx）セットアップ」をクリックする。
③「次へ」をクリックして、画面に従ってセットアップする。
④セットアップ完了のメッセージが表示されたら、「はい、今すぐコンピュータを再起動します」を選択して[完了]をクリックする。

＜駅すぱあとをインストールする＞

①アプリケーションインストールメニューで「駅すぱあと」をクリックする。
②「次へ」をクリックして、画面に従ってセットアップする。
③セットアップ完了後､駅すぱあとのウィンドウが開くので、☒をクリックして閉じる。

＜Mobile Editor 2000をインストールする＞

①アプリケーションインストールメニューで「MobileEditor 2000」をクリックする。
②「OK」をクリックして、画面に従ってセットアップする。
③「完了」のメッセージが表示されたら[OK]をクリックする。

＜VirusScanをインストールする＞

必要に応じてインストールします。（インストール方法：本書 21 ページ）


省電力設定が働いて、自動的に画面が消えることがあります。
この場合、動作に影響のないキー（Ctrl や Shift など）を 1 回押してください。

⑯ Microsoft® Office XP Personalのセットアップを行う。

付属の Microsoft® Office XP Personal パッケージ一式を用意し、パッケージに付属の説明書に従って再インストール、およびライセンス認証を行ってください。



「インストールするアプリケーション」を選ぶ画面で、下記のアプリケーションを「インストールしない」に設定することをおすすめします。（インストールすると、動画の再生・取り込み時のコマ落ちや CD-R や CD-RW への書き込みエラーの原因になります。）

- 「Microsoft Excel for Windows」の中の「読み上げ」
- 「Office 共有機能」の中の「入力システムの拡張」の「音声」
- 「Office ツール」の中の「高速検索のサポート」



- Microsoft® Office XP Personal のサポートについては、付属のソフトウェアパッケージの説明書をご覧ください。
- Microsoft® Office XP Personal をセットアップしない場合、日本語入力ツールバーが本機の取扱説明書と多少異なります。


ふぅ…

各部の名称と働き

前面（右）

INTERNET ボタン 

ウェブナビゲーターが起動します。(「インターネット接続設定」画面が起動した場合は、画面に従って操作してください。)

AV ボタン 

AV ボタンメニューが起動します。

スピーカー

電源スイッチ 

右にスライドすると、本体の電源が入ります。また、「電源の管理」の「詳細設定」の「コンピュータの電源ボタンを押したとき」の設定に従い、スタンバイや休止状態に入ることもできます。

i-LINK 端子 

IEEE1394 端子
DV デッキ、デジタルビデオカメラなどの機器を接続します。

E-MAIL ボタン


メール自動送受信機能が起動します。着信があると、着信メロディが鳴り、メールランプが点灯します。(「インターネット接続設定」画面が起動した場合は、画面に従って操作してください。)

アプリケーションボタン

本書 106 ページ「アプリケーションボタンについて知りたい」

USB コネクター 

電源を入れたままで、USB対応のフロッピーディスクドライブやマウス、キーボード、プリンター、スキャナーなどいろいろな周辺機器を接続できます。使用するにはUSB機器に付属のドライバープログラムをインストールする必要があります。フロッピーディスクドライブ（付属）のドライバーは工場出荷時にインストールされています。

モデムコネクター 

付属のモジュラーケーブルを使い電話回線に接続します。

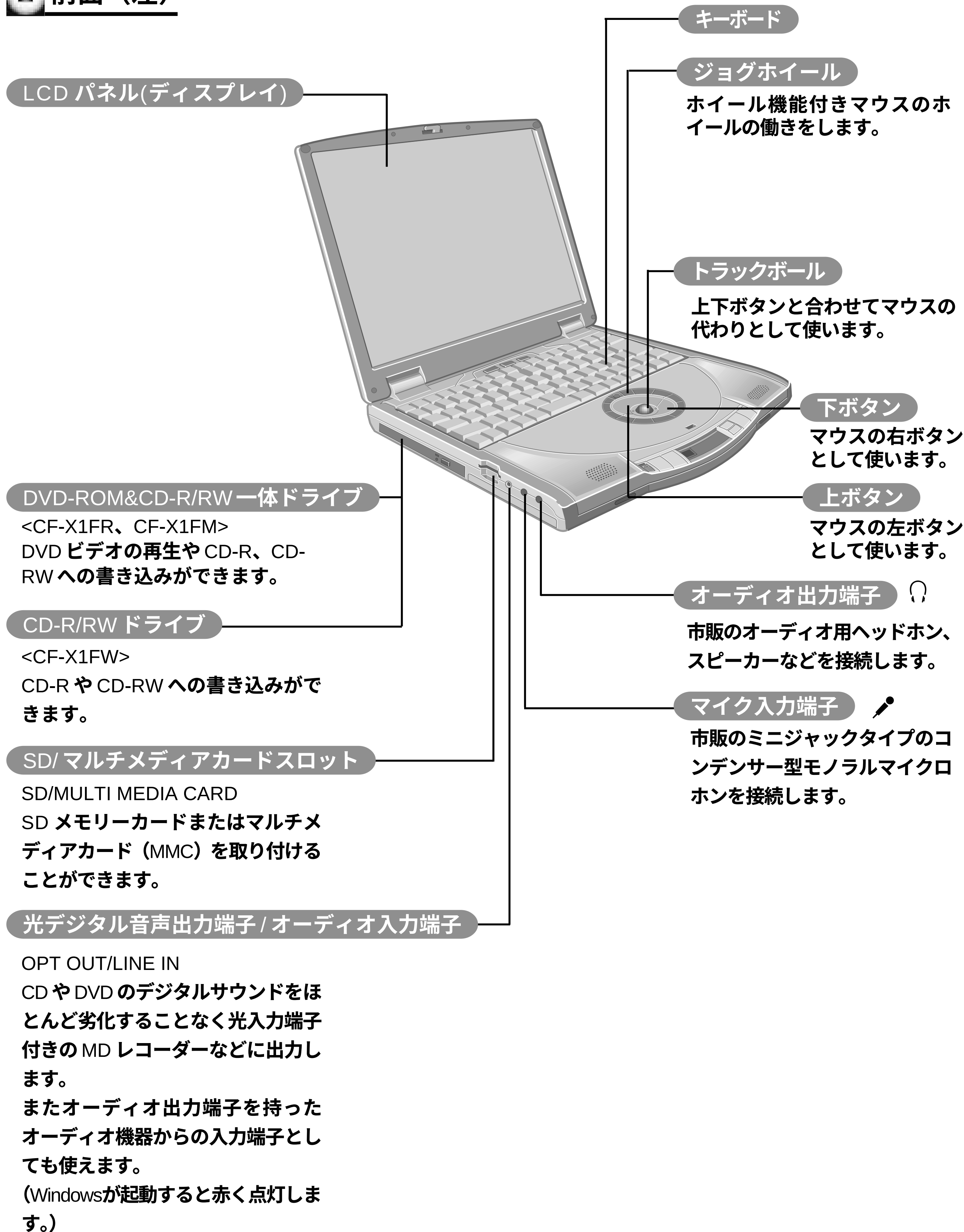
PC カードスロット

PC Card Standard規格に準拠したカードをセットします。

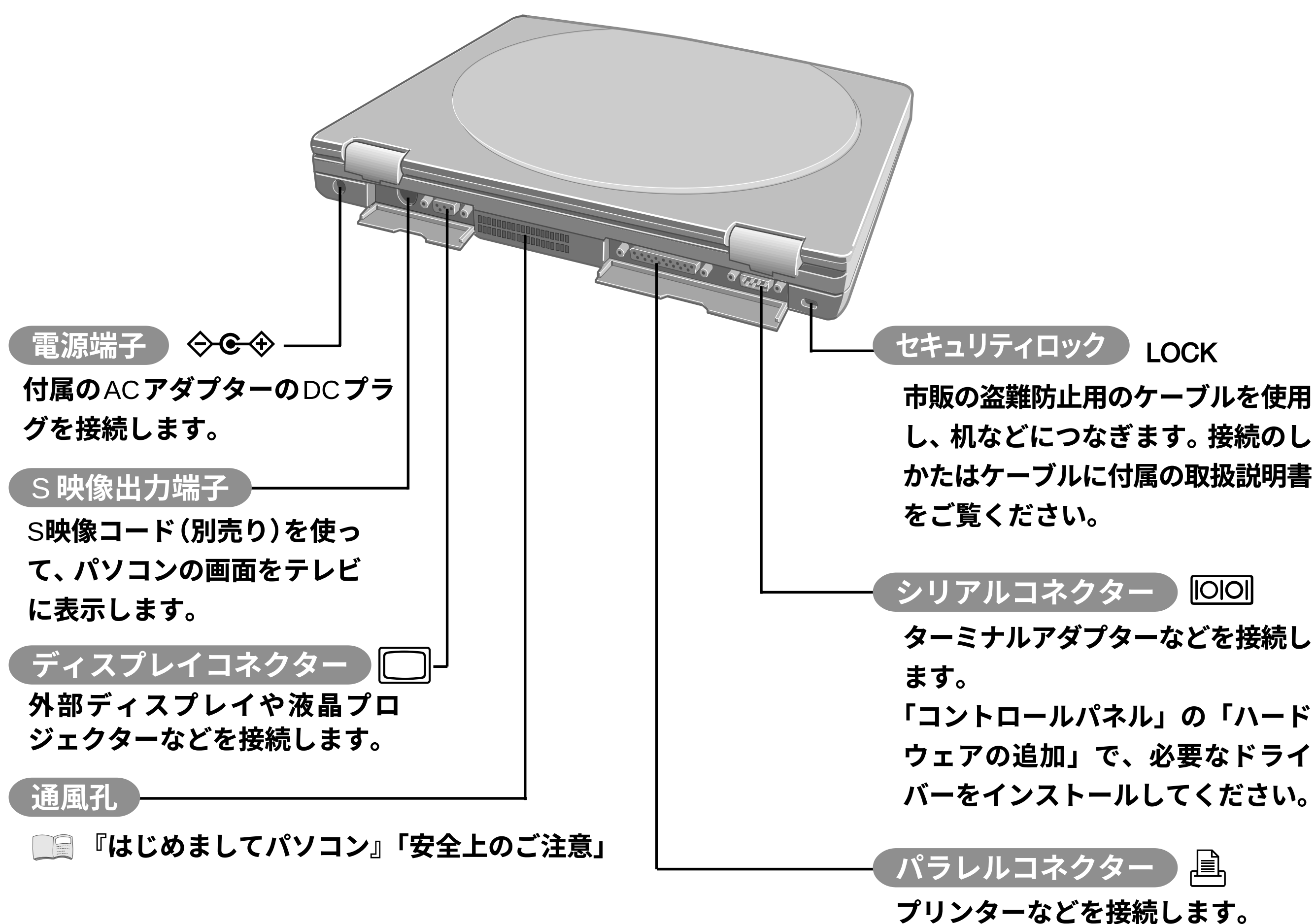
ワイヤレスコムポート 

携帯電話や PHS 電話で通信する場合、別売りの携帯電話接続ケーブルや PHS 電話接続ケーブルを接続します。

前面（左）

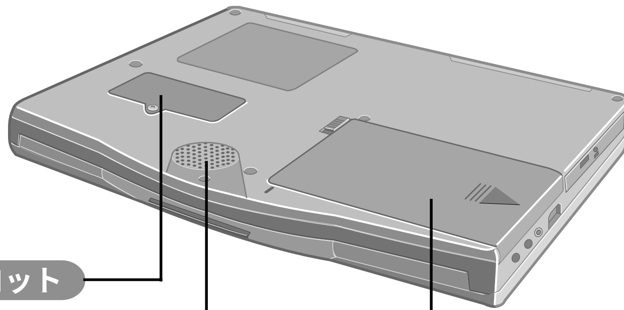

LCD パネル(ディスプレイ)
キーボード
ジョグホイール
ホイール機能付きマウスのホイールの働きをします。
トラックボール
上下ボタンと合わせてマウスの代わりとして使います。
下ボタン
マウスの右ボタンとして使います。
上ボタン
マウスの左ボタンとして使います。
DVD-ROM&CD-R/RW一体ドライブ
<CF-X1FR、CF-X1FM>
DVD ビデオの再生や CD-R、CD-RW への書き込みができます。
CD-R/RW ドライブ
<CF-X1FW>
CD-R や CD-RW への書き込みができます。
オーディオ出力端子
市販のオーディオ用ヘッドホン、スピーカーなどを接続します。
マイク入力端子
市販のミニジャックタイプのコンデンサー型モノラルマイクロホンを接続します。
SD/ マルチメディアカードスロット
SD/MULTI MEDIA CARD
SD メモリーカードまたはマルチメディアカード（MMC）を取り付けることができます。
光デジタル音声出力端子 / オーディオ入力端子
OPT OUT/LINE IN
CD や DVD のデジタルサウンドをほとんど劣化することなく光入力端子付きの MD レコーダーなどに出力します。
またオーディオ出力端子を持ったオーディオ機器からの入力端子としても使えます。
（Windowsが起動すると赤く点灯します。）

背面



電源端子
付属のACアダプターのDCプラグを接続します。
S映像出力端子
S映像コード（別売り）を使って、パソコンの画面をテレビに表示します。
ディスプレイコネクター
外部ディスプレイや液晶プロジェクターなどを接続します。
通風孔
『はじめましてパソコン』「安全上のご注意」
セキュリティロック
LOCK
市販の盗難防止用のケーブルを使用し、机などにつなぎます。接続のしかたはケーブルに付属の取扱説明書をご覧ください。
シリアルコネクター
ターミナルアダプターなどを接続します。
「コントロールパネル」の「ハードウェアの追加」で、必要なドライバーをインストールしてください。
パラレルコネクター
プリンターなどを接続します。

底面



RAM モジュールスロット

メモリーカードを増設するスロットです。

ウーファースピーカー

重低音サウンドを再生します。

バッテリーパック

専用の充電式電池です。

操作パネル

CD プレーヤースイッチを上にスライドすると DV キャプチャー、WinDVD 2000*、Windows Media Player の操作パネルとして使用できます。*CF-X1FR、CF-X1FM のみ
また、音楽 CD のみ Windows が起動していない状態でも CD プレーヤーとして使用できます。

CD PLAYER
OFF
VOLUME
TRACK

再生 / 一時停止

音楽 CD のトラック番号表示※

* Windows が起動していない状態（「スタンバイ」や「休止状態」を含む）のみ

音量調整

音楽 CD　：トラック移動 *1
DVD ビデオ：チャプター移動
DV 再生　：早送り・早戻し *2
*1Windows 起動時、再生中に ⏮ を押すと、１つ前の曲（チャプター）の先頭に戻ります。
*2 またはスロー再生、スロー逆再生

停止 / 取り出し

Windows が起動していない状態*のみ取り出しボタンとして動作します。
*「スタンバイ」や「休止状態」を含む。

メールランプ

メール自動送受信が働き、着信メールがある場合、点灯

SD/ マルチメディアカードアクセスランプ

SD メモリーカードおよびマルチメディアカードにアクセス中に点灯

CD プレーヤースイッチ

バッテリーパックだけで音楽 CD を使う場合、再生が終わって約 10 分間放置すると省電力機能が働き、自動的に CD プレーヤーがオフの状態になります。

状態表示ランプ

NumLk・Caps Lk・ScrLk 機能時：緑色
HDD アクセスランプ
HDD 動作中：緑色
バッテリー状態表示ランプ
電源表示ランプ
電源オン時：緑色
スタンバイ時：緑色点滅
電源オフ時と休止状態時：消灯

画面で見るマニュアル

付属のアプリケーションの操作方法については画面でみる取扱説明書（以降、オンラインマニュアル）を参照してください。オンラインマニュアルに大きく2つのタイプがあります。

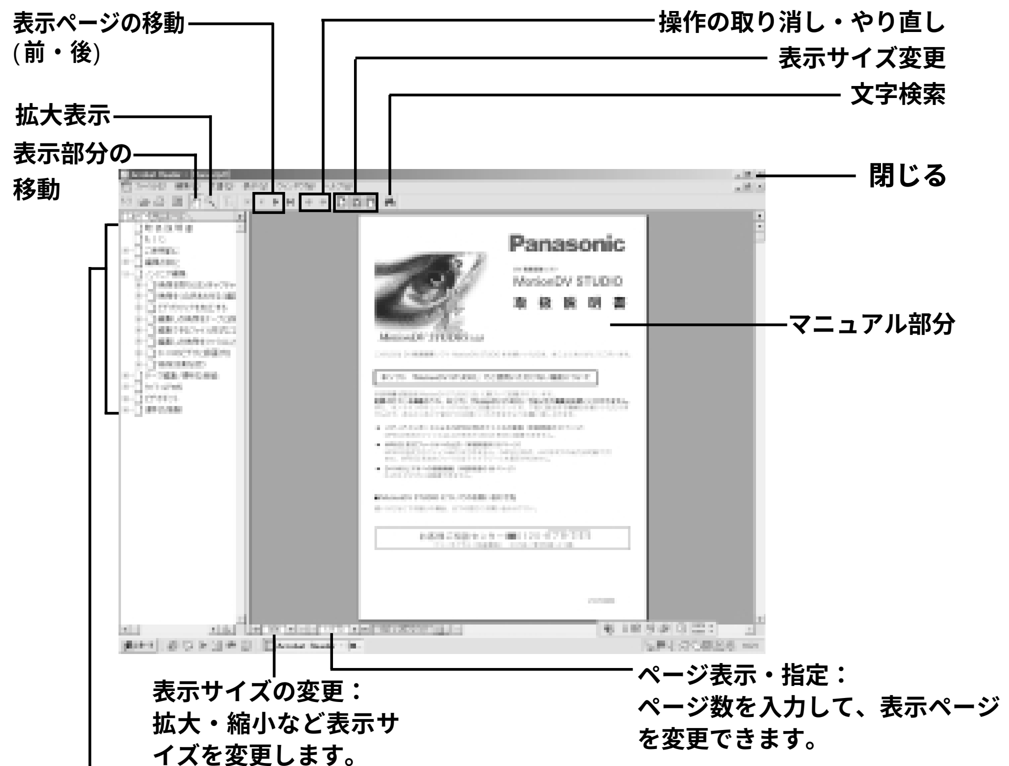
・PDF形式
・ヘルプ形式

PDF形式のオンラインマニュアル

Adobe Acrobat Readerと呼ばれる電子書類を閲覧するソフトを使います。
はじめて起動したとき、「ソフトウェア使用許諾契約書」画面が表示されるので、内容を確認の上、[同意する]をクリックしてください。

●印刷工房2001forパナソニック
[スタート]→[プログラム]→[いんさつどう？ラク！]→[印刷工房2001ユーザーズガイド]
● MotionDV STUDIO取扱説明書
[スタート]→[プログラム]→[Panasonic]→[MotionDV STUDIO3]→[取扱説明書]
● CN-Stage取扱説明書
[スタート]→[プログラム]→[CNC]→[CN-Stage]→[取扱説明書]
● DVD-MovieAlbumLE取扱説明書＜DVD-ROMドライブ搭載機種のみ＞
[スタート]→[プログラム]→[CNC]→[DVD-MovieAlbumLE]→[オンラインマニュアル]
● VideoGift取扱説明書
[スタート]→[プログラム]→[CNC]→[VideoGift]→[取扱説明書]
● VideoPoster取扱説明書
[スタート]→[プログラム]→[CNC]→[VideoPoster]→[取扱説明書]
●駅すぱあとマニュアル
[スタート]→[プログラム]→[駅すぱあと全国版]→[駅すぱあとオンラインマニュアル]
● B's Recorder GOLD取扱説明書
[スタート]→[プログラム]→[B's Recorder GOLD]→[ユーザーズマニュアル]
または[スタート]→[プログラム]→[B's Recorder GOLD]→[補足マニュアル]
●筆ぐるめ取扱説明書
[スタート]→[プログラム]→[筆ぐるめVer.8.0]→[筆ぐるめPDF形式説明書]
●各種情報
[スタート]→[プログラム]→[Panasonic]→[オンラインマニュアル]

＜ワンポイント情報集＞
付属の取扱説明書に書かれていない詳細情報を記載しています。
＜パソコン・サポートとつきあう方法＞
初めてのかたを対象に、電話サポート窓口を上手に利用する方法やパソコンの専門的な用語・略語などについて説明しています。
　編集：社団法人　電子情報技術協会（JEITA）
＜内蔵モデムコマンド一覧＞
内蔵モデムのATコマンドについて説明しています。
＜ワイヤレスコムポートコマンド一覧＞
ワイヤレスコムポートのATコマンドについて説明しています。



「しおり」です。マニュアルによっては「しおり」のないものもあります。
⊞をクリックすると、詳細項目が表示されます。
それぞれの項目名をクリックするとそのページを表示することができます。

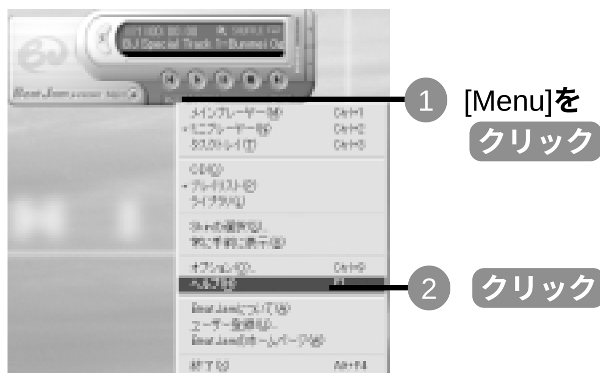


下部の「ページ表示・指定」がタスクバーに隠れて見えないときは、ウィンドウを最大表示にしてください。

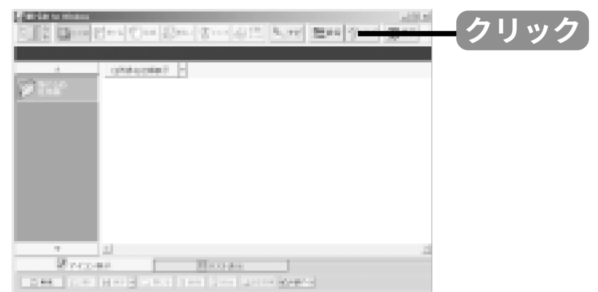
ヘルプ形式（HTML 形式を含む）

主なアプリケーションのヘルプの起動方法は以下のとおりです。

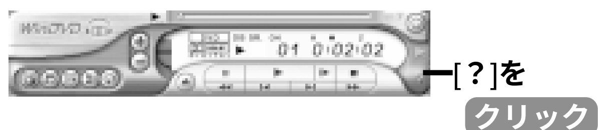
BeatJam X-TREME PLAYER



筆ぐるめ



WinDVD 2000 ＜ DVD-ROM **ドライブ搭載機種のみ＞**



パソコン教室について

全国１５箇所で、パソコン教室を開催しています。
開催場所やカリキュラムなど、詳しい情報は以下のホームページアドレスにアクセスしてご覧ください。

http://www.panasonic.co.jp/imc/

（2001 年 4 月現在）

起動する

1 Windowsを終了して再起動する。

[スタート]→[Windows の終了]をクリックし、[再起動する]を選んで[OK]をクリックする。

2 「Press <F2> to enter SETUP」が表示されているときに F2 を押す。

F2 を押すタイミングが遅いとセットアップユーティリティは起動しません。この場合、Windows を終了して再度やり直してください。

項目

メニュー

PhoenixBIOS セットアップユーティリティ

メイン　詳細　セキュリティ　省電力管理　起動　終了

		項目ヘルプ
BIOS バージョン:	Vx.xxLxx	トラックボールを使用するかどうかを設定します。デフォルト設定を実行すると「有効」になります。外部マウスが正常に動作しない場合は、トラックボールを「無効」にして使用してください。
システム時間:	[xx:xx:xx]	
システム日付:	[xxxx/xx/xx]	
メモリーサイズ:	xxx MB	
プライマリーマスター:	xx GB	
セカンダリーマスター:	CD/DVD ドライブ	
NumLock:	[オフ]	
トラックボール:	[有効]	
スピーカー：	[有効]	

無効
有効

F1 ヘルプ　↑↓ 項目の選択　F5/F6 値の変更　F9 デフォルトの設定

Esc 終了　←→ メニューの選択　Enter ▶サブメニューの選択　F10 保存して終了

サブメニュー

「パスワードを入力してください」と表示されたら、パスワードを入力してください。ただし、ユーザーパスワードとスーパーバイザーパスワードの両方を設定している場合、ここでユーザーパスワードを入力すると表示されないメニューや項目があります。

キー操作

下記のキーのうち、画面下側に表示されているものが使用できます。

F1	:一般ヘルプが画面に表示されます
←→	:「メイン」「詳細」「セキュリティ」「省電力管理」「起動」「終了」の各メニューを選ぶときに使用します。
↑↓	:カーソルが上下に移動します。項目を選ぶときに使用します。
F5 F6	:各項目の設定値を選ぶときに使用します。
Enter	: ↑ ↓ で項目を選んだ後に押すと、各設定項目のサブメニュー画面が表示されます。
F9	:各項目の設定値を工場出荷時の値にします。
F10	:設定を保存して終了します。
Esc	:「終了」メニューが表示されます。
Tab	:日時設定のとき、カーソルの移動に使用します。

終了する

1. ← → で「終了」メニューを選ぶ。

設定を保存して終了
設定を保存しないで終了
デフォルト設定
設定を戻す
設定を保存する

設定を戻す：セットアップユーティリティ起動時の状態、または「設定を保存する」で保存した状態に戻します。

デフォルト設定：工場出荷時の値にします。

2. 設定を保存して終了するか、保存せずに終了するかを選び、Enter を押す。
パソコンが再起動し、Windows が起動します。



・起動時、パスワードの入力を求められた際にユーザーパスワードを入力した場合、「デフォルト設定」の項目は表示されません。
・パスワードが有効になっている場合は、Windowsが起動するまでにパスワードの入力が必要です。

付録

メインメニュー

← →で「メイン」メニューを選ぶ。

パソコンに設定されている日付と時刻を確認できます。
また、設定を変更することができます。

標準設定（工場出荷状態）の画面例

BIOS バージョン:	Vx.xxLxx
システム時間:	[xx:xx:xx]
システム日付:	[xxxx/xx/xx]
メモリーサイズ:	xxx MB
プライマリーマスター:	xx GB
セカンダリーマスター:	CD/DVD ドライブ
NumLock:	[オフ]
トラックボール:	[有効]
スピーカー：	[有効]

スピーカーの[有効]または[無効]を設定します。

トラックボールの[有効]または[無効]を設定します。外部マウスが正常に動作しない場合は､[無効]に設定してください。
(「トラックボール」を「無効」に設定するとジョグホイールも無効になります。)

起動時にテンキー（キー上に青色で印刷された数字など）による入力を[オン]にするか[オフ]にするかを設定します。

現在のメモリー容量やBIOSのバージョンなどを確認することができます。

詳細メニュー

1 ← → で「詳細」メニューを選ぶ。

それぞれのポートの設定を行います。

標準設定（工場出荷状態）の画面例

プラグ＆プレイ：	[使用する]
シリアルポート:	[3F8/IRQ4]
パラレルポート:	[378]
モード:	[ECP]

パラレルポートのデータ送信方向を[ECP]、[EPP]、[単方向]、[双方向]のいずれかに設定します。
[ECP]に対応していない機器を使用する場合は、[双方向]に設定してください。

パラレルポートのポート設定を[378]または[無効]に設定します。

シリアルポートのポート設定を[3F8/IRQ4]または[無効]に設定します。

[使用する]にすると、各項目の設定値を OS 側がより最適と判断する値に自動的に変更することができます。
[使用しない]にすると、各項目の設定値を OS 側は変更することができません。
通常は「使用する」に設定しておいてください。



「プラグ＆プレイ」は、必ず［使用する］に設定しておいてください。［使用しない］に設定すると、Windows が正常に起動しない場合があります。



- セットアップユーティリティの起動時、パスワードの入力を求められた際にユーザーパスワードを入力した場合、「詳細」メニューの設定はできません。（画面表示はされますので、設定内容を確認することはできます。）
- ポート設定では、割り込み要求（IRQ）と I/O ポートアドレスを設定します。

付録

セキュリティメニュー

1 ← →で「セキュリティ」メニューを選ぶ。

標準設定（工場出荷状態）の画面例

起動時のパスワード:	[有効]
▶スーパーバイザーパスワード設定:	[Enter]
ユーザーパスワード保護:	[保護しない]
▶ユーザーパスワード設定:	[Enter]
プロセッサ・シリアル番号機能:	[使用しない]

＜CF-X1FR、CF-X1FM のみ＞
Pentium® IIIのシリアル番号機能を使用するようにするかしないかを設定します。

スーパーバイザーパスワードを設定している場合のみ設定できます。パソコンの起動およびセットアップユーティリティの起動（→下記）をパスワードによって機密保護します。

ユーザーパスワードの変更をできないようにする（保護する）かできるようにする（保護しない）かを設定します。

パソコンの起動およびセットアップユーティリティの起動をパスワードによって機密保護します。

起動時のパスワードを[有効]または[無効]を設定します。



スーパーバイザーパスワードまたはユーザーパスワードを設定している場合、「起動時のパスワード」を「使用しない」に設定していてもセットアップユーティリティ起動時はパスワードの入力が求められます。

パスワード設定のしかた

1. **セットアップユーティリティの「セキュリティ」メニューを選び[スーパーバイザーパスワード設定]または[ユーザーパスワード設定]を選んで Enter を押す。**



・画面は、スーパーバイザーパスワードを設定する場合を例にしています。
・ユーザーパスワードはスーパーバイザーパスワードを設定している場合のみ設定できます。

2. **パスワードを設定する。**

<パスワードを新規に設定する場合>

▶スーパーバイザーパスワード設定	
新しいパスワードを入力してください	[ ]
新しいパスワードを確認してください	[ ]

①パスワードを入力して Enter を押す。
②手順①で入力したパスワードを入力して Enter を押す。



・入力したパスワードは画面に表示されません。
・ユーザーパスワードとスーパーバイザーパスワードを同じパスワードにした場合、そのパスワードはスーパーバイザーパスワードとして扱われ、ユーザーパスワードは設定されていないとみなされます。

<パスワードを変更する場合>

▶スーパーバイザーパスワード設定	
現在のパスワードを入力してください	[ ]
新しいパスワードを入力してください	[ ]
新しいパスワードを確認してください	[ ]

①設定済みのパスワードを入力して Enter を押す。
②新しいパスワードを入力して Enter を押す。
③手順②で入力したパスワードを入力して Enter を押す。



・パスワードは忘れないようにしてください。忘れたパスワードを解除する方法はありません。
・忘れた場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。（パスワードを解除する場合は、修理扱い（有償）となります。）

<次ページへ続く>

<設定済みのパスワードを無効にする場合>

▶スーパーバイザーパスワード設定	
現在のパスワードを入力してください	[　　　　　]
新しいパスワードを入力してください	[　　　　　]
新しいパスワードを確認してください	[　　　　　]

①設定済みのパスワードを入力して Enter を押す。
②何も入力せずに Enter を押す。
③何も入力せずに Enter を押す。

3 「変更が保存されました。」と表示されたら、任意のキーを押す。



セットアップユーティリティの起動時にユーザーパスワードを入力した場合

下記の設定を行うことができません。
- 詳細メニュー（本書 159 ページ）
- セキュリティメニューの一部（スーパーバイザーパスワード設定、ユーザーパスワード保護、プロセッサ・シリアル番号機能 *）*CF-X1FR、CF-X1FM のみ
- 終了メニューおよび F9 の「デフォルト設定」

パスワード入力の制限
- 入力可能な文字は、半角の英数字で、最大 7 文字までです。大文字、小文字の区別はありません。
- Shift や Ctrl およびスペースキーなどの特殊キーとあわせて入力することはできません。
- テンキーによる入力はできません。数字は、キーボード上段の数字キーを使って入力してください。

無断でパスワードを変更されることを避けるために
- セットアップユーティリティを起動したままパソコンから離れないでください。
- 「ユーザーパスワード保護」を「保護する」に設定してください。

パスワードを設定時の起動

以下のようにパスワードの入力を求められますので、設定したパスワードを入力してください。

セットアップ
　ユーティリティ起動時：パスワードを入力してください。[　　　]
　スーパーバイザーパスワードまたはユーザーパスワードを入力してください。ただし、ユーザーパスワードを入力した場合、設定できない項目があります。

　パソコン起動時：

　パソコン起動時のパスワード要求はパスワードを設定していて起動時のパスワードが有効になっている場合に表示されます。上記アイコンが表示されたら、スーパーバイザーパスワードまたはユーザーパスワードを入力してください。
　スタンバイや休止状態からのリジューム時には、パスワード入力は要求されません。（MS-DOS モードの使用時を除く）

パスワードの入力を 3 回間違えると
- 電源オン時には、電源が切れます。
- スタンバイからのリジューム時には、スタンバイに戻ります。*

　* ファーストエイド FD などから起動して MS-DOS モードで使用しているときのみ。

省電力管理メニュー

1 ← → で「省電力管理」メニューを選ぶ。

標準設定（工場出荷状態）の画面例

インテル(R)SpeedStep(TM)テクノロジ：	[自動設定]
CD/DVDドライブ速度：	[高速]

CD ドライブまたは DVD-ROM ドライブの最大速度を[高速][中速]のいずれかに設定します。CD-R/RW または DVD-ROM の振動が大きい場合やバッテリーでの使用時に消費電力を抑えたい場合などは、[中速]にして使用してください。

＜CF-X1FR、CF-X1FM のみ＞
インテル®SpeedStep®テクノロジ対応 Pentium IIIプロセッサの処理スピードを[自動設定][常に省電力][常に最大速]のいずれかに設定します。[自動設定]の場合、AC アダプター接続時は最大速に、バッテリーでの使用時は省電力に切り換わります。

起動メニュー

1 ← → で「起動」メニューを選ぶ。

システムを起動するドライブの優先順位を設定します。

1. [フロッピードライブ]
2. [ハードディスクドライブ]
3. [CD/DVD ドライブ]

工場出荷時の設定は、[フロッピードライブ]→[ハードディスクドライブ]→[CD/DVD ドライブ]の順です。

- 優先順位を 1 つ上げる場合は、↑ ↓でデバイスを選択して F6を押す。
- 優先順位を 1 つ下げる場合は、↑ ↓でデバイスを選択して F5を押す。



オペレーティングシステムを起動するデバイスは、パソコン起動時にも選択することができます。
電源を入れ、「Press <ESC> to enter Boot First Menu」が表示されているときに Escを押すと、デバイスの選択画面が表示されます。[起動]メニューの設定を変更すると、選択画面の表示も変更されます。



フロッピーディスクドライブは松下製の外部 FDD（品番：CF-VFDU03J）のみサポートしています。

エラーコード一覧

ここでは、ハードウェアの不良が発生した場合など、起動時に表示されるエラーコードとその原因・対処について説明します。

0211　キーボードエラーです。
外部キーボードが動作していません。外部キーボードを取り外してください。

0251　システム CMOS のチェックサ ムが正しくありません。−デフォルト値が設定されました。
CMOS データがアプリケーションによって壊されたか、変更されました。
セットアップユーティリティでいったんデフォルト設定にした後、再度、適切な値に設定し直してください。
それでもエラーになる場合は、CMOSバックアップバッテリーが消耗している可能性がありますので、「ご相談窓口」にご相談ください。

0271　Check date and time settings
システムの日付と時間が正しくありません。セットアップユーティリティで日付と時間を正しく設定してください。

0280　起動を 3 回失敗しました。−デフォルト値を使用して起動します。
電源を入れてから OS が起動するまでに、3 回連続してシステムがシャットダウンされました。セットアップユーティリティでデフォルト設定にし、日付・時刻を合わせてください。なお、正しく OS を起動すれば表示されることはありません。

02B0　フロッピーディスク A のエラーです。
ドライブが正しく接続されているか確認してください。
正しく接続してもエラーになる場合は、ドライブの故障が考えられます。ご相談窓口にご相談ください。

下記のエラーコードが表示された場合は、そのメッセージを記録してご相談窓口にご相談ください。

0200　ハードディスクエラーです。
ハードディスクドライブまたはシステムボードの故障です。

0212　キーボードコントローラエラーです。
システムボードの故障です。

0230　システム RAM エラー。オフセットアドレス：nnnn
メモリーの故障です。

0231　シャドウ RAM エラー。オフセットアドレス：nnnn
メモリーの故障です。

0232　拡張 RAM エラー。オフセットアドレス：nnnn
メモリーの故障です。

0250　システムのバッテリがありません。−バッテリを交換して、コンピュータを再起動して下さい。
CMOS バックアップバッテリーが消耗しています。
バッテリーの交換が必要です。

0260　システムタイマーエラーです。
システムボードの故障です。

0270　リアルタイムクロックエラーです。
システムボードの故障です。

02D0　システムキャッシュエラーです。−キャッシュは使用できません。
CPU の故障です。

02F5　DMA のテストが異常終了しました。
システムボードの故障です。

利用できる電話機の種類と機能

電話機の種類 *1	通信モード	ダイヤルパラメーター *2	最大通信速度 *5	発信	着信
携帯電話(PDC)	回線交換	#96（書式１）	9600 bps	○	○
	FAX 通信	#96（書式１）	9600 bps	○	○
	パケット通信	#00（書式１）	9600 bps/28800 bps*4	○	×
NTT ドコモ PHS	PIAFS 1.0	#32（書式１）	32000 bps	○	○
	PIAFS 2.0	#64（書式１）	64000 bps	○	○
	Analog PTE	#33（書式２）	33600 bps(32000 bps)*3	○	×
	Analog PTE FAX	#33（書式２）	14400 bps	○	×
	ISDN PTE	#65（書式２）	64000 bps	○	×
アステル PHS	PIAFS 1.0	不要（書式１）	32000 bps	○	○
	Analog PTE	不要（書式２）	33600 bps(32000 bps)*3	○	×
	ISDN PTE	不要（書式２）	64000 bps(32000 bps)*3	○	×
α DATA	無線モデム	##1（書式１）	14400 bps	○	×
	無線インターネット	##2（書式１）	32000 bps	○	×
α DATA32	無線モデム	##1（書式１）	14400 bps	○	×
	無線インターネット	##2（書式１）	32000 bps	○	×
	PIAFS 1.0	##3（書式１）	32000 bps	○	○
α DATA64	無線モデム	##1（書式１）	14400 bps	○	○*6
	無線インターネット	##2（書式１）	32000 bps	○	×
	PIAFS 1.0	##3（書式１）	32000 bps	○	○
	PIAFS 2.1	##4（書式１）	64000 bps	○	×
	PIAFS 2.1(PTE)	##4（書式３）	64000 bps	○	×

*1 上記の表にあげた種類の電話機でも一部の機種で利用できない場合があります。
また、携帯電話、PHS 電話を本機に接続するには、別売りの専用ケーブルが必要です。
*2 アクセスポイントに応じて特定の通信モードで接続する場合、**アクセスポイントの電話番号を指定する際に、上記の表のダイヤルパラメーターを下記の書式１～３に従って追加してください。**
（下記の電話番号は入力例で架空のものです。）
*3 無線区間の制約により、（　）内の速度に制限されます。
*4 最大9600 bps しかサポートしていない電話機でも、ダイヤルアップネットワーク等では接続速度は28800 bps と表示されます。
*5 プロトコルオーバーヘッド等により、実質通信速度は最大通信速度を下回る場合があります。
*6 AT コマンドによる設定が必要です。

＜書式１＞

0669081001#32*
└ダイヤルパラメーター（NTTドコモPHSで「PIAFS 1.0」の場合の例）
アクセスポイントの電話番号

* アステルPHSの場合、ダイヤルパラメーターの入力は不要です。

＜書式２＞

アナログまたはISDNのアクセスポイントに接続するときの書式です。PTE アクセスポイントを経由する必要があるため、下記のように設定します。

1000*0669081001#33*
PTEアクセスポイントの電話番号
アクセスポイントの電話番号
ダイヤルパラメーター（ドコモPHSで通信モードがAnalog PTEの場合の例）

* アステルPHSの場合、ダイヤルパラメーターの入力は不要です。
PTEアクセスポイントの電話番号については、それぞれの通信会社のホームページなどでご確認ください。

＜書式３＞

1000##4*0669081001
アクセスポイントの電話番号
ダイヤルパラメーター
PTEアクセスポイントの電話番号

PTEアクセスポイントの電話番号については、それぞれの通信会社のホームページなどでご確認ください。

さくいん

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

松下電器産業株式会社　AVC ネットワーク事業グループ　PCC ビジネスユニット

〒 101-0032 東京都千代田区岩本町 3 丁目 2 番 4 号 東京建物岩本町ビル

FJ0401-1051

DFQM2128ZA

